



基本的な機能

ナビゲーション機能

通信機能

オーディオ機能

その他

Honda インターナビシステム

オーナーズマニュアル

説明書について

Honda インターナビシステムの取扱説明書は次の2部構成になっています。

取扱説明書（本書）

Honda インターナビシステムの基本的な機能をわかりやすく記載しています。



！ お願い

記載されていない内容や困ったときは「デジタルオーナーズマニュアル（CD-ROM版）」を必ずお読みください。

デジタルオーナーズマニュアル（CD-ROM版）

Honda インターナビシステムの機能を十分ご理解いただけるようにすべての機能を詳しく説明しています。



お知らせ

この CD-ROM は Honda インターナビシステムでは見ることができません。
CD-ROM ドライブが装着されているお手持ちのパソコンでご覧ることができます。

**このたびは Honda 車をお買い上げいただき、
ありがとうございます。**

安全で快適なドライブをお楽しみいただくために、
ご使用前に必ずお読みください。

この本は 5 つの分類に分けて説明しています。

各分類の特徴は右記のとおりでインデックスの色分けは分類を説明しています。

① お願い

- ・車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
- ・初期画面を表示した後に大切なメッセージを表示します。必ずお読みください。

お知らせ

- ・操作パネル色や地図色の設定がこの本に記載の画像と異なる場合があります。色の設定の変更については、「ナビ機能の設定を変える」(P137) を参照してください。
- ・仕様変更などにより、この本の内容と実車が一致しない場合もありますのでご了承ください。
- ・画面の表示の色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- ・弊社は、本機に収録されている地図データなどが完全・正確であることを保証するものではありません。
- ・弊社は、Honda インターナビシステムがお客様の特定目的を満足させることを保証するものではありません。

基本的な機能 …(A ~ D) 章

知っておくと役に立つ基本的な機能を説明

ナビゲーション機能 …(E ~ J) 章

ナビゲーション機能に関する操作

通信機能 …(K) 章

インターナビ・プレミアムクラブ機能に関する操作

オーディオ機能 …(L ~ M) 章

音楽や映像の機能に関する操作

その他 …(N ~ R) 章

その他の機能や専門用語、各機能の詳細な情報



こんなときには使えます

Honda インターナビシステムでできることを、いくつかご紹介します。





安全にお使いになるために

Honda インターナビシステムの取り扱いを説明しています。

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

危険	指示に従わないと、 死亡または重大な傷害に至るもの
警告	指示に従わないと、 死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
注意	指示に従わないと、 傷害を受ける可能性があるもの

安全に関する記号

🚫 禁止（してはいけないこと）を示します。

その他の表示

● お願い

お車のために守っていただきたいこと。
Honda インターナビシステムをご使用
いただく際に守っていただきたいこと。

⚠ 警告

- ・テレビや DVD ビデオなどを見たり、ナビゲーションの操作をすると同時に、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。

車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



⚠ 注意

- パネルの収納時に手や指が挟まらないようご注意ください。



- 安全のため運転者は、走行中に操作しないでください。

また、走行中に画面を見るときは、必要最小限にしてください。

前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。



⚠ お願い

- 目的地（自宅）への案内は、道路の状況やHondaインターナビシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。



- 安全のために、走行中に操作できない機能があります。画面に「走行中は安全のため操作できません」などのメッセージが出ますので、安全な場所に停車して操作してください。



⚠ お願い

- 停車して操作するときは、停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。



- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。エンジンを始動してからお使いください。



もくじ

基本的な機能



知っておくと役に立つ基本的な機能を説明。

ナビゲーション機能



ナビゲーション機能に関する操作。

通信機能



インターナビ・プレミアムクラブ機能に関する操作。

オーディオ機能



音楽や映像の機能に関する操作。

その他



その他の機能や専門用語、各機能の詳細な情報。

A 本の見かた

この本の見かたについて説明しています。

10 知りたい機能の調べかた

メニュー名から探すとき	10
目的別に探すとき	10
表記と意味	12

B ナビゲーションのしくみ

Honda インターナビシステムでできることがこれでわかります。

14 こんなことができます

16 各部の名前とはたらき

17 ナビゲーション画面の見かた

C 覚えておきたい基本操作

必要となる操作を説明しています。

18 地図の縮尺を切り換える

地図を詳細 / 広域で見る	18
---------------	----

19 案内の音量を調節する

20 タッチ操作のしかた

～にタッチするとき	20
リストから項目を探すとき	20
タブスイッチがあるとき	20
他のページに情報があるとき	21
地図をスクロールするとき	21
直前の画面に戻るとき	21

22 文字入力のしかた

入力キーボードの配列を変更する	23
-----------------	----

定型文を入力する	23
----------	----

D はじめにする基本操作

まず最初に行っていただきたい3つの操作を説明しています。

24 操作モードを選ぶ

ナビが初めての方には	24
------------	----

いろんな機能を使いたい方には	25
----------------	----

26 自宅を登録する

28 自宅の位置を変更する

29 地図の向きを決める

E 表示にすること

表示内容に関する見かたや変更方法について説明しています。

30 地図の表示方法を変える

マップモードを切り換える	30
--------------	----

表示方法の種類	30
---------	----

31 VICS 情報表示について

32 いろいろなメニュー画面

「目的地」ボタンを押したとき	32
----------------	----

「メニュー」ボタンを押したとき	34
-----------------	----

「画面」ボタンを押したとき	35
---------------	----

「SOURCE」ボタンを押したとき	36
-------------------	----

地図をスクロールしたとき (ポイントメニューの表示)	37
-------------------------------	----

	にタッチしたとき (ワンプッシュメニュー / カスタマイズメニューの表示) ... 38
39	走行中に表示する案内 ルート案内中の表示 39
42	高速道路の施設を確認する ジャンクションの分岐先の 情報を見る 42 サービスエリアや パーキングエリアの情報を見る... 42
43	施設の詳細な情報を確認する 建物の絵に合わせたとき 43

F	ランドマークに関するこ ンビニやファーストフード店、ガソリン スタンドのマークを地図上に表示できます。 44 表示するランドマークを選ぶ
----------	--

G	場所を登録する 目的地や経由地の設定に利用できるよく 行く地点や目印になる場所を登録するこ とができます。
45	よく行く場所を登録する よく行く地点を登録するには 45 よく行く地点の情報を確認 / 編集する 46 よく行く地点を消去する 47

48	好みのマークで場所を登録する マークを登録するには 48 マークの情報を確認 / 編集する 49 マークを消去する 50 パーソナル・ホームページと 同期する 50
-----------	--

H 場所を探す

ルートを設定するときや場所を登録する
ときの場所の探しかたを説明しています。

51	特定の施設を探す 電話番号がわかっているとき 51 施設名がわかっているとき 52 駅を探しているとき 53
54	近くの施設を探す 近くにある施設を探すとき 54
55	友人・知人宅を探す 住所がわかっているとき 55 地名がわかっているとき 56
57	駐車場を探す 駅周辺の駐車場を探すとき 57 近くの駐車場を探すとき (駐車場セレクト) 58
59	その他の方法で探す 郵便番号がわかっているとき 59 マップコードがわかっているとき ... 59 地図をスクロールして探すとき 60
61	場所を探した後にできること

I	ルートを設定する さまざまな方法で目的地(経由地)を設 定し、ルート計算を行います。
----------	---

63	探した場所に行く 目的地を設定するには 63 最近行った場所に もう一度行くとき 64
65	登録した場所に行く 自宅に帰るとき 65 よく行く地点に行くとき 65 マークの場所に行くとき 65
66	「案内開始」の前にできること 新しい道路の情報があったとき 67

J ルート設定後にできること

ルート設定し、案内開始後にルートの確
認や計算条件の変更、経由地の追加など
ができます。

68	ルートを確認する ルートの全体を表示する 68
69	ルートを変更する 目的地を消去する 70

「もくじ」は次のページへつづきます >>

K インターナビの通信サービスを使う

Honda からのお知らせや気象情報を確認するサービスを利用できます。

71 通信機能をご利用になる前に	
72 インターナビ・プレミアムクラブとは	
73 こんなことができます	
74 通信機能を使う	
Bluetooth で携帯電話を接続する	74
登録した携帯電話を選択する	75
登録した携帯電話を消去する	75
接続先を選ぶ	76
77 Honda からのお知らせを確認する	
履歴を確認する	77
78 気象情報を確認する	
気象情報を確認するには	78
internavi ダイレクトから接続する	78
79 新しい道路データを取得する	
ルート周辺に新しい道路が あったときには	79
一覧から新しい道路のデータを 取得するには	79

L オーディオ・テレビ

音楽 CD やテレビ、DVD ビデオなどの操作方法をわかりやすく説明しています。

80 ディスクの取り扱いについて	
ディスクの正しい使いかた	80
再生できるディスクの種類	82
ディスクを入れる / 取り出す	83
84 USB ジャックについて	
対応機器について	84
USB ジャックに接続する	85
86 オーディオ・テレビの基本操作	
ナビゲーション画面から オーディオ画面に切り換えるには	86
別のメディアに切り換えるには	86
音量を調節するには	87
オーディオ機能を終了するには	87
88 交通情報を聞く	
交通情報を聞くには	88
89 ラジオを聞く	
ラジオを聞くには	89
91 音楽 CD を聞く	
音楽 CD を聞くには	91
93 MP3/WMA ディスクを聞く	
MP3/WMA ディスクを聞くには	93
95 USB デバイスの曲を聞く	
USB デバイスの曲を聞くには	95
97 iPod の曲を聞く	
iPod の階層について	97
iPod の曲を聞くには	98
100 CD チェンジャーで再生する	
CD チェンジャーできくには	100
101 テレビを見る	
テレビを見るには	101
104 DVD ビデオを再生する	
DVD ビデオを見るには	104
DVD ビデオの操作画面を表示する	104
107 ビデオに切り換える	
ビデオ機器の接続について	107
ビデオの見かた	107

M HDD サウンドコンテナ

音楽 CD を Honda インターナビシステムのハードディスク (HDD) に録音して、再生する機能です。

108 HDD サウンドコンテナとは	
109 グループとプレイリストについて	
110 録音する	
CD の曲をすべて録音する	110
録音を停止するとき	110
録音を開始するとき	110
111 HDD サウンドコンテナできく	
HDD サウンドコンテナできくには	111
114 新しくプレイリストを作る	
新しくグループを作る	114
新しくプレイリストを作るには	114
好みの曲を 1 つずつ選んで 登録するとき	115
検索機能を使って登録するとき	115

117	グループ、プレイリスト、トラックを消去する
118	HDD サウンドコンテナの曲をすべて消去する
119	タイトル情報を取得する タイトル情報を取得するには 120 「No Title リスト」の タイトル情報を取得する 121

N VICS を使う

VICS センターに集められた交通情報を利用することで Honda インターナビシステムをより活用することができます。

122	VICS とは VICS 情報の提供方法について 122 VICS 情報の画面表示について 123 VICS 情報が受信しにくい状況 124
125	インターナビ VICS とは インターナビ VICS を使った ルート計算について 125 インターナビ・フローティングカーサイステムについて 125
126	VICS からの情報を確認する ルート上の交通情報を確認するとき ... 126 地図をスクロールして 情報を確認するとき 127 場所を探して情報を確認する 127 登録した受信地点周辺の 情報を確認するとき 128
129	FM 文字多重放送を見る リストから放送局を選ぶ 129

130	VICS 情報について VICS センターの運用時間 130 VICS についてのお問い合わせ先 ... 130
-----	--

O その他

スケジュールの管理や個人情報を守る
シークレットモードを利用することができます。

131	スケジュールを管理する
132	シークレットモードを使う シークレットモードを設定するとき... 132 シークレットモードを解除するとき ... 132
133	ハードディスク容量を確認する
134	保存データを消去する
135	地図 / その他の情報について

P 環境の設定について

Honda インターナビシステムの各機能の初期設定を行うことができます。

136	ナビ機能の設定を変える 設定内容について 136
138	地図データを更新する DVD で地図を更新するには 138

140	オーディオ・テレビの設定を変える 音質を調節するには 140 映像の色を調節するには 140 ワイド画面に切り換えるには 141 DVD ビデオの初期設定を 変更するには 141 HDD サウンドコンテナへの 録音方法を設定するには 141
-----	---

Q 困ったときは・・・

「故障かな?」と思ったり、「どうしたらいいの?」と困ったときは、本章をチェックしてみてください。

142	Q & A (よくある質問について) ナビゲーション機能について 142 通信機能について 143 地図データについて 145 オーディオ機能について 147
-----	---

R 付録

さまざまな専門知識、情報を記載しています。

148	ナビ専門用語集
152	画面マップ
165	さくいん
172	VICS 情報有料放送サービス契約約款
174	Gracenote サービスについて
176	お問い合わせ、ご相談窓口

本の見かた

この本の見かたについて説明しています。

A

知りたい機能の調べかた

知りたい機能を素早く、簡単に探せるように、いろいろな方法を紹介していきます。

メニュー名から探すとき

画面に表示するメニュー名の機能が
知りたいときは、「[さくいん](#) (P165)
」を利用します。

画面表示



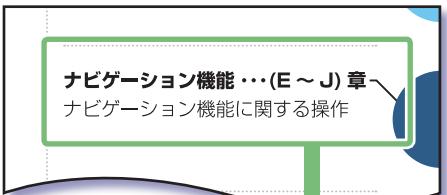
「さくいん」のページ

近くにある施設を探す.....00
地図をスクロールして探す.....00
地名を入力して探す.....00
駐車場.....00
電話番号で探す.....12
ナンバー一覧で探す.....00
名称で探す.....00
郵便番号で探す.....00

目的別に探すとき

「～へ行きたい」などの目的がある
ときは、「[もくじ](#) (P6)」を利用します。

「インデックス」で目的の機能を確認



「もくじ」のページ

見る.....00
る.....00
H 場所を探す
ルートを設定するときや場所を登録するときの場所の探し方を説明しています.....00
すること
マップ、ガリソン表示できます。
電話番号がわかつているとき.....12
WEBナビゲーションしているとき.....00
駅を探しているとき.....00
近くの施設を探す.....00

場所を探す

ルートを設定するときや場所を登録するときの
場所の探し方を説明しています。



※ これらのページは説明のためのページです。
実際の操作説明や参照先とは異なります。

[簡単操作] **[標準操作]**

特定の施設を探す

電話番号や施設の名称がわかっているとき、
簡単に探せます。

場所を探す方法を決める

▼
電話番号や施設の名称で、
場所を探す

▼
場所を探した後にできること (POO)
場所が決まつたら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

電話番号がわかっているとき

探している施設の電話番号がわかっているとき
に便利です。

1 [簡単操作]

目的地 → 電話番号で探す
にタッチする

[標準操作]

目的地 → 探し方 1 の
電話番号にタッチする

2

電話番号を入力する



3

検索開始にタッチする

▼
場所を探した後にできること (POO)

場所が決まつたら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

特定の施設を探す

表記と意味

本書で使用している、各表記の意味を説明します。

表記	意味
① 簡単操作	簡単操作モードで操作可能な機能を示します。 (→ P24)
② 標準操作	標準操作モードで操作可能な機能を示します。 (→ P25)
③ ○○○○	Honda インターナビシステム本体のボタンを示します。 (→ P16)
④ ○○○○	液晶画面に表示するタッチスイッチ(青)を示します。
⑤ ○○○○	液晶画面に表示するタッチスイッチ(黒)を示します。
⑥ ①○○○とは!?	専門用語の説明です。
⑦ 通信	通信機能を必要とします。※ 1 通信機能は、Bluetooth 対応の携帯電話が必要です。
⑧ (P000)	参照ページを示します。
⑨ ① お願い	お車のために守っていただきたいこと。Honda インターナビシステムをご使用いただく際に守っていただきたいこと。
⑩ 見出し	説明の内容を示す見出しだす。

※ 1 通信費用が別途必要です。

場所を探す

① ルートを設定したこと
② 場所の登録
③ しかたを説明
④ 場所を検索するときの
⑤ 検索開始

マークを消去する

⑥ パーソナル・ホームページとは?
⑦ パーソナル・ホームページと同期する
⑧ パーソナル・ホームページとは?
⑨ お願い
⑩ 場所を登録する

G

※ これらのページは説明のためのページです。実際の操作説明や参考先とは異なります。



地図をスクロールして探すとき

地図をスクロールして、場所を探します。
現在地から近い場所を目的地や経由地、登録地にするときに便利です。

- 1 目的地 → 探し方1 の
地図からにタッチする

- 2 探している位置に○を合わせる



場所を探す



目的地を消去する

設定した経由地や目的地を消去して、ルート案内を終了させると行います。

- 1 **簡単操作**
目的地 → 目的地を消去する
にタッチする

- 2 **標準操作**
目的地 → 目的地消去
にタッチする

目的地の消去が完了しました。

ナビゲーションの しくみ

Hondaインターナビシステムでできることが
これでわかります。

B

こんなことができます

ナビを使うのがはじめての方にも、使いこなしている方にもお勧めしている機能をご紹介します。

ナビを使うのが
はじめての方におすす
めの機能はコチラ。

インターナビ通信機能
を使う方におすすめの
機能はコチラ。

P24

簡単操作モード



簡単に使えるモードがあります。

よく使う機能を簡単に使えるようにまとめた「簡単操作モード」に切り替えます。

P125

インターナビ VICS



高精度な交通情報を利用できます。

出発地から目的地までの交通情報を取得して、最適なルート誘導を行います。

P78

インターナビウェザー



気象情報を画面に表示します。

天気情報や警報・注意報を画面に表示し、安全なドライブをサポートします。

こんなことができます

P51 目的地設定



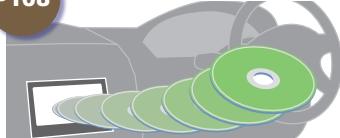
さまざまな方法で場所を探します。
施設の名称や電話番号、住所などから
場所を探し、目的地に設定することができます。

P65 自宅へ帰る



帰り道は簡単に設定できます。
あらかじめ自宅を登録しておけば、
行き先からの帰り道が簡単に設定できます。

P108 HDD サウンドコンテナ



音楽 CD を HDD に録音できます。
本機内蔵のハードディスクに音楽 CD
の曲を録音できるので、車内に音楽 CD
を置いておく必要がありません。

P58 駐車場セレクト



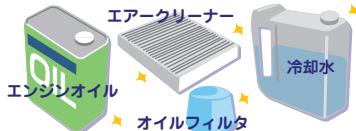
駐車可能な駐車場だけを表示。
車両サイズに合わせた駐車場を検索。
料金や形状の条件で絞り込みも可能です。

P73 パーソナル・ホームページ



自宅でドライブプラン。
インターネットで、ドライブ計画や
My スポットを設定、カーナビと共有
することができます。

カーカルテ



オイルなどの交換時期をお知らせ
走行距離を通信してパーソナル・ホー
ムページで管理。
最適な交換時期をお知らせします。

各部の名前とはたらき

Honda インターナビシステム本体の各部の名前とはたらきについて説明します。

※イラストは代表例を記載しています。

パネルが閉じているとき



① 液晶画面

② 画面 ([→ P35](#))

画面を設定、調節するときに使います。

③ メニュー ([→ P34](#))

メニュー画面にするときに使います。

④ 目的地 ([→ P32,P33](#))

目的地を選ぶときに使います。

⑤ 詳細 / 広域 ([→ P18](#))

地図のスケールを詳細 / 広域にします。

⑥ 現在地

現在地の地図画面にするときに使います。

⑦ ▲ ([→ P83](#))

パネルを開閉するときに使います。パネルを開けると入っていたディスクは自動的に出できます。

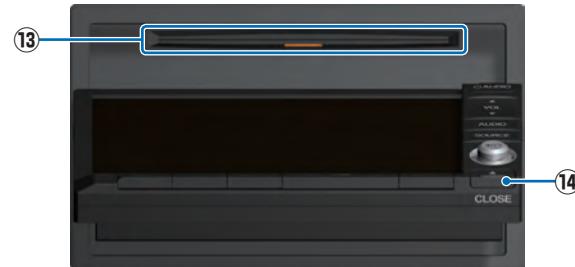
⑧ ⓘ (ジョイティック)

地図のスクロールやメニューの選択・決定(実行)などを行うときに使います。

⑨ SOURCE ([→ P36](#))

オーディオのメディアを切り換えるときに使います。

パネルが開いているとき



⑩ AUDIO ([→ P86](#))

ナビゲーション画面とオーディオ画面を切り換えるときに使います。

⑪ VOL ([→ P87](#))

スピーカーの音量を調節します。

⑫ ⌂ AUDIO ([→ P87](#))

テレビ・オーディオを起動または終了するときに使います。

⑬ ディスク挿入口 ([→ P83](#))

DVD ビデオや CD、CD-R/RW、地図更新ディスクを挿入します。

⑭ CLOSE ([→ P83](#))

パネル部分を閉じるときに使います。



注意

- CD や DVD ビデオのディスクを出したあとは、必ずパネルを閉めてください。パネルが開いていると、衝突したときにパネルにぶつかって思わぬ事故につながります。
- パネルの収納時に手や指が挟まれないようにご注意ください。

ナビゲーション画面の見かた

簡単操作 標準操作

地図に自車位置を表示している画面をナビゲーションの「現在地画面」と言います。



① 方位マーク (N、E、S)

地図の方位を示します。タッチすると、地図向き (P29) およびマップモード (P30) を切り換えることができます。

② スケール表示

下の がスケールの距離を示します。(2D マップのみ) タッチするとスケールバーが表示され、[広域]/[詳細] で地図の縮尺が変更できます。

③ 到着予想時刻 / 残距離

目的地を設定すると目的地(経由地)に到着するおおよその予想時刻および残りの距離を表示します。

④ 自車位置マーク

○は、現在の位置を示します。
▲は、車の方向を示します。

⑤ スケジュールアイコン

当日に実行できなかったスケジュールがあるときに表示します。
→「スケジュールを管理する」(P131)

⑥ 走行軌跡 (→ P148) ★

今までに通った約 100km 分の走行軌跡が表示できます。走行軌跡は地図のスケールが 50km 以下のときに表示します。また、走行軌跡は [メニュー] → [機能設定] → [表示設定] → [走行軌跡表示消去] → [消去する] で消去することもできます。(標準操作モードのみ)

⑦ VICS 情報提供時刻表示

受信した VICS 情報の提供時刻を表示します。

⑧ 現在時刻 ★

現在の時刻は、GPS(P150)衛星から受信した電波に基づいて表示します。時刻を合わせる必要はありません。

⑨ 現在地の地名 ★

都道府県名と市区町村名を表示します。

地図スケール	市区町村名	都道府県名
10m ~ 500m	表示する	表示しない
1km ~ 5km	表示する	表示する
10km ~	表示しない	表示する

場所によっては、地名や路線名が表示されないところもあります。

⑩ アイコン

タッチするとワンプッシュメニュー / カスタマイズメニューを表示します。(→ P38)
カスタマイズメニューではよく使う機能を登録しておくことができます。

⑪ 方面看板表示 ★

ルート走行中、交差点の手前 500m 以内に近づくと表示します。
(東京、名古屋、大阪周辺の主要な交差点のみ)
表示は実際の標識と異なる場合があります。

⑫ レーン情報 ★

ルート走行中、交差点の手前 500m 以内に近づくと表示します。
(レーン情報のデータがある交差点のみ)

⑬ 交差点名

案内交差点に名称がある場合は交差点名称を表示します。

★ は「ナビ機能の設定を変える」(P136) で [表示する]/[表示しない] などの設定変更が行える機能を示しています。

B

ナビゲーションのしくみ

覚えておきたい 基本操作

必要となる操作を説明しています。

C

地図の 縮尺を切り換える

10m ~ 300kmまでの範囲で地図のスケールを変えることができます。

[簡単操作] [標準操作]

地図を詳細 / 広域で見る

1 広域 または 詳細 を押す



スケールバーが表示され、
スケールレベルを確認できます。



広域 地図が広域で表示され、広い範囲を見ることができます。

詳細 地図が詳細表示され、詳しく見ることができます。

[標準操作]

2 画面で表示している場合

[広域] ボタンまたは [詳細] ボタンを押すと、左画面のスケールのみ変わります。

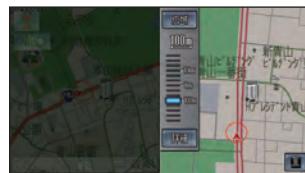
右画面のスケールを変えるには

1 スケール表示にタッチする

スケール表示



2 広域 または 詳細 を押してスケールを変更する



簡単操作 標準操作

案内の音量を調節する

音声による案内の音量を調節できます。また、音声を消すこともできます。

1 メニュー を押す



2 簡単操作

音声音量を変える にタッチする



標準操作

音声音量設定 にタッチする



3

- または + にタッチする



4

決定 にタッチする



音量の設定が完了しました。

C

覚えておきたい基本操作

タッチ操作のしかた

Honda インターナビシステムでは、画面に直接タッチするタッチパネルを採用しています。

～にタッチするとき

画面にタッチして「決定」される操作について、本書では「～にタッチする」と表記しています。



また、タッチして実行されるメニューは「タッチスイッチ」と表記しています。

① お願い

- 液晶画面の表面は、キズが付きやすいので、手で強く押さえたり、かたい布などでこすらないでください。
- 画面がよごれたときは、メガネ拭きなどの柔らかく乾いた布で軽く拭きとつてください。

リストから項目を探すとき

▲、▼にタッチすると1つずつリストを選ぶことができます。

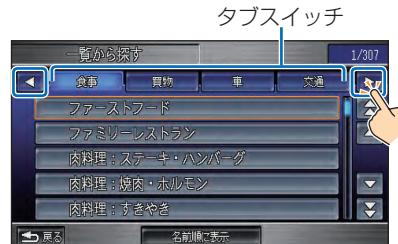
▲、▼にタッチすると1ページ毎に表示を送ることができます。



探している項目が画面に表示されたら直接その項目にタッチします。

タブスイッチがあるとき

タブスイッチで分類が分かれている場合、◀、▶にタッチすると画面上部のタブスイッチ(分類)を1つずつ送ることができます。



探している分類が画面に表示されたら直接その分類のタブスイッチにタッチします。

他のページに情報があるとき

他のページに情報があるとき、
[前のページ]/[次のページ] や
[前の情報]/[次の情報]などのタッチスイッチを表示します。



他のページ（情報）を表示します。

地図をスクロールするとき

地図画面が表示されているとき、見たい地点にタッチするとその地点が画面の中央に移動します。（地図スクロール）

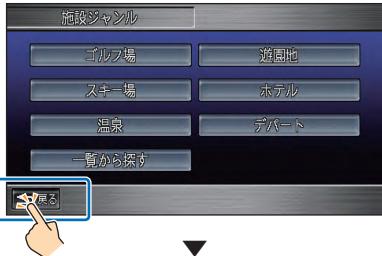


タッチした部分が画面の中心になるようにスクロールします。また、（ジョイスティック）を「上下左右斜めに倒す」ことでも、スクロールできます。

[現在地] ボタンを押すと現在地に戻ります。

直前の画面に戻るとき

ひとつの操作に戻るとき、前のメニューに戻るときは、[戻る]にタッチします。



直前の操作メニューに戻ります。

文字入力のしかた

簡単操作 標準操作

文字入力キーボードの各メニューについて説明します。文字入力は、各機能の操作の流れで必要になったときに表示します。



① キーボード変更

入力キーボードの文字配列を変更することができます。[→「入力キーボードの配列を変更する」\(P23\)](#) また、メール作成時では [定型文] を選ぶことで顔文字などを入力できます。[→「定型文を入力する」\(P23\)](#)

② かな

入力キーボードを「ひらがな」に切り換えます。

③ カナ

入力キーボードを「カタカナ」に切り換えます。

④ 英数

入力キーボードを「アルファベット」と「数字」と簡単な「記号」に切り換えます。

⑤ 記号

入力キーボードを「記号」に切り換えます。

⑥ 漢字

入力キーボードを「JIS 第二水準の漢字一覧表」に切り換えます。

⑦ 大/小

入力キーボードを「大文字を小文字」に、「小文字を大文字」に切り換えます。

⑧ 全/半角

入力キーボードを「全角を半角」に、「半角を全角」に切り換えます。

⑨ スペース

文字間にスペース(空白)を挿入します。

⑩ 無変換

入力した文字(ピンク色の文字)を変換せずに確定(白色の文字)します。

⑪ 変換

確定前の文字(ピンク色の文字)の変換候補を一覧表示します。
変換したい文字にタッチすると、確定(白色の文字)します。

⑫ 入力完了

入力された文字をすべて確定し、文字入力モードを終了します。

⑬ 入力キーボード

⑭ 改行

メール文書入力時に必要な改行が行えます。

⑮ 修正

カーソルから一文字分後退し、文字を削除します。タッチし続けると、入力された文字全てを削除します。

⑯ 入力文字表示部

入力された文字を表示します。
「**ピンク色の文字**」は確定前の文字で、[変換]で漢字に変換できます。
「**白色の文字**」は、確定済みで変換はできません。
ジョイスティックを左右に倒すとカーソル位置が変更できます。

1 入力キーボードの配列を変更する

入力キーボードの配列をパソコンのキーボードと同様の配列にすることができます。

1 [キーボード変更] にタッチする



2 JIS配列 にタッチする



元に戻すときは、[50音配列] にタッチします。



入力キーボード配列の変更が完了します。

2 定型文を入力する

メール文書作成時には、顔文字や定型文を利用することができます。

1 [キーボード変更] にタッチする



2 [定型文] にタッチする



3 入力したい分類にタッチする



4 入力したい定型文にタッチする



選んだ文章を入力します。

はじめるにする 基本操作

まず最初に行つていただきたい3つの操作を
説明しています。



簡単操作 標準操作

操作モードを選ぶ

Hondaインターナビシステムを操作するには、よく使う機能をわかりやすく表示した「簡単操作モード」と、全機能を操作できる「標準操作モード」の2つから選ぶことができます。

標準操作 から 簡単操作 へ

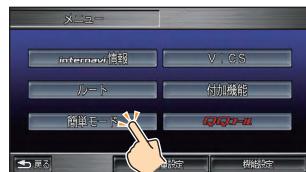
ナビが初めての方には

よく使う機能を簡単に使えるようにまとめた「簡単操作モード」に切り替えます。

1 メニュー を押す



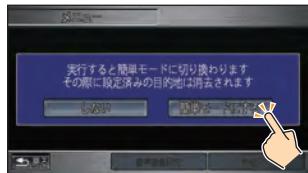
2 簡単モード にタッチする



操作モードを選ぶ

3

簡単モードにする にタッチする



簡単操作モードに切り換わります。

簡単操作 から 標準操作 へ

いろんな機能を使いたい方には

「簡単操作モード」から全ての機能が使える
「標準操作モード」に切り替えます。

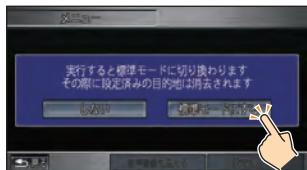
1 メニュー を押す



2 標準モードにする にタッチする



3 標準モードにする にタッチする



標準操作モードに切り換わります。

簡単操作 標準操作

自宅を登録する

あらかじめ自宅を登録しておくと行き先から帰ってくるとき、とても便利です。

自宅の車庫や駐車場に車を停める

自宅を登録する

自宅に帰るとき (P65)

自宅までのルートを簡単に設定できるようになります。

自宅の位置を変更する (P28)

位置を間違えたときは、設定しなおすことができます。

簡単操作

簡単操作モードのとき

1 目的地 を押す



2 自宅を登録する にタッチする



3 画面に直接タッチして地図をスクロールするか、➡ (ジョイスティック) で地図をスクロールし、自宅の位置に Ⓜ を合わせる



4

自宅セット にタッチする



マークが表示され、自宅の登録が完了します。

自宅に帰るとき (P65)

自宅までのルートを簡単に設定できるようになります。

標準操作

標準操作モードのとき

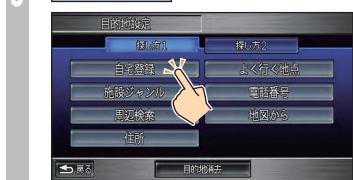
1 目的地を押す



2 探し方1にタッチする



3 自宅登録にタッチする



4

探し方1にタッチする



5

地図からにタッチする



6

画面に直接タッチして地図をスクロールするか、 (ジョイスティック) で地図をスクロールし、**自宅の位置**に を合わせる



7

自宅セットにタッチする



マークが表示され、自宅の登録が完了します。



自宅に帰るとき (P65)

自宅までのルートを簡単に設定できるようになります。

簡単操作 標準操作

自宅の位置を変更する

登録済みの自宅の位置を変更します。

簡単操作

簡単操作モードのとき

1 メニュー → 設定を変える

にタッチする

2 自宅変更 にタッチする

3 変更したい位置に  を合わせる

4 自宅セット にタッチする



自宅の位置の変更が完了します。

標準操作

標準操作モードのとき

1 目的地 → 探し方1 の
よく行く地点 にタッチする

2 自宅 にタッチする

3 編集 にタッチする

4 位置修正 にタッチする

5 変更したい位置に  を合わせる

6 自宅セット にタッチする



自宅の位置の変更が完了します。

簡単操作 標準操作

地図の向きを決める

お客様が使いやすい地図の向きをあらかじめ
決めておきます。

1 方位マークにタッチする

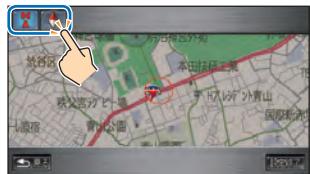
方位マーク



2

切り換えるたい地図向きのマーク
にタッチする

簡単操作



標準操作



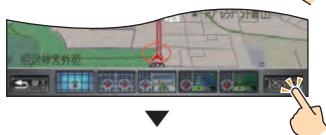
3

設定終了にタッチする

簡単操作



標準操作



▼
地図向きの変更が完了します。

地図向きの種類

北を上に表示



進行方向を上に表示



3D マップ(標準操作モードのみ)



表示に関すること

表示内容に関する見かたや変更方法について説明しています。

地図の表示方法を変える

標準操作モードでは、さまざまな状況に応じて地図の表示方法（マップモード）を変更できます。

マップモードを切り換える

1 方位マークにタッチする

方位マーク



2 切り換えるモードにタッチする

マップモードの種類



3 設定終了にタッチする

マップモードの変更が完了します。

地図の表示方法を変える

表示方法の種類

マップモードは次の中から選ぶことができます。



1画面地図



2画面地図



ドライビングマップ



ドライバー視線で目印となる建物を立体的に表示します。



行程ガイド



前方のルート案内地点が確認できます。ルート案内中のみ選ぶことができます。



高速ガイド



前方の高速道路施設が確認できます。高速道路走行中のみ選ぶことができます。

VICS 情報表示について

簡単操作 標準操作

VICS センターから受信した道路交通情報を地図上に表示するときは、渋滞や混雑は矢印で表示し、規制情報や駐車場情報は VICS 情報マークで地図上に表示します。



インターナビ情報センターで作成した交通情報（インターナビ・フローティングカー情報）の渋滞情報（渋滞、混雑、順調）については、点線で表示します。

一般道路への表示

VICS センターの渋滞表示	インターナビ情報センターの渋滞表示	状況
		渋滞
		混雑
		順調

※ 1 工場出荷時は、表示しない設定になっています。

有料道路への表示

VICS センターの渋滞表示	インターナビ情報センターの渋滞表示	状況
		渋滞
		混雑
		順調

VICS 情報マークの種類

VICS 情報により、次のようなマークも地図上に表示します。地図上に表示している VICS 情報マークの詳細情報を見ることも可能です。

→ 「施設の詳細な情報を確認する」(P43)

	大型通行止め		駐車場(不明:黒)
	作業		故障車
	チェーン規制		路上障害(豪雨・地震) ^{※2}
	進入禁止		凍結
	通行止め・閉鎖		入口制限
	工事中		入口閉鎖
	片側交互通行		オフランプ規制
	車線規制		対面通行
	速度規制(数字は制限速度)		徐行
	駐車場閉鎖		タイムズ24(空き:青) ^{※2}
	駐車場(空き:青)		タイムズ24(混雑:橙) ^{※2}
	駐車場(混雑:橙)		タイムズ24(満車:赤) ^{※2}
	駐車場(満車:赤)		タイムズ24(不明:無色) ^{※2}

※ 2 インターナビ情報センターから取得する情報です。

いろいろなメニュー画面

各ボタンを押したときに表示するメニュー画面を説明します。



- ① **画面** (*→ P35*)
画面を設定、調節するときに使います。
- ② **メニュー** (*→ P34*)
メニュー画面にするときに使います。
- ③ **目的地** (*右記参照,P33*)
目的地を選ぶときに使います。
- ④ **SOURCE** (*→ P36*)
オーディオのメディアを切り換えるときに使います。

「目的地」ボタンを押したとき

目的地を設定するためのさまざまな検索メニューが選べます。

簡単操作



- ① **施設のジャンルで探す**
コンビニやガソリンスタンドなど分類ごとに施設を探します。
(*→ P53*)
- ② **名称で探す**
施設名の一部分または地名の一部分を入力して探します。
(*→ P52*)
- ③ **自宅を登録する**
自宅の位置を登録できます。
(*→ P26*) 自宅登録後、「**自宅に帰る**」にメニューが変わり自宅へのルートを設定できます。
(*→ P65*)
- ④ **住所で探す**
施設の住所を入力して探します。
(*→ P55*)
- ⑤ **電話番号で探す**
施設の電話番号を入力して探します。
(*→ P51*)
- ⑥ **目的地を消去する**
設定した目的地を消去できます。
(*→ P70*)

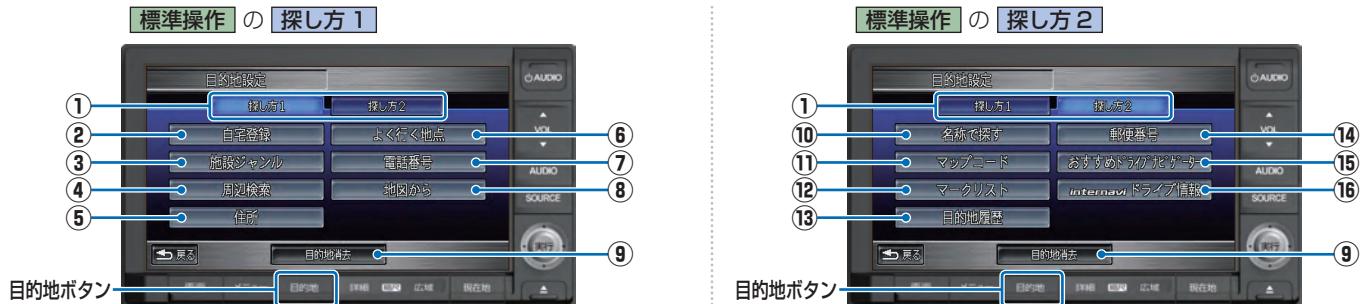
・・・次ページへつづく

「目的地」ボタンを押したとき(つづき)

標準操作モードでは、「探し方1」「探し方2」の2種類から選べます。



- ① **探し方1** **探し方2**
画面メニューを「探し方1」「探し方2」に切り替えます。
- ② **自宅登録**
自宅の位置を登録できます。
(→P27) 自宅登録後、
自宅へ誘導にメニューが
変わり自宅へのルートを設定で
きます。(→P65)
- ③ **施設ジャンル** (→P53)
コンビニやガソリンスタンドな
どの分類ごとに施設を探します。
- ④ **周辺検索** (→P54)
現在地周辺や目的地周辺、ル
ート周辺などの施設を探します。



- ⑤ **住所** (→P55)
施設の住所を入力して探します。
- ⑥ **よく行く地点**
よく行く地点を登録できます。
(→P45)
また、よく行く地点へのルート
を設定できます。(→P65)
- ⑦ **電話番号** (→P51)
施設の電話番号を入力して探
します。
- ⑧ **地図から** (→P60)
地図をスクロールして探します。
- ⑨ **目的地消去** (→P70)
設定した目的地を消去できます。
- ⑩ **名称で探す** (→P52)
施設名の一部分または地名の
一部分を入力して探します。
- ⑪ **マップコード** (→P59)
マップコードで特定した場所
までのルートを設定できます。
- ⑫ **マークリスト** (→P65)
あらかじめ登録しておいた
マークを利用して、ルートを設
定できます。
- ⑬ **目的地履歴** (→P64)
目的地に設定したことがある
場所を再度利用してルートを設
定できます。
- ⑭ **郵便番号** (→P59)
郵便番号で特定した場所までの
ルートを設定できます。
- ⑮ **おすすめドライブナビゲーター**
全国の観光コースから好きな
コースやスポットを利用して
ルートを設定できます。
- ⑯ **internavi ドライブ情報** [通信]
インターナビのドライブ情報か
ら好きなスポットを利用して
ルートを設定できます。

「メニュー」ボタンを押したとき

各種情報の確認や変更および環境の設定を変更することができます。



- ① **internavi 情報** **通信**
通信機能を使った、メールや天気予報 (P78) を利用できます。
- ② **ルートを変える** (→ P69)
ルートの確認や計算条件の変更、誘導中止 / 再開が行えます。
- ③ **標準モードにする** (→ P25)
Honda インターナビシステムを標準操作モードに切り替えます。
- ④ **音声音量を変える** (→ P19)
案内音声の音量を変更できます。
- ⑤ **VICS 交通情報を見る**
VICS の情報 (P126) やインターナビ VICS (P127) の情報を確認できます。
- ⑥ **付加機能**
各種情報の確認 (P133) やシークレットモード (P132) を利用できます。
- ⑦ **QQ コール**
有料サービスの「QQ コール」にご加入・ご登録いただいた場合、QQ コールの電話番号と現在地のマップコードを表示できます。
- ⑧ **設定を変える** (→ P136)
Honda インターナビシステムの環境設定を変更できます。



- ⑨ **ルート** (→ P69)
ルートの確認や計算条件の変更、経由地の追加、誘導中止 / 再開が行えます。
- ⑩ **簡単モード** (→ P24)
Honda インターナビシステムを簡単操作モードに切り替えます。
- ⑪ **音声音量設定** (→ P19)
案内音声の音量を変更できます。
- ⑫ **VICS**
VICS の情報 (P126) やインターナビ VICS (P127) の情報を確認できます。
- ⑬ **付加機能**
各データの編集 (P48) や各種情報の確認 (P133)、シークレットモード (P132) を利用できます。
- ⑭ **機能設定** (→ P137)
Honda インターナビシステムの環境設定を変更できます。

「画面」ボタンを押したとき

表示に関する情報の確認や変更ができます。



① 地図向きを変える (*→ P29*)
北が上、進行方向が上のいずれかに地図の向きを変更できます。

② 画面明るさ調整
「明るさ」、「コントラスト」、「黒の濃さ」を調節できます。

③ 画面を消す
画面表示を消します。[現在地] ボタンで再表示します。



⑥ 方位・マップモード切換
北が上、進行方向が上、3D マップのいずれかに地図の向きを変更できます。(*→ P29*)
2画面、ドライビングマップ、行程ガイド、高速ガイドのいずれかにマップモードを変更できます。(*→ P30*)

⑦ 画面調整
「明るさ」、「コントラスト」、「黒の濃さ」を調節できます。

⑧ 画面消
壁紙表示への切り替えや画面表示を消すことができます。
[現在地] ボタンで元に戻ります。

⑨ 右画面縮尺
2画面表示時に右画面の縮尺を変更することができます。

⑩ ランドマーク表示 (*→ P44*)
施設の分類や種類ごとにランドマーク表示を選ぶことができます。

⑪ 表示設定
表示に関する設定を変えることができます。

【「SOURCE」ボタンを押したとき

オーディオのメディアを切り換えるときに使用します。

各メディアの操作画面ではさまざまな機能の操作が可能となります。



※ 画面の表示内容は一例です。
接続状況により異なることがあります。

① **AM** ([→ P89](#))
AM の操作画面が表示され、最後に選ばれていた放送局を受信します。

② **FM** ([→ P89](#))
FM の操作画面が表示され、最後に選ばれていた放送局を受信します。

③ **HDD Sound Container** ([→ P111](#))
HDD サウンドコンテナの操作画面が表示され、最後に再生されていた曲を再生します。

④ **CD** ([→ P91](#))
または **DVD** ([→ P104](#))
CD(MP3,WMA 含む) または DVD ビデオを挿入するとスイッチ名が [DISC] から変わります。

CD(MP3,WMA 含む) のとき
操作画面が表示され、最後に再生されていた曲を再生します。
DVD ビデオのとき
最後に再生されていた部分の続きから再生します。

⑤ **TV** ([→ P101](#))
テレビの操作画面が表示され、最後に選ばれていた放送局を受信します。

⑥ **iPod** ^{*1} ([→ P97](#))
または **USB メモリー** ^{*1} ([→ P95](#))

USB ジャック ([P84](#)) に iPod または USB デバイスを接続するとスイッチ名が [iPod/USB] から変わります。
いずれも操作画面が表示され、最後に再生されていた曲を再生します。

⑦ **交通情報** ([→ P88](#))
交通情報を受信します。
1620kHz と 1629kHz が選べます。

* 1 メーカーオプションの USB ジャック装備車のみの機能です。

地図をスクロールしたとき (ポイントメニューの表示)

地図をスクロールさせるとポイントメニューが表示され、カーソル地点を目的地に設定したりカーソル地点周辺の情報を確認することができます。

簡単操作



標準操作



ポイントメニュー

- ① **internavi VICS 接続** 通信 (→ P127)
インターナビ情報センターに接続し、カーソル地点(+)周辺のVICS情報を取得します。
- ② **周辺検索** (→ P57)
カーソル地点(+)周辺の施設を分類や種類ごとに探すことができます。
- ③ **目的地セット** (→ P63)
カーソル地点(+)を目的地に設定することができます。カーソル地点までのルートを計算したあと案内開始画面を表示します。
- ④ **マークセット** (→ P48)
カーソル地点(+)をマークリストに登録することができます。登録したマークの情報は後で編集することができます。
- ⑤ **情報** (→ P43)
カーソル地点(+)の施設に情報があるときに表示します。[情報]にタッチすると施設の情報を表示します。ランドマークを選んでいたときは[非表示]でランドマークを個別に非表示にすることもできます。

■にタッチしたとき（ワンプッシュメニュー / カスタマイズメニューの表示）

よく使う機能を集めたメニューを表示します。

標準操作モードでは、お好みのメニューに変更できます。

簡単操作



標準操作



① 地図向きを変える (*→ P29*)

北が上、進行方向が上のいずれかに地図の向きを変更することができます。

② 前回の検索地点

前回探した場所周辺の地図を表示します。

③ internavi ダイレクト 通信 (*→ P78*)

[メニュー] ボタン → [附加機能] → [カスタマイズ] → [internavi ダイレクト] でよく使う internavi 情報を登録しておくことができます（標準操作モードのみ）。複雑な操作なしで internavi の情報を簡単に確認できます。

④ カスタマイズできるメニュー

[メニュー] ボタン → [附加機能] → [カスタマイズ] → [カスタマイズメニュー] でよく使う機能を集めてお好みのメニューに変更することができます。

簡単操作 標準操作

走行中に表示する案内

ここでは走行中に行われるさまざまな案内について説明します。

速い速度でカーブに近づくと・・・

速い速度でカーブを走行しようすると音声とマーク表示で警告します。(カーブ警告)



県境に近づくと・・・

県境に近づくと、音声とテロップ表示で案内します。(県境案内)



都市高速マップ

都市高速道路を走行しているときは、高速道路、有料道路、主要幹線道路、インターチェンジのみの表示に切り換わります。
(標準操作モードのみ)

通常 1画面地図



都市高速マップ表示中



ルート案内中の表示

ここではルート案内中に行われるさまざまな案内について説明します。

案内地点

案内地点表示



直線誘導線表示

案内地点に近づくと・・・

案内地点の手前 300m(高速道路では手前 1km)に近づくと、拡大図となり、交差点の曲がる方向や目印となる施設、交差点までの距離を表示します。

拡大図



E

表示に関するこど

リアル拡大図

案内地点の手前 300m に近づくとリアル拡大図の情報がある交差点で表示され、曲がる方向や印となる施設、交差点までの距離を表示します。(データがある交差点のみ)



方面看板表示

案内地点の手前 500m に近づくと一般道方面看板を表示します。(東京、名古屋、大阪周辺の主要な交差点のみ)



レーン情報

複数のレーンが存在する場合、レーン情報を表示します。



繁華街に近づくと…

目的地が繁華街にある場合、繁華街に近づくと、周辺の駐車場を検索して表示します。
(駐車場オートガイド (→ P58)/ 繁華街駐車場)



合流地点に近づくと…

高速道路および都市高速を走行中、700m 前方に合流地点が存在する場合、音声とマーク表示で案内します。JCT 渡り路を走行中、300m 前方に合流地点が存在する場合、音声とマーク表示 (▲) で案内します。(合流案内)



踏み切りに近づくと…

ルート案内中、300m 前方に踏み切りが存在する場合、音声とマーク表示 (◆) で案内します。(踏み切り案内)



事故多発地点に近づくと…

ルート案内中、600m 前方に事故多発地点が存在する場合、音声とマーク表示（◆）で案内します。（事故多発地点案内）



高速道路入口に近づくと…

ルート上の高速道路入口の手前 300m に近づくと、イラストを表示します。
(データがある高速道路入口のみ)



高速道路の分岐に近づくと…

ルート上の高速道路分岐（ジャンクション）の手前 1km に近づくと、ルートの進行方向の方面名称を表示します。都市高速・都市間高速ではイラストを表示します。
(データがあるジャンクションのみ)



行程ガイド

ルート案内中にマップモードの「行程ガイド」を選ぶと表示します。（標準操作モードのみ）
→「地図の表示方法を変える」(P30)



目的地（経由地）に近づくと…

目的地（経由地）の約 100m 手前に近づくと、「まもなく目的地（経由地）周辺です。」と案内します。

Honda からのお知らせがあると 通信

重要なお知らせや地図更新時期などをお知らせします。また、豪雨や地震の際の警告も文字で表示します。

→「Honda からのお知らせを確認する」(P77)



新しい道路の情報があると 通信

ルート計算時にインターナビ情報センターからの情報で、ルート周辺に新しい道路が見つかったとき、新しい道路のデータを取得することができます。（新規道路データ配信）

→「新しい道路の情報があったとき」(P67)



簡単操作 標準操作

高速道路の施設を確認する

高速道路を走行すると自動的に高速ガイドに切り換わります。

E

表示に関するごと

出口施設（ルート案内中のみ表示）



次の高速道路施設
先の高速道路施設

高速道路の施設を確認する

ジャンクションの分岐先の情報を見る

ルートを案内していないときはジャンクションの分岐先の情報を確認することができます。

1

ジャンクションにタッチする



2

確認したい分岐先にタッチする



分岐先の高速ガイドを表示します。

サービスエリアやパーキングエリアの情報を見る

画面にサービスエリアやパーキングエリアの施設情報が表示されているときは、施設の詳細情報を見ることができます。

1

情報が見たい施設の **情報** にタッチする



2

詳細情報 にタッチする



施設の詳細情報を表示します。

施設の詳細な情報を確認する

検索した施設の詳細情報を見ることができます。

- 確認したい施設に⊕を合わせる
⊕を表示する施設は詳細な情報を確認することができます。

2 i 情報にタッチする



建物の絵に合わせたとき

- 確認したい施設に⊕を合わせる
⊕を表示する施設は詳細な情報を確認することができます。

2 i 情報にタッチする



▼
建物の詳細情報を表示します。



施設の詳細情報を表示します。

⊕を合わせる施設によってさまざまな情報を表示します。

建物内に複数の施設があったとき・・・

建物内に複数の会社、店などがある場合、建物内にある店舗リストを表示します。店舗を選んでタッチしてください。



E

表示に関すること

ランドマークに 関すること

コンビニやファーストフード店、ガソリンスタンドの
マークを地図上に表示できます。

F

簡単操作 標準操作

表示するランドマーク を選ぶ

表示するランドマークを分類ごとに選ぶこと
ができます。

- 1 画面 → ランドマーク表示
にタッチする
- 2 ランドマークの設定したい分類
にタッチする



分類

簡単操作モードでは、[表示する]と[表示しない]の切り替えのみになり、以降の操作は
必要ありません。

表示するランドマークを選ぶ

いずれかにタッチする

全表示する	分類内すべての種類の ランドマークを表示し ます。
表示しない	ランドマークを非表示 にします。
□ □ □	詳細設定で選んだラン ドマークの種類のみを 表示します。
詳細設定	好みのランドマークの 種類を選びます。



「表示する」が設定されると、分類の色が変わ
ります。引き続き表示する / 表示しないを選
ぶことができます。

標準操作

よく行く場所を登録する

頻繁に目的地や経由地に設定する場所は登録しておきましょう。

登録したい場所を決める

よく行く地点に登録する

よく行く地点に行くとき (P65)

よく行く地点までのルートが簡単に設定できるようになります。

よく行く地点の情報を確認 / 編集する (P46)

位置や情報を編集できます。

よく行く地点を登録するには

あらかじめ気に入った場所を探して、「よく行く地点」に登録することができます。

- 1 目的地 → [探し方 1] の
[よく行く地点] にタッチする

- 2 いずれかの [未登録] にタッチする



- 3 場所を探す
→ 「場所を探す」 (P51)

- 4 [地点○セット] にタッチする



探した場所を、よく行く地点のリストに登録します。

よく行く場所を登録する

場所を登録する

目的地や経由地の設定に利用できるよく行く地点や目印になる場所を登録することができます。

G

よく行く地点の情報を確認 / 編集する

よく行く地点に関する情報を確認したり、変更することができます。

- 目的地 → 探し方1 の
よく行く地点にタッチする

- 確認 / 変更したい地点にタッチする



- 編集にタッチする

確認したいよく行く地点の情報を表示します。

編集したい項目にタッチし、設定する

名称	よく行く地点の名称を変更できます。
読み	名称の読みを入力できます。入力した読みは「接近音声」で使用できます。
マーク	変更できません。
接近音声	自車がよく行く地点に接近したときに発せられる音声を変更できます。
方向 / 距離	「接近音声」での接近方向と接近距離を変更できます。
地図上に表示	[しない]に設定すると、地図上でマークを非表示にします。
位置修正	全画面地図が表示され、よく行く地点の位置を修正できます。
電話番号	入力しておくと電話番号で場所を探すとき(P51)を使用できます。
メモ	よく行く地点に関するメモを入力できます。すでにメモが入力済みのときは[メモ編集]にタッチします。

つづき...

画像

壁紙リストから画像を選んで登録できます。

E-Mail

メールアドレスを入力できます。編集画面で[メール作成]にタッチするとメールが作成できます。

▼
情報の変更が完了しました。

マークとは何が違うの？

「よく行く地点」は、「マーク」に比べ簡単な操作で目的地や経由地に設定することができます。また、登録できるのが「自宅」を除き、最大5件ということもあり、リストから探し出すことが容易に行えます。

よく行く地点を消去する

よく行く地点を消去することができます。

- 1 目的地 → 探し方1 の
よく行く地点にタッチする

- 2 消去したい地点にタッチする



- 3 消去にタッチする

- 4 消去するにタッチする



よく行く地点の消去が完了します。

好みのマークで場所を登録する

友人宅やお気に入りの場所にマークを付けて登録することができます。

登録したい場所を決める

マークに登録する

マークの場所に行くとき (P65)

マークまでのルートが簡単に設定できるようになります。

マークの情報を確認 / 編集する (P49)

位置やマーク、情報を編集できます。

G

場所を登録する

マークを登録するには

お好みの場所をマークで登録するときは、以下ののような操作を行います。

1 メニュー → 付加機能

にタッチする

2 データ編集 → マークリスト

にタッチする

3 新規登録 にタッチする

4 場所を探す

→ 「場所を探す」 (P51)

5 マークセット にタッチする



マークの登録が完了します。

よく行く地点とは何が違うの？

45種類のマーク（アイコン）で用途別に最大200件まで登録することができます。

また、パーソナル・ホームページにアクセスすることによって、ご自宅のパソコンから新しいマーク地点を追加することができます。詳しくは「パーソナル・ホームページと同期する」 (P50) を参照してください。

マークの情報を確認 / 編集する

マークに関する情報を確認したり、変更することができます。

1 メニュー → 付加機能

にタッチする

2 データ編集 → マークリスト

にタッチする

3 確認 / 編集したいマーク

にタッチする



4 マーク情報 にタッチする



確認したいマークの情報を表示します。

5 編集したい項目にタッチし、
設定する

名称	マークの名称を変更できます。
読み	名称の読みを入力できます。 入力した読みは「接近音声」で使用できます。
マーク	45種類から選ぶことができます。
接近音声	自車がマークに接近したときに発せられる音声を変更できます。
方向 / 距離	「接近音声」での接近方向と接近距離を変更できます。
地図上に表示	[しない]に設定すると、地図上でマークを非表示にします。
位置修正	全画面地図が表示され、マークの位置を修正できます。
電話番号	入力しておくと電話番号で場所を探すとき(P51)に使用できます。
メモ	マークに関するメモを入力できます。すでにメモが入力済みのときは[メモ編集]にタッチします。
画像	壁紙リストから画像を選んで登録できます。

つづき · · ·

5

E-Mail メールアドレスを入力できます。編集画面で[メール作成]にタッチするとメールが作成できます。

詳細情報 パーソナル・ホームページで登録した「My スポット」を同期しておくと、詳細な情報を確認することができます。



情報の変更が完了します。

マークを消去する

マークを消去することができます。

1 メニュー → 付加機能

にタッチする

2 データ編集 → マークリスト

にタッチする

3 消去したいマークにタッチする



4 消去 にタッチする

5 消去する にタッチする



選んだマークの消去が完了します。

パーソナル・ホームページと同期する 通信

登録していたマークリストと、お客様がパソコンなどで登録したパーソナル・ホームページの情報を同期させて、最新情報に更新します。

1 メニュー → 付加機能

にタッチする

2 データ編集 → マークリスト

にタッチする

3 設定 にタッチする

4 パーソナル HP と同期

にタッチする



インターナビ情報センターとの同期が始まります。

① お願い

同期中のメッセージが表示されている間は、エンジンスイッチを にしないでください。

① パーソナル・ホームページとは!?

インターナビ・プレミアムクラブが提供するパソコン・携帯電話向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり車のメンテナンス状況を管理することができます。インターナビ・プレミアムクラブについては、「インターナビの通信サービスを使う」の「[インターナビ・プレミアムクラブとは \(P72\)](#)」を参照してください。

簡単操作 標準操作

特定の施設を探す

電話番号や施設の名称がわかっているとき、簡単に探せます。

場所を探す方法を決める

▼
電話番号や施設の名称で、場所を探す

▼
場所を探した後にできること (P61)

場所が決まつたら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

電話番号がわかっているとき

探している施設の電話番号がわかっているときに便利です。

1

簡単操作
目的地 → 電話番号で探す

にタッチする

標準操作

目的地 → 探し方 1 の
電話番号 にタッチする

2

電話番号を入力する



3

検索開始 にタッチする

▼
場所を探した後にできること (P61)
場所が決まつたら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

特定の施設を探す

場所を探す

ルートを設定するときや場所を登録するときの場所の探し方を説明しています。

H



施設名がわかっているとき

宿泊施設やレジャー施設など、施設名がわかっているときに便利です。

1 簡単操作

目的地 → 名称で探す

にタッチする

標準操作

目的地 → 探し方2 の
名称で探す にタッチする

2 施設名 にタッチする

3 施設の名称を入力する



4 検索開始 にタッチする

探している施設にタッチする



場所を探した後にできること (P61)

場所が決まったら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

駅を探しているとき

地域と駅名がわかっていると、駅を探すことができます。

1 簡単操作

目的地 → 施設のジャンルで探す
にタッチする

標準操作

目的地 → 探し方1 の
施設ジャンル にタッチする

2 一覧から探す

にタッチする

3 交通 → 路線の分類 にタッチする



4 都道府県にタッチする



5 探している駅にタッチする



▼
場所を探した後にできること (P61)
場所が決まったら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

近くの施設を探す

現在地やルート周辺、探した場所から周辺の施設を探すことができます。

コンビニやガソリンスタンドなど、
探すジャンルを決める

現在地や目的地周辺の施設を探す

場所を探した後にできること (P61)
場所が決まつたら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

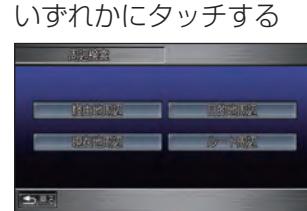
H

場所を探す

近くにある施設を探すとき

コンビニやガソリンスタンドなど、現在地周辺の施設、またはルート案内中はルート周辺や目的地、経由地周辺の施設を探すことができます。

- 1 目的地 → 探し方 1 の
周辺検索にタッチする



- 2 いずれかにタッチする



- 3 探している施設のジャンル
にタッチする



- 4 探している施設にタッチする



場所を探した後にできること (P61)
場所が決まつたら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

簡単操作 標準操作

友人・知人宅を探す

住所や地名がわかっていると、友人や知人宅を探すことができます。

場所を探す方法を決める

住所や地名を使って場所を探す

場所を探した後にできること (P61)
場所が決まつたら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

住所がわかっているとき

住所で探すことができます。

1

簡単操作
目的地 → **住所で探す**
にタッチする

標準操作

目的地 → **探し方 1** の **住所**
にタッチする

2

都道府県にタッチする



3

市区町村にタッチする



4

地名（丁目）にタッチする



5

引き続き番地および号
にタッチする

場所を探した後にできること (P61)

場所が決まつたら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

H

場所を探す



場所を探す

地名がわかっているとき

地名を入力して探すことができます。

1 簡単操作

目的地 → 名称で探す

にタッチする

標準操作

目的地 → 探し方2 の

名称で探す にタッチする

2 地名 にタッチする



3 探している地名を入力する



4 検索開始 にタッチする

探している場所にタッチする



場所を探した後にできること (P61)

場所が決まったら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

簡単操作 標準操作

駐車場を探す

指定する地域の駐車場を探すことができます。

1 標準操作

- 目的地 → 施設のジャンルで探す
にタッチする

標準操作

- 目的地 → 探し方1 の
施設ジャンル にタッチする

2 一覧から探す

- にタッチする

3 車

- 駐車場 にタッチする



4 駐車場データ

- または
VICS 駐車場 にタッチする

5

- 探している駐車場のある都道府県
にタッチする



6

- 探している駐車場にタッチする



場所を探した後にできること (P61)
場所が決まったら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

駅周辺の駐車場を探すとき

駅を探したあと、駅周辺にある駐車場を
探すことができます。

「駅を探しているとき」(P53) の
手順5まで操作した後に・・・

1 周辺検索 にタッチする

2 車 → 駐車場 にタッチする

3 駐車場データ または
VICS 駐車場 にタッチする

4 探している駐車場にタッチする

場所を探した後にできること (P61)
場所が決まったら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

近くの駐車場を探すとき (駐車場セレクト) 通信

インターナビ VICS の情報から現在地周辺やルート沿いの駐車場を探すことができます。

1 [現在地] → [] にタッチする

2 [internavi ダイレクト] →
[駐車場セレクト] にタッチする



推奨する駐車場周辺の地図を表示します。

①駐車場セレクトとは!?

インターナビ VICS の駐車場情報をあらかじめ設定した条件で、表示することができる機能のことです。表示する優先順位を決めたり表示件数を絞り込むことができます。

自動で駐車場を指定するとき

自動的に推奨の駐車場までのルートを案内させることができます。(駐車場オートガイド)

1 [オートガイド] にタッチする

▼
推奨の駐車場までのルート案内を開始します。

最初の駐車場候補に到着するとメッセージを表示します。



案内された駐車場に車を停めるときは・・・

2 [しない] にタッチする

別の駐車場を選ぶ場合は、[誘導する] にタッチし、手順 1 に戻ります。

▼
駐車場オートガイドが終了します。

②駐車場オートガイドとは!?

推奨する駐車場を自動的に案内する機能です。工場出荷時の状態では現在地から駐車場までの距離、駐車場から目的地までの距離などを考慮した駐車場を推奨します。

手動で駐車場を指定するとき

リストを表示して、利用したい駐車場を指定することができます。

1 [リスト表示] にタッチする

2 お好みの駐車場にタッチする



場所を探した後にできること (P61)

場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

その他の方法で探す

郵便番号やマップコードを利用して場所やエリアを特定することができます。

場所を探す方法を決める

▼
郵便番号やマップコードを使って場所を特定する

▼
場所を探した後にできること (P61)

場所が決まつたら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

① マップコードとは!?

特定の場所の位置データをコード化し、1～12桁の番号と「*」(アスタリスク)でその場所を特定することができるものです。従来、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。

※マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

MAPCODE®

郵便番号がわかっているとき

郵便番号を入力してエリアを特定することができます。

1 目的地 → [探し方2] の
[郵便番号] にタッチする

2 郵便番号を入力する

3 [検索開始] にタッチする

4 場所にタッチする



5 丁目や番号、号にタッチする

▼
場所を探した後にできること (P61)
場所が決まつたら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

マップコードがわかっているとき

マップコードを入力して場所やエリアを特定することができます。

1 目的地 → [探し方2] の
[マップコード] にタッチする

2 マップコードを入力する



3 [検索開始] にタッチする

▼
場所を探した後にできること (P61)
場所が決まつたら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

地図をスクロールして 探すとき

地図をスクロールして、場所を探します。
現在地から近い場所を目的地や経由地、登録地にするときに便利です。

- 1 目的地 → [探し方1] の
[地図から] にタッチする

- 2 探している位置に  を合わせる



場所を探した後にできること (P61)

場所が決まつたら目的地や経由地の設定、
場所の登録ができます。

場所を探した後にできること

目的地など、探していた場所が決まつたら、状況によってさまざまな操作が可能になります。

場所を探す (P51 ~ P60)



目的地や経由地の設定、場所の登録ができるようになります。

目的地セット にタッチすると・・・

探した場所を目的地に設定し、ルート計算を開始します。ひきつづき [案内開始] にタッチすることでルート案内を開始します。

(→ P63)

経由地セット にタッチすると・・・

探した場所を経由地に設定します。ひきつづき [ルート再計算] → [案内開始] にタッチすることでルート案内を開始します。

マークセット にタッチすると・・・

マークをつけて登録します。再度同じ場所を探すときに使用したり、地図上にマークを表示したり、リストで管理することができます。

(→ P48)

周辺検索 にタッチすると・・・

現在地またはスクロール地点（地図上のカーソルの位置）などの周辺から、施設を検索することができます。

(→ P57)

internavi VICS 接続 通信

にタッチすると・・・

インターナビ VICS センターに接続し、探した場所周辺の VICS 情報を取得します。

(→ P127)

情報 にタッチすると・・・

選んだ施設や地点に詳細情報があれば、情報や地図を表示することができます。自宅やよく行く地点の場合は、編集画面が表示され編集することができます。施設の詳細画面では、酒(■)、タバコ(■)、ATM(■)、24時間営業(■)、ドライブスルー(■)の取り扱いがわかるようにアイコンを表示します。

(→ P43)

全画面地図 にタッチすると・・・

地図を全画面で表示します。場所をさらに細かく探すことができます。

マーク情報 にタッチすると・・・

マークの編集画面を表示します。マークの情報を編集することができます。

(→ P49)

・・・次ページへつづく

**[編集]** にタッチすると・・・

よく行く地点の情報を編集することができます。[\(→P46\)](#)

[消去] にタッチすると・・・

マークやよく行く地点、目的地履歴を消去することができます。

[提携駐車場] にタッチすると・・・

選んだ施設に提携駐車場がある場合は、リストと地図を表示することができます。
また、出入口があれば合わせて表示します。

[出入口] にタッチすると・・・

選んだ施設に出入り口がある場合はリストと地図を表示することができます。

[地点○セット] にタッチすると・・・

よく行く地点の登録時や位置修正時に表示します。「○」には「1」～「5」の数字が入ります。

ルートを設定する

さまざまな方法で目的地（経由地）を設定し、ルート計算を行います。

探した場所に行く

「場所を探す」(P51) で探した場所を目的地に設定します。

場所を探す (P51 ~ P60)

▼
目的地として設定する

▼
案内開始する

簡単操作 標準操作

目的地を設定するには

「場所を探す」(P51 ~ P60) の方法で場所が見つかったらそのまま目的地に設定することができます。

1

目的地セット にタッチする



ルート計算が始まります。

2

案内開始 にタッチする

▼
目的地までのルート案内を開始します。

標準操作

最近行った場所にもう一度行くとき

目的地や経由地を設定した場合、その場所を履歴として最大 100 件保存します。その履歴から再度、目的地や経由地に設定できます。

- 1 目的地 → 探し方2 の目的地履歴 にタッチする

- 2 探している施設にタッチする



- 3 目的地セット にタッチする

- 4 案内開始 にタッチする

▼
目的地までのルート案内を開始します。

履歴を消去するとき

- 1 目的地 → 探し方2 の目的地履歴 にタッチする

- 2 消去したい履歴にタッチする



- 3 消去 にタッチする

- 4 消去する にタッチする

▼
選んだ履歴の消去が完了します。

登録した場所に行く

自宅やよく行く地点、マークなどあらかじめ登録した場所を目的地に設定します。

簡単操作 **標準操作**

自宅に帰るとき

自宅が登録されている場合は、自宅へルートを簡単に設定することができます。

- 1 **目的地** → **自宅に帰る** にタッチする

- 2 **目的地** → **探し方 1 の自宅へ誘導** にタッチする

- 3 **案内開始** にタッチする



自宅までのルート案内を開始します。

標準操作

よく行く地点に行くとき

[よく行く地点] として登録された場所がある場合は、よく行く地点を目的地に設定できます。

- 1 **目的地** → **探し方 1 のよく行く地点** にタッチする

- 2 行きたい地点にタッチする



- 3 **目的地セット** にタッチする

- 4 **案内開始** にタッチする

よく行く地点までのルート案内を開始します。

標準操作

マークの場所に行くとき

地図につけたマークの位置やパーソナル・ホームページとの同期 (P50) を行うことによって取得したデータの位置を目的地に設定できます。

- 1 **目的地** → **探し方 2 のマークリスト** にタッチする

- 2 行きたい地点にタッチする



- 3 **目的地セット** にタッチする

- 4 **案内開始** にタッチする

マークまでのルート案内を開始します。

「案内開始」の前にできること

ルート計算後、「案内開始」をする前にできる操作を説明します。

ルート案内開始画面の見かた



① 計算条件表示

現在計算されているルートの計算条件を表示します。

② 情報の表示

現在計算されているルートの所要時間、総距離、料金を表示します。

③ 利用するインターチェンジ

利用する高速道路の最初のインターチェンジと最後のインターチェンジを表示します。

④ ルート表示

現在計算されているルートの概略を表示します。

⑤ 案内開始

現在計算されているルートの案内を開始します。

⑥ 新規道取得 通信

ルート周辺に新しい道路の情報があったとき、このタッチスイッチを表示します。候補の路線を「赤紫の線」で表示しますので取得する場合は [新規道取得] にタッチしてください。

通信で道路データを取得し、地図情報を更新することができます。（新規道路データ配信）

⑦ 5ルート

異なる条件で計算する 5 本のルートから好みのルートを選ぶことができます。

⑧ 経由地設定 *1

目的地までのルートで立ち寄りたい場所があれば、経由地として追加することができます。

⑨ ルート情報 *1

現在地から目的地までに通る道路名や区間距離をリスト形式で確認できます。

⑩ IC指定 *1

高速道路を使うルートを設定したとき、入口と出口のインターチェンジを指定することができます。また、高速道路によっては IC が指定できないことがあります。

⑪ 冬期閉鎖情報

冬季閉鎖道路を考慮しない設定のとき冬季閉鎖道路を使用するルートが計算されたときにこのタッチスイッチを表示します。

*1 標準操作モードのみの機能となります。

簡単操作 標準操作

新しい道路の情報があったとき

通信

ルート計算時にルート周辺に新しい道路が見つかったとき、新しい道路のデータを取得することができます。(新規道路データ配信)

① お願い

「再起動しますか?」のメッセージが表示されるまではエンジンスイッチを にしないでください。

ルート計算時に新しい道路が見つかったとき…

1 新規道取得 にタッチする



ルート周辺の新規道路を強調表示します。縮尺によっては強調表示が表示されない場合があります。

2

確認 にタッチする



認証が行われます。認証後、新規道路データのダウンロードが行われます。



ダウンロード完了後、システムの再起動が必要となります。

3

再起動する にタッチする



新しい道路のデータの取得が完了しました。



新しい道路も考慮したルート計算が行われルート案内を開始します。

ルート設定後に できることが

ルート設定し、案内開始後にルートの確認や
計算条件の変更、経由地の追加などができます。

簡単操作 標準操作

ルートを確認する

ルート案内開始後に、設定されたルートに関するいろいろな情報を確認できます。

ルートの全体を表示する

全ルートを1つの画面内で表示します。

1

- 簡単操作
メニュー → ルートを変える →
ルート表示 にタッチする
- 標準操作
メニュー → ルート →
全ルート表示 にタッチする

簡単操作



標準操作



全ルート画面を表示します。

ルートスクロールにタッチすると…

出発地から目的地までのルートをなぞるように地図をスクロールして、設定されたルートを確認できます。

ルート情報にタッチすると…

リスト形式で現在地から目的地までの通る道路名や区間距離、高速道路の料金などの情報を確認できます。

区間表示にタッチすると…

現在地から経由地、経由地から目的地、入口IC/出口ICなどの区間地図を表示します。

ルートを変更する

計算条件の変更や経由地の設定を行うことで
ルート変更ができます。

簡単操作モードのとき

- 1 メニュー → ルートを変える
にタッチする



ルート再計算 にタッチすると・・・

設定されているルートをもう一度同じ計算条件で計算しなおすことができます。

ルート表示 にタッチすると・・・

全ルートを1つの画面内で表示します。(P68)
続いて[5ルート]にタッチすると、計算条件の異なるルート候補(最大5本)から、お好みのルートに変更することができます。

誘導中止 にタッチすると・・・

目的地を設定したままルート案内を中止することができます。
案内を再開するときは、[誘導開始]にタッチします。

標準操作モードのとき

- 1 メニュー → ルート
にタッチする



ルート再計算 にタッチすると・・・

設定されているルートをもう一度同じ計算条件で計算しなおすことができます。

5ルート計算 にタッチすると・・・

計算条件の異なるルート候補(最大5本)から、お好みのルートに変更することができます。

迂回計算 にタッチすると・・・

現在地から2km、5km、10km先までを迂回して、元のルートに戻ることができます。
高速道路を走行中は、高速道路を使用しないルートに設定したり、高速道路を一時回避するルートを選ぶことができます。

・・・次ページへつづく

【誘導中止】にタッチすると・・・

目的地を設定したままルート案内を中止することができます。

案内を再開するときは、【誘導開始】にタッチします。

【計算条件変更】にタッチすると・・・

計算条件のメニューが表示され、設定されているルートの計算条件を変えて再計算することができます。

【IC指定】にタッチすると・・・

高速道路を使うルートを設定した場合は、入口と出口のインターチェンジを指定することができます。また、高速道路によってはICが指定できないことがあります。

【全ルート表示】にタッチすると・・・

すべてのルートを1つの画面内で表示します。
(→P68)

【経由地リスト】にタッチすると・・・

立ち寄る場所(経由地)の追加、変更、消去ができます。

目的地を消去する

設定した経由地や目的地を消去して、ルート案内を終了させるときに行います。

1

簡単操作

目的地 → 【目的地を消去する】

にタッチする

標準操作

目的地 → 【目的地消去】

にタッチする



目的地の消去が完了します。

通信機能を ご利用になる前に

インターナビ・プレミアムクラブへのご入会

通信機能を使って、インターナビ・プレミアムクラブの各種サービスをご利用いただくためには、インターナビ・プレミアムクラブへのご入会があらかじめ必要となります。詳しくは Honda 販売店にご相談ください。

携帯電話について

携帯電話は、Bluetooth(ブルートゥース)方式に対応しているものを使用してください。ただし、携帯電話の種類によってはご利用いただける機能に制限がある場合があります。

Bluetooth 方式以外の携帯電話でも市販のアダプターを装着することで Bluetooth 接続が可能なものもあります。詳しくは、Honda 販売店にご相談ください。

通信カードは対応しておりません。

携帯電話の対応機種や設定方法については、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。

サービスの内容は変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新のサービス内容は、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。
<http://www.honda.co.jp/internavi/>

● Bluetooth とは !?

パソコン、ミュージックプレーヤー、デジタルカメラなどの電子機器同士をワイヤレスで通信できる最先端のテクノロジー規格です。



Honda インターナビシステムでは、Bluetooth 対応の携帯電話をケーブルを使わずに接続し、通信機能を使用することができます。

※ Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。

Honda からのお知らせや気象情報を確認する
などのサービスを利用できます。

インターナビの 通信サービスを使う

インターナビ・プレミアムクラブとは

インターナビ・プレミアムクラブとは、より安全で快適なカーライフを実現する、Honda車オーナーのための新しいドライブ情報サービスネットワークです。

進化・充実した交通情報

- ・インターナビ VICS(→P125)
- ・駐車場セレクト(→P58)

最新の地図情報提供

- ・新規道路データ配信(→P79)
- ・スマート全地図更新(1回無料)



配信対象道路の表示



インターナビ情報受信後

internavi Premium Club



新規道路データ配信後



安心のドライブ支援

- ・インターナビウェザ(→P78)



パーソナル・ホームページ

- ・スポット情報の同期(→P50)
- ・ドライブプランニング
- ・出発時刻アドバイザー
- ・メンテナンス情報

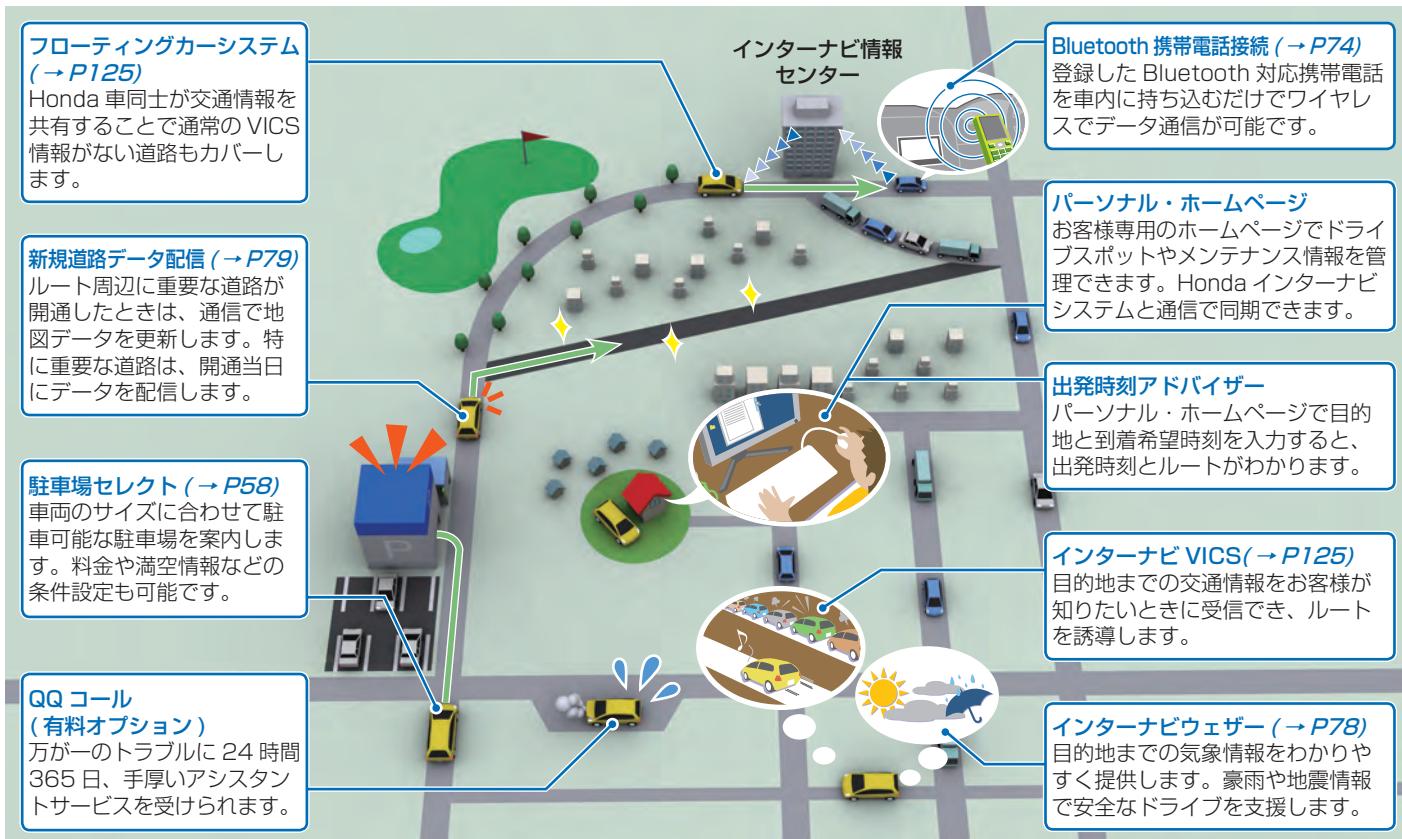
K

インターナビの通信サービスを使う
通信

こんなことができます

Honda 独自のテレマティクスサービスで、出発から目的地まで安心・快適なドライブをサポートします。

詳しい内容は「登録完了のお知らせ」に同封の「インターナビ使い方ブック」をご覧ください。



K

インターナビの通信サービスを使う
通信

簡単操作 標準操作

通信機能を使う

インターナビを使う前に通信機能の設定や携帯電話の接続を行います。

お客様

インターナビ・プレミアムクラブ
入会登録申込書の記入

Honda 販売店

申込書をもとにオンライン登録
(車台番号を本機に登録)

インターナビ情報センター

登録完了のご案内(暗証番号発行)、
使い方ブックを郵送

お客様

Bluetooth 携帯電話の接続(本ページ)

Honda インターナビシステムへの
通信設定、暗証番号入力(P76)

パーソナル・
ホームページへの接続

サービスをご利用いただけます。

K

インターナビの通信サービスを使う
通信

Bluetooth で 携帯電話を接続する

お手持ちの携帯電話の Bluetooth(P71) 機能を使って Honda インターナビシステムに接続します。

簡単操作

メニュー → 設定を変える
にタッチする

標準操作

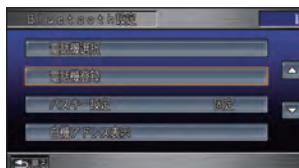
メニュー → 機能設定
にタッチする

2 通信機能設定

にタッチする

3 Bluetooth 設定

にタッチする



Bluetooth 設定画面を表示します。
この後、「携帯電話の登録」(本ページ)を行ってください。

携帯電話の登録

Bluetooth 対応の携帯電話を Honda インターナビシステムに登録し、無線接続できるように設定します。携帯電話は、最大 5 台まで登録することができます。

「Bluetooth で携帯電話を接続する」
(本ページ) を操作した後に・・・

1

電話機登録 にタッチする

2

画面に表示されたパスキーを
お手持ちの携帯電話に設定する



お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧になり、携帯電話にパスキーを設定してください。

2

つづき・・・



Honda インターナビシステムとの Bluetooth 接続が完了すると以下の画面を表示します。



携帯電話側の操作が必要な場合、[確認] にタッチする前に行ってください。

3

確認 にタッチする



携帯電話の登録および Bluetooth 接続が完了します。

お知らせ

この操作は最初の 1 回だけです。以降は登録した Bluetooth 携帯電話を車内に持ち込むだけで接続できるようになります。

登録した携帯電話を選択する

Honda インターナビシステムに Bluetooth 対応の携帯電話を複数登録している場合は、使用する携帯電話を選ぶ必要があります。登録している Bluetooth 対応の携帯電話が 1 台のときは、この操作は必要ありません。

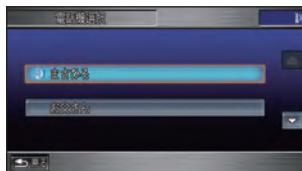
[Bluetooth で携帯電話を接続する] (P74) を操作した後に・・・

1

電話機選択 にタッチする

2

使用する携帯電話にタッチする



接続中の携帯電話名称の前には マークが表示されています。

3

決定 にタッチする



接続する携帯電話の選択が完了します。Bluetooth 接続が完了するまで時間がかかることがありますのでしばらくお待ちください。

登録した携帯電話を消去する

Honda インターナビシステムに登録した携帯電話を消去します。使用中の携帯電話は消去できません。

また、登録されている携帯電話が 1 台だけだった場合、「通信機能設定」の「Bluetooth 接続」を [しない] にすることで消去できます。

[Bluetooth で携帯電話を接続する] (P74) を操作した後に・・・

1

電話機選択 にタッチする

2

消去したい携帯電話にタッチする



3

消去 にタッチする



選択した携帯電話の消去が完了します。

K

インターナビの通信サービスを使う

通信

接続先を選ぶ

通信機能をご利用になるには、会員登録の手続き完了後にインターナビ情報センターから発行される暗証番号を登録するなどの通信機能の設定を行う必要があります。

接続先の設定は、使用する携帯電話に応じた接続先を選ぶだけで簡単に行なうことができます。

簡単操作

- 1 メニュー → 設定を変える → 通信機能設定 にタッチする

標準操作

- 2 メニュー → 機能設定 → 通信機能設定 にタッチする

- 3 通信設定 にタッチする

- 4 かんたん通信設定 にタッチする

- 5 スタート にタッチする

5

インターナビ情報センターから発行された暗証番号を入力して完了 にタッチする



ここで必要になる暗証番号は会員登録後、インターナビ情報センターから郵送されてくる「登録完了のご案内」に記載されています。

6

接続先にタッチする



7

接続する にタッチする



はじめて通信設定を行ったときは、設定完了後にパーソナル・ホームページとの同期が行われます。同期完了後「接続設定が完了しました」と表示します。

お知らせ

携帯電話会社によっては別途利用料が請求される場合があります。

簡単操作 標準操作

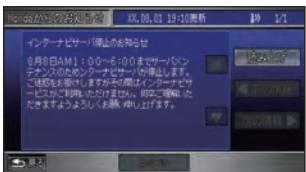
Honda からの お知らせを確認する

新しい地図データや製品に関する重要な情報などを Honda からお知らせします。

Honda からのお知らせがあると・・・



1 [詳細情報] にタッチする



詳細な情報を表示します。

お知らせ内容が複数ある場合、[詳細情報] にタッチしたあと、表示する詳細情報を選ぶ画面を表示します。

履歴を確認する

Honda からのお知らせはあとで確認することができます。最大で 20 件まで履歴として残っています。

1 メニュー → internavi 情報
にタッチする

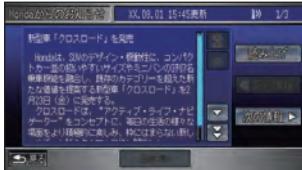
2 Honda からのお知らせ
にタッチする



3 確認したい情報 にタッチする



未確認の情報には マークが表示されています。



選んだ情報の詳細な内容を表示します。

K

インターナビの通信サービスを使う

通信

気象情報を確認する

気象情報を取得して、画面に表示させることができます。

気象情報

気象情報は、目的地または任意の地点の気象情報を見るための操作を行ったときや目的地を設定して最初のルート計算を行うときなどに取得できます。



気象情報を確認するには

目的地や任意の地点の気象情報を見ることができます。

- 1 メニュー → internavi 情報にタッチする
- 2 internavi ウェザーにタッチする

3

確認したい項目にタッチする



[目的地方面の天気情報を取得] または [現在地周辺の天気情報を取得] を選んだ場合は、気象情報をすぐに取得します。[地図から選択して天気情報を取得] を選んだ場合は、手順 4 へ進みます。[取得した天気情報を表示] を選んだ場合は、取得済みの天気情報の履歴を確認できます。

4

気象情報が知りたい地点に を合わせて [受信開始] にタッチする



▼
気象情報を取得します。

internavi ダイレクトから接続する

カスタマイズメニュー(ワンプッシュメニュー)から、インターナビ情報センターに接続し、よく使うインターナビ情報をすばやく呼び出すことができます。

- 1 現在地画面で にタッチする
- 2 internavi ダイレクトにタッチする



internavi ダイレクトのメニューを画面右側に表示します。

このメニューから [internavi VICS 接続] (P127) や [internavi ウェザー] (本ページ)、[駐車場セレクト] (P58) を選ぶことでインターナビ情報センターに接続し各情報を取得することができます。

インターナビ情報センターに接続すると、[internavi ダイレクト] のタッチスイッチは [回線切断] に変わります。

簡単操作 標準操作

新しい道路データを取得する

インターナビ情報センターに新しい道路のデータがあれば取得することができます。

ルート周辺に新しい道路があつたときには

ルート計算時に、ルート周辺に新しい道路の情報が配信されているときには、その道路のデータを取得し、地図データを更新することができます。(新規道路データ配信)

詳しくは「[新しい道路の情報があつたとき](#)」(P67)を参照してください。

一覧から新しい道路のデータを取得するには

配信されている道路のデータを一覧から選んで取得することができます。

ただし、全国道路データとの不整合を防ぐために、以前に配信されたデータも同時に取得します。

① お願い

「再起動しますか？」のメッセージが表示されるまではエンジンスイッチを にしないでください。

1 メニュー → internavi 情報

にタッチする
新規道路データにタッチする
新しい道路データがない場合は、[新規道路データ] のタッチスイッチは表示されません。

3 更新したいデータにタッチする



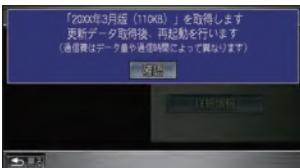
4

データ取得にタッチする

[詳細情報] にタッチすると、あらかじめ追加される道路の情報を確認できます。

5

確認にタッチする



データを更新するための認証が行われます。認証後、新しい道路データのダウンロードが行われます。

6

再起動するにタッチする



再起動後、新しい道路のデータの取得が完了します。

K

インターナビの通信サービスを使う

通信

オーディオ・テレビ

音楽CDやテレビ、DVDビデオなどの操作方法を
わかりやすく説明しています。

ディスクの取り扱いについて

Honda インターナビシステムはオーディオ機器としてもお楽しみいただけます。

ディスクの正しい使いかた

取り扱い上のご注意

- ひび、キズ、そりのあるディスクは使用しないでください。
- ハート型などの異型のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。
- ディスクを持つときは、記録面（虹色に光っている面）を触らないようにしてください。
- ディスクにキズを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。
- CD シングル（8cmCD）はアダプターを付けないで挿入します。アダプターは使用しないでください。

保管上のご注意

- ディスクは、インストルメントパネル上など直射日光の当たるところや高温になるとこには、保管しないでください。
- 長時間使用しないときは、本機から取り出し、ディスクがそらないように必ずケースに入れて保管してください。

お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ向かって軽く拭いてください。
- ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。

ディスク再生の環境について

- 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。（画面の表示切り換えが遅くなることがあります。）
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。（結露（→P148））
このようなときは、1 時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
- 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

ディスクの操作について

- DVD ビデオでは、ディスク制作者の意図により、特定の操作を禁止しているものがあります。また、メニュー操作や再生中に対話式の操作が可能なディスクでは、タイトル / チャプターの構成上一部の操作ができないことがあります。このような場合、画面に「禁止マーク」を表示します。(ディスクによっては、表示されないこともあります。)

禁止マーク



- ディスクをゴミやほこりから保護するため、ディスクが排出されたまましばらくすると、自動的に内部に引き込まれます。

お願い

ディスク挿入口から内部にジュースや水などが入ると故障の原因となります。

CD-R/RW について

- Mixed Mode CD や CD-Extra などの音楽 / データ混在ディスクの場合は、音楽 CD として再生できないことがあります。
- CD-RW ディスクは、ディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常の CD や CD-R ディスクより時間がかかります。
- CD-R/RW ディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。
- ファイナライズしていない CD-R/RW ディスクは再生できません。
- ディスククローズしていないディスク(追記可能なディスク)は再生が始まるまで時間がかかります。
- PC(パソコン)で書き込んだディスクは、正しいフォーマットで書き込まれたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては再生できない場合があります。(詳細についてはアプリケーションソフト販売元にお問い合わせください。)
- 音楽用 CD レコーダーで録音したもの以外の CD-R/RW ディスクは、正常に再生できない場合があります。

- 音楽用 CD レコーダーで録音した音楽用 CD-R/RW ディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れなどにより、再生できない場合があります。
- 直射日光や高温等、車内での保管状況により、CD-R/RW ディスクは再生できなくなる場合があります。
- DDCD(Double Density CD) 形式で録音された CD-R/RW ディスクは再生できません。
- 本機は音楽 CD 規格に準拠して設計されています。コピーコントロール CD などの CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

再生できるディスクの種類

下表のマークはディスクのレーベル面、パッケージ、またはジャケットに付いています。

再生できるディスクの種類とマーク	大きさ / 再生	最大再生時間
DVD ビデオ	12cm/ 片面	1層 133 分
		2層 242 分
		12cm/ 両面 1層 266 分
		2層 484 分 (MPEG2 方式)
		8cm/ 片面 1層 41 分
		2層 75 分
		8cm/ 両面 1層 82 分
		2層 150 分 (MPEG2 方式)
	12cm/ 片面	74 分
	8cm/ 片面	20 分
CD	 	
CD-R		12cm/ 片面
CD-RW		12cm/ 片面

① お願い

DTS CD(5.1ch Music Disc) は、録音 / 再生できません。本機に挿入してもノイズのみが再生されますので挿入しないでください。

DVD ビデオに関して

- DVD ビデオディスクによっては、一部の機能がご使用になれない場合や再生できない場合があります。
- CPRM には対応していません。
- VR モードで記録された DVD ビデオは再生できません。
- DVD-R/RW に記録された MP3/WMA/AAC は再生できません。

DVD ビデオに表示されているマークの意味

DVD ビデオディスクのレーベル面やパッケージには、以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークは、そのディスクに書き込まれている映像または言語のタイプ、使える機能を表しています。

マーク	意味
	音声言語の数
	字幕言語の数
	アングルの数
 	画面サイズ(アスペクト比:横と縦の比率)の種別
 	再生可能な地域を限定する番号。本機で再生可能リージョン番号(地域番号)は、「2」を含んだもの、または「ALL」です。
NTSC	日本で対応している映像方式です。この方式以外は再生できません。

簡単操作 標準操作

ディスクを入れる / 取り出す

本機に音楽 CD、CD-R/RW、DVD ビデオなどのディスクを挿入する方法を説明します。

ディスクを入れるには

- 1 ▲ を押し、パネルを開ける



Honda インターナビシステム起動後に行います。

エンジンスイッチが □ のときは操作できません。

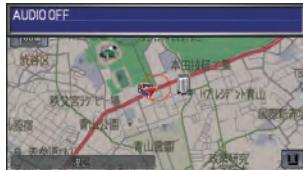
- 2 ディスク挿入口に、レーベル面を上にしてディスクを差し込む



自動的にパネルが閉まり、再生が始まります。

再生を止めるには

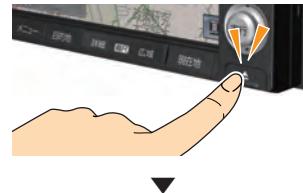
- 1 ◎AUDIO を押す



再生が停止します。

ディスクを取り出すには

- 1 ▲ を押す



パネルが開き自動的にディスクを排出します。ディスクを抜いてください。
ディスクを抜かず、しばらくするとディスクが自動で挿入され、パネルが閉まります。

- 2 ▲ を押す

パネルが閉まります。

△ 注意

- CD や DVD ビデオのディスクを出したあとは、必ずパネルを閉めてください。パネルが開いていると、衝突したときなどにパネルにぶつかって思わぬ事故につながります。
- パネルの収納時に手や指が挟まれないようご注意ください。

USB ジャックについて

USB メモリーや iPod に記録されている音楽ファイルを再生することができます。

Honda インターナビシステムは USB ジャックに USB 端子を持つフラッシュメモリーや iPod を接続することで、記録されている音楽ファイル (MP3/WMA/AAC のみ) を再生することができます。

- 「USB デバイスの曲を聞く」 (P95)
- 「iPod の曲を聞く」 (P97)

お知らせ

- ・車種により USB ジャックの位置が異なります。車両本体の取扱説明書をご覧ください。

対応機器について

使用できる USB デバイスは以下になります。

使用できる USB デバイスについて

- ・「USB マスストレージクラス」の USB デバイス

機器名	対応可否 / 条件
USB フラッシュメモリー	容量が 256Mbyte 以上

使用できる iPod について

※ 「iPod touch」「iPod classic」「iPod」「iPod nano」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

機器名	対応可否 / 条件
iPod touch(第1世代)	
iPod touch(第2世代)	
iPod touch(第3世代)	
iPod classic 80GB/160GB	
iPod classic 120GB	
iPod classic 160GB(Late 2009)	
iPod (第5世代)	
iPod nano(第1世代)	
iPod nano(第2世代)	
iPod nano(第3世代)	
iPod nano(第4世代)	
iPod nano(第5世代)	ソフトウェアバージョンによっては、動作しないことがあります。

■ USB ジャックに接続する

付属のUSB ジャックケーブルをUSB ジャックに接続します。

USB ジャックケーブルを接続する

1 USB ジャックのカバーを開ける

2 USB ジャックケーブルを「カチッ」と音がするまで差し込む

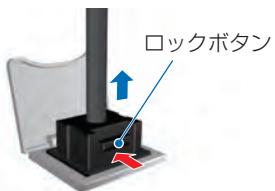


3 各機器とUSB ジャックケーブルを接続する

- 「USB デバイスの曲を聞く」(P95)
- 「iPod の曲を聞く」(P97)

USB ジャックケーブルを外す

1 ロックボタンを押しながら USB ジャックケーブルを取り外す



2 カバーを閉める

オーディオ・テレビの基本操作

全てのメディアに対応した共通の操作を説明しています。

① お願い

- 車外の音がきこえる程度の音量でお使いください。車外の音がきこえない状態では、安全運転のさまたげになります。
- 運転中のオーディオ操作は、安全運転に支障がないようにしてください。
- 本機は、専用のパワーアンプを装着しています。アンプは消費電力が大きいのでエンジンが停止しているときは長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。
- テレビやDVDビデオ、ビデオは安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけがきこえます。

ナビゲーション画面からオーディオ画面に切り換えるには

1

AUDIO を押す



ナビゲーション画面



オーディオ画面

オーディオ画面になり、最後に操作していたメディアに切り換わります。

ボタンを押すたびに、オーディオ画面とナビゲーション画面が切り換わります。

別のメディアに切り換えるには

1

SOURCE を押す



2

切り換えるメディアにタッチする



タッチしたメディアに切り換わります。

② メディアとは !?

本書では、CD、ラジオ、テレビ、HDD サウンドコンテナなどの視聴覚情報を総称して「メディア」と表現しています。

音量を調節するには

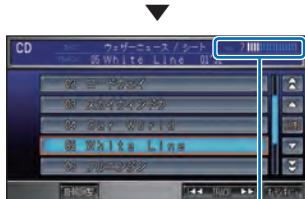
オーディオ機能の音量を調節します。

- 1 オーディオ再生中に **VOL** の または を押して調節する



音量を大きくするとき

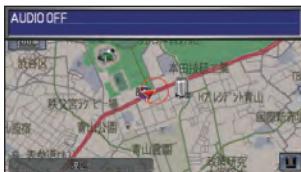
音量を小さくするとき



音量を表示します。

オーディオ機能を終了するには

- 1 AUDIO を押す



すべてのオーディオ機能が終了します。

交通情報を聞く

交通情報のきかたについて説明します。

交通情報を聞くには

1 SOURCE → 交通情報

にタッチする

2 受信したい周波数にタッチする



選んだ周波数の交通情報を受信します。

交通情報の操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名および周波数を表示します。

② 1620, 1629

1620kHzもしくは1629kHzを選ぶときにタッチします。

③ 音質調整

4つの基本的な音質が調節できます。また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。

(車速連動音量)

→ 「音質を調節するには」(P140)

ラジオを聞く

AMやFMラジオのききかたについて説明します。

ラジオを聞くには

- SOURCE → FM または AM にタッチする
AMの場合手順3へ進みます。

FMの場合

- FM1 または FM2 にタッチする



- ◀◀ TUNE/SEEK ▶▶ にタッチして選局する



▼
選局した周波数の音声が流れます。

ラジオの操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名および周波数、放送局名を表示します。

② FM1, FM2

FMの場合のみ表示します。
[FM1],[FM2]には各6局までお気に入りの放送局を記憶させることができます。

③ プリセットスイッチ

お好みの放送局をあらかじめ記憶することができます。希望のプリセット番号を長押しすると、現在受信中の放送局を記憶することができます。

④ 音質調整

4つの基本的な音質が調節できます。
また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。
(車速連動音量)

→ 「音質を調節するには」(P140)

⑤ ◀◀ TUNE/SEEK ▶▶

周波数を変えるときに使用します。「ピッ！」となるまでタッチし続けると自動選局を開始します。

⑥ オーディオメニュー

タッチするとオーディオメニュー(次ページ参照)を表示します。

「エリア選局」、「SCAN」、「AUTO SELECT」が選べます。

ラジオのオーディオメニュー画面の見かた



① エリア選局

自車位置の移動にともない、その地域の放送局を自動的にプリセットスイッチにリストアップします。
再度、「エリア選局」にタッチすると元の状態に戻ります。

② SCAN

現在地周辺の地域で受信できる放送局を探します。受信できた放送局は10秒間だけ音声を流し次の放送局を探します。
ききたい放送局が受信できたら「実行」ボタンを押します。

③ AUTO SELECT

現在地周辺の地域で受信できる放送局を、自動的にプリセットスイッチに記憶します。選局された放送局にタッチし、他のプリセットスイッチを長押しすることでそのプリセットスイッチに現在受信中の放送局を記憶し直すこともできます。
再度、「AUTO SELECT」にタッチすると元の状態に戻ります。

音楽 CD を聞く

音楽 CD のききかたについて説明します。

音楽 CD を聞くには

1 CD が未挿入のとき . . .

 → CD を入れる

CD を挿入しているとき . . .

SOURCE →  にタッチする

自動的に再生が始まります。

工場出荷時の設定であれば、HDD サウンドコンテナへ録音を開始します。

→ 「録音する」(P110)

2 リストスイッチからききたい曲 を選びタッチする



音楽 CD の操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名および再生中のディスク名、アーティスト名、曲名、曲の経過時間を表示します。

② リストスイッチ

タッチした曲を再生します。

③ 音質調整

4つの基本的な音質が調節できます。
また、車の速度に応じて音量を自動的に
調節する設定を選択できます。
(車速連動音量)
→ 「音質を調節するには」(P140)

④

曲を選ぶときに使用します。タッチし続けると再生中の曲を早送り、早戻しします。

⑤ オーディオメニュー

タッチするとオーディオメニュー(次ページ参照)を表示します。
「REPEAT」、「SCAN」、「RANDOM」、
「録音設定」、「録音開始(録音停止)」が
選べます。

⑥ HOME

再生中の曲のリスト表示に戻ります。

音楽 CD のオーディオメニュー画面の見かた



① REPEAT

再生中の曲を繰り返して再生します。
(リピート再生)

② SCAN

ディスク内のすべての曲の始めの部分を
約 10 秒間ずつ順番に再生します。
(スキャン再生)
ききたい曲を探すときに便利です。

③ 録音設定

HDD サウンドコンテナへの録音方法を
設定できます。

→ 「HDD サウンドコンテナへの録音方
法を設定するには」(P141)

④ RANDOM

ディスク内の曲を順不同にて再生しま
す。(ランダム再生)

⑤ 録音開始 , 録音停止

手動録音モード (P110) 時に録音開始し
ます。また、録音中であれば、録音を停
止します。

お知らせ

- ディスクの判別や録音準備を行うため、再
生するまでに時間がかかります。
- 走行中はリストスイッチに曲名は表示され
ません。
- 内蔵のデータベースからタイトル情報が複
数取得できたときは、最も正しいと思われ
る 1 件を自動的に選択します。
- 内蔵のデータベースからタイトル情報が取
得できなかった場合は、タイトルは「No
Title」アーティストは「No Name」と表
示します。
- HDD サウンドコンテナに録音中の曲はト
ラックタイトルリストのトラック No. の左
に R が表示され、未録音の曲は R を表示
します。
- 録音中の場合は、HDD サウンドコンテナに
録音されたデータで再生します。録音が終
了すると自動的に CD の再生になります。
- 曲間にブランク（無音部分）がない CD を
HDD サウンドコンテナで再生すると曲間が
無音で再生されますが故障ではありません。

MP3/WMA ディスクを聞く

CD-R/RW などに書き込まれた MP3/WMA ファイルのききかたについて説明します。

MP3/WMA ディスクを聞くには

1 ディスクが未挿入のとき・・・

△ → ディスクを入れる

ディスクを挿入しているとき・・・

SOURCE → CD にタッチする

自動的に再生が始まります。

2 フォルダの階層およびリストスイッチからききたい曲を選びタッチする



MP3/WMA ディスクの操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名 / 圧縮方式 および再生中のディスク名、アーティスト名、曲名、曲の経過時間を表示します。

② フォルダの階層

CD 内のフォルダの位置を示します。
(画面は 2 階層目を展開した状態)

③ リストスイッチ

ファイル名またはフォルダ名を表示します。タッチした曲の再生やタッチしたフォルダ内のリストを表示します。

④ 音質調整

4 つの基本的な音質が調節できます。また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。
(車速連動音量)
→ 「音質を調節するには」(P140)

⑤ ◀ FOLDER ▶

前後のフォルダの最初の曲を再生します。

⑥ ▲◀ TRACK ▶■

曲を選ぶときに使用します。タッチし続けると再生中の曲を早送り、早戻しします。

⑦ オーディオメニュー

タッチするとオーディオメニュー(次ページ参照)を表示します。

「REPEAT」、「SCAN」、「RANDOM」が選べます。

⑧ HOME

再生中の曲のリスト表示に戻ります。

MP3/WMA ディスクのオーディオメニュー画面の見かた



① REPEAT

再生中の曲やフォルダ内の曲を繰り返して再生します。(リピート再生)
タッチするたびに、[REPEAT] → [FOLDER-REPEAT] → [OFF] と切り換わります。

② SCAN

曲の始めの部分を約 10 秒間ずつ順番に再生します。(スキャン再生)
再生中のフォルダ内にあるすべての曲かディスク内の全フォルダの先頭曲かを選ぶことができます。ききたい曲を探すときに便利です。
タッチするたびに、[SCAN] → [FOLDER-SCAN] → [OFF] と切り換わります。

③ RANDOM

順不同にて再生します。(ランダム再生)
再生中のフォルダ内にあるすべての曲かディスク内のすべての曲かを選ぶことができます。
タッチするたびに、[RANDOM] → [FOLDER-RANDOM] → [OFF] と切り換わります。

お知らせ

- ・本書は主に MP3(*P151*) の再生での説明を記載しておりますが、WMA(*P151*) の再生についても同様の操作方法となります。
- ・走行中はリストスイッチにフォルダ名またはファイル名は表示されません。
- ・CD-RW ディスクはディスクを挿入してから再生がはじまるまで、通常の CD や CD-R ディスクより時間がかかります。
- ・タイトル情報を取得できなかった場合は、MP3 または WMA のフォルダ名、ファイル名をリスト上部に表示します。その時、アーティストは表示されません。
- ・再生できない MP3 ファイルまたは WMA ファイルだけのフォルダもリスト表示します。MP3 ファイルまたは WMA ファイルを含まないフォルダ(サブフォルダも含む)は表示されません。

USBデバイスの曲を聞く

USBメモリーなどのUSBデバイスに記録されたMP3/WMA/AACファイルのききかたについて説明します。

USBデバイスの曲を聞くには

- 1 USBジャックケーブル(P84)にUSBデバイスを接続する



- 2 SOURCE → USBメモリーにタッチする



自動的に再生が始まります。

- 3 フォルダの階層およびリストスイッチからききたい曲を選びタッチする

USBデバイスの操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名 / 圧縮方式および再生中のアルバム名、アーティスト名、曲名、曲の経過時間を表示します。

② フォルダの階層

USBデバイス内のフォルダの位置を示します。
(画面は2階層目を展開した状態)

③ リストスイッチ

ファイル名またはフォルダ名を表示します。タッチした曲の再生やタッチしたフォルダ内のリストを表示します。

④ 音質調整

4つの基本的な音質が調節できます。また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。
(車速連動音量)
→「音質を調節するには」(P140)

⑤ ◀ FOLDER ▶

前後のフォルダの最初の曲を再生します。

⑥ ▲◀ TRACK ▶■

曲を選ぶときに使用します。タッチし続けると再生中の曲を早送り、早戻しします。

⑦ オーディオメニュー

タッチするとオーディオメニュー(次ページ参照)を表示します。

「REPEAT」、「SCAN」、「RANDOM」が選べます。

⑧ HOME

再生中の曲のリスト表示に戻ります。

USB デバイスのオーディオメニュー画面の見かた



① REPEAT

再生中の曲やフォルダ内の曲を繰り返して再生します。(リピート再生)
タッチするたびに、REPEAT→FOLDER-REPEAT→OFFと切り換わります。

② SCAN

曲の始めの部分を約10秒間ずつ順番に再生します。(スキャン再生)
再生中のフォルダ内にあるすべての曲かディスク内の全フォルダの先頭曲かを選ぶことができます。ききたい曲を探すときに便利です。
タッチするたびに、SCAN→FOLDER-SCAN→OFFと切り換わります。

③ RANDOM

順不同にて再生します。(ランダム再生)
再生中のフォルダ内にあるすべての曲かディスク内のすべての曲かを選ぶことができます。
タッチするたびに、RANDOM→FOLDER-RANDOM→OFFと切り換わります。

お知らせ

- ・本書は主にMP3(*P151*)の再生での説明を記載しておりますが、WMA(*P151*)、AAC(*P150*)の再生についても同様の操作方法となります。
- ・走行中はリストスイッチにフォルダ名またはファイル名は表示されません。
- ・記録されたファイルの種類によっては再生までに時間がかかる場合があります。
- ・タイトル情報を取得できなかった場合は、MP3またはWMA、AACのフォルダ名、ファイル名をソースプレートに表示します。その時、アーティストは表示されません。
- ・再生できない音楽ファイル(MP3/WMA/AAC)だけのフォルダもリスト表示します。音楽ファイルを含まないフォルダ(サブフォルダも含む)は表示されません。
- ・USBデバイス内が複数のパーティションに分けられている場合は、先頭のパーティションのみ再生可能です。

iPodの曲を聞く

iPodに記録された曲のききかたについて説明します。

iPodの階層について

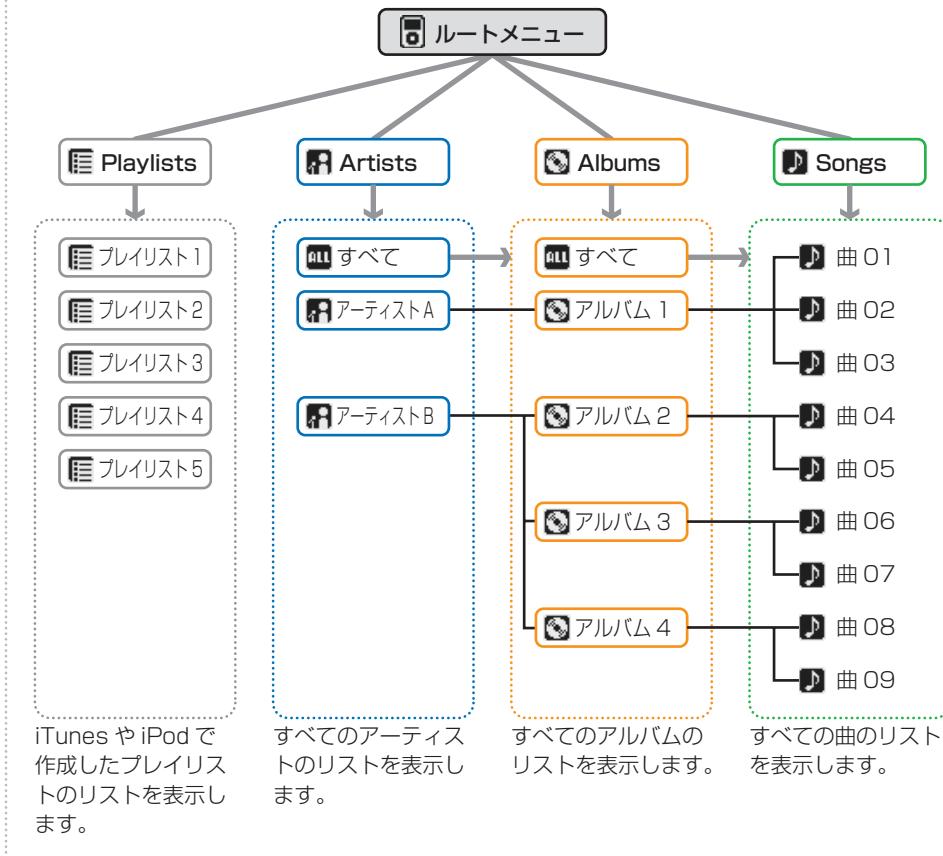
iPodはルートメニューを先頭に右のように Playlists(プレイリスト)、Artists(アーティスト)、Albums(アルバム)、Songs(曲)に分かれています。

お手持ちの iPod と同じイメージで選んでいくことができます。

※ 「iPod」「iTunes」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

お願い

USB コネクターは必ず iPod 付属または別売りのアップル純正「iPod Dock コネクター(USB ケーブル用)」を使用してください。



iPodの曲を聞くには

- 1 USB ジャックケーブル (*P84*) に iPod の USB コネクターを接続する



- 2 iPod 本体に Dock コネクターを接続する

3 **SOURCE** → **iPod**

にタッチする



自動的に再生が始まります。

- 4 フォルダの階層およびリストスイッチからききたい曲を選びタッチする



iPod の操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名および再生中のアルバム名、アーティスト名、曲名を表示します。

② iPod の階層

iPod 内の位置を示します。
(画面は Songs を展開した状態)

③ リストスイッチ

曲名またはアルバム名、アーティスト名、プレイリスト名を表示します。タッチした曲の再生やタッチした項目内のリストを表示します。

④ 音質調整

4つの基本的な音質が調節できます。また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。(車速連動音量)
→ 「音質を調節するには」 (*P140*)

⑤ **◀◀ TRACK ▶▶**

曲を選ぶときに使用します。タッチし続けると再生中の曲を早送り、早戻しします。

⑥ オーディオメニュー

タッチするとオーディオメニュー（次ページ参照）を表示します。
「REPEAT」、「RANDOM」が選べます。

⑦ **HOME**

再生中の曲のリスト表示に戻ります。

iPod のオーディオメニュー画面の見かた



① REPEAT

再生中の曲を繰り返して再生します。
(リピート再生)

② RANDOM

再生中の階層内にある曲を、順不同に曲順を変えて再生します。(リスト表示も変わります)
(ランダム再生)

再生中の階層内にあるすべてのアルバムを順不同に再生することもできます。タッチするたびに、RANDOM → ALBUM-RANDOM → OFFと切り換わります。
(アルバム内の曲順は変わりません。)

階層を戻すときは

階層を戻すときは戻したい階層のアイコンにタッチします。

階層アイコンの見かた

- ルートメニューを選んでいます。
- プレイリストを選んでいます。
- アーティストを選んでいます。
- アルバムを選んでいます。
- 曲を選んでいます。

CD チェンジャーで再生する

CD チェンジャーのききかたについて説明します。

CD チェンジャーできくには

1 SOURCE → CD-C

にタッチする



2 ◀DISC▶ または

◀◀TRACK▶▶| にタッチして、
ききたい曲を選ぶ



CD チェンジャーの操作画面の見かた



① ソースプレート(曲名は表示できません。)
現在選ばれているメディア名および再生中のディスク No.、トラック No.、曲の経過時間を表示します。

② REPEAT

再生中の曲やディスク内の曲を繰り返して再生します。(リピート再生)
タッチするたびに、[REPEAT] → [DISC-REPEAT] → [OFF] と切り換わります。

③ 音質調整

4 つの基本的な音質が調節できます。
また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。
(車速連動音量)
→ 「音質を調節するには」(P140)

④ ◀DISC▶

前後のディスクを選びます。

⑤ ◀◀TRACK▶▶

曲を選ぶときに使用します。タッチし続けると再生中の曲を早送り、早戻しします。

⑥ SCAN

曲の始め部分を約 10 秒間ずつ順番に再生します。(スキャン再生) ききたい曲を探すときに便利です。タッチするたびに、[SCAN] → [DISC-SCAN] → [OFF] と切り換わります。

⑦ RANDOM

順不同にて再生します。(ランダム再生)
タッチするたびに、[RANDOM] → [DISC-RANDOM] → [OFF] と切り換わります。

テレビを見る

テレビ（ワンセグ）の見かたについて説明します。

① お願い

- ・テレビは安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけがきこえます。
- ・テレビをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- ・エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

テレビの受信について

テレビの受信は、車の走行にともない受信状態が変わったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持できない場合があります。

- ・電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサイン、ラジオ放送、アマチュア無線用の送信アンテナ、鉄塔などの近くでは画像が乱れたり音が途切れることができます。
- ・電波の特性上、建物や山などが障害物となり、受信状態が悪くなることがあります。
- ・放送局から遠いところでは、電波が弱くなり受信状態が悪くなります。

② ワンセグとは？

携帯電話やカーナビなどの移動端末向け地上デジタルテレビ放送のことです。別名「1seg」「1セグメント放送」「1セグ放送」で、地上デジタル放送の1つのチャンネルを13個のセグメントに分割し、そのうち1つのセグメントを使用していることから、「1セグ=ワンセグ」と呼ばれています。

ワンセグは放送方式の特性上、従来のアナログ放送に比べチャンネルの切り替え時間が長くなります。



地上デジタルテレビ放送のハイビジョン放送（HDTV）は12セグメント使用されています。

テレビを見るには

はじめてテレビを見るとき

本機ではじめてテレビを見るときは、最初に「初期スキャン」を行なう必要があります。現在地周辺の地域で受信できるワンセグテレビ放送のチャンネルを調べてプリセットスイッチに記憶する操作です。

- 1 SOURCE → TV
にタッチする



初期スキャンを促す画面を表示します。

- 2 はい
にタッチする
初期スキャンを開始します。

初期スキャン完了後、現在地周辺の地域で受信できる放送局を自動的にTV1、TV2それぞれ6局まで「3桁チャンネル番号」の数字の小さい順で、プリセットスイッチに記憶します。

放送局を選ぶには

「初期スキャン」で記憶した放送局を選びます。

1 SOURCE → TV

にタッチする

2 画面のいずれかにタッチする
テレビの操作画面を表示します。

3 TV1 または TV2 にタッチする

4 見たい放送局にタッチする



選ばれた放送局は色が変わり、ソースプレートにも表示します。

テレビの操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名および放送中の物理チャンネル番号、プリセット番号、3桁チャンネル番号、放送局名、番組名を表示します。

② TV1 TV2

「TV1」、「TV2」のプリセットスイッチを表示します。

③ プリセットスイッチ

お好みの放送局をあらかじめ記憶することができます。希望のプリセット番号を長押しすると、現在受信中の放送局を記憶することができます。

④ 音質調整

4つの基本的な音質が調節できます。また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。(車速連動音量)
→ 「音質を調節するには」(P140)

⑤ ◀◀ TUNE/SEEK ▶▶

周波数を変えるときに使用します。「ピッ！」と鳴るまでタッチし続けると自動選局を開始します。

⑥ オーディオメニュー

タッチするとオーディオメニュー(次ページ参照)を表示します。「SCAN1」、「AUTO SELECT」、「音声切換」、「番組表」、「サービス切換」、「表示サイズ切換」、「初期スキャン」が選べます。

本書で記載するテレビの映像および番組名は、説明用に作成した架空のものです。
実際にある放送局とは一切関係ありません。

テレビのオーディオメニュー画面の見かた



① AUTO SELECT

現在地周辺の地域で受信できる放送局を、自動的にプリセットスイッチに記憶します。選局された放送局にタッチし、他のプリセットスイッチを長押しすることでそのプリセットスイッチに現在受信中の放送局を記憶し直すこともできます。再度、「AUTO SELECT」にタッチすると元の状態に戻ります。

② SCAN

現在地で受信できる放送局を探します。受信できた放送局は10秒間だけ放送を流します。見たい放送局が受信できたら[実行]ボタンを押します。

③ 番組表

電子番組表(EPG)を表示します。

④ サービス切換

マルチ編成の番組を切り換えることができます。放送中の番組がマルチ編成だった場合、画面右上に■を表示します。

⑤ 初期スキャン

長期的に滞在する地域での放送局を記憶するためになります。
現在地周辺の地域で受信できる放送局を自動的にプリセットスイッチに記憶します。

⑥ 表示サイズ切換

タッチするたびに映像の表示サイズが「中」→「拡大」の2段階で切り換わります。

⑦ 音声切換

二ヶ国語放送や複数の音声がある番組で主音声、副音声を切り替えます。
(主音声+副音声に切り換えることはできません。)

① EPGとは!?

Electronic Program Guideの略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。

① リモコン番号とは!?

テレビ放送局ごとに決められているリモコンのボタン用の番号です。

① 物理チャンネル番号とは!?

リモコン番号とは異なり、実際に送信されているテレビのチャンネル番号(13ch～62chまで)のことと言います。

① マルチ編成とは!?

1つのチャンネルで複数のテレビ番組を放送できるサービスです。

① 3桁チャンネル番号とは!?

マルチ編成でそれぞれの番組を区別するためにリモコン番号と組み合わされた番号のことです。

例) ワンセグでは611番台から始まり、

リモコン番号が「5」のとき

1つ目の番組は「651」、

2つ目の番組は「652」、

3つ目の番組は「653」となります。

リモコン番号が「10」のとき

「701」、「702」、「703」となります。

① 二ヶ国語放送とは!?

ひとつのチャンネルで同時に「主音声」と「副音声」に分けた2種類の音声を放送しているものを言います。

例) 主音声=日本語、副音声=英語

DVD ビデオを再生する

DVD ビデオの見かたについて説明します。

① お願い

- ・DVD ビデオは安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときは、映像は映らず、音声だけがきこえます。
- ・DVD ビデオをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- ・エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

DVD ビデオを見るには

1

DVD ビデオが未挿入のとき . . .

▲ → DVD ビデオを入れる

DVD ビデオを挿入しているとき . . .

SOURCE → DVD

にタッチする



自動的に再生が始まります。

DVD ビデオの操作画面を表示する

DVD ビデオを操作するためのメニューを表示します。

1

画面のいずれかにタッチする



操作画面を表示します。

DVD ビデオの操作画面（再生中）の見かた

再生中、画面にタッチしたときに表示する操作画面について説明します。



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名およびタイトル No.、チャプター No.、状態アイコン、再生経過時間を表示します。

状態アイコン

- | |
|--------|
| 再生中 |
| 一時停止中 |
| 早送り中 |
| 早戻し中 |
| スロー再生中 |

② サーチ

番号を入力することでタイトルやチャプターを指定することができます。

③ 音声

タッチするたびに音声の言語を切り替えます。

④ 字幕

タッチするたびに字幕の言語を切り替えます。

⑤ アンダル

マルチアンダルに対応していれば、タッチするたびに場面や視点を変えた映像に切り替えます。

⑥ 数字入力

DVD ビデオのメニューに番号が設定されていれば、数字入力でメニューを選ぶことができます。

⑦ 音質調整

4つの基本的な音質が調節できます。また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。（車速連動音量）

⑧ ▶TITLE◀

前後のタイトルを選ぶときに使用します。

⑨ ▶◀CHAPTER▶▶

前後のチャプターを選ぶときに使用します。タッチし続けると早送り、早戻しができます。

⑩ メニュー

ディスクに記録されているメニューを表示します。

⑪ リターン

あらかじめ DVD ビデオ側で決められた特定の範囲を再生します。（リターン再生）

⑫ スロー

タッチするたびに再生速度が $1/2 \rightarrow 1/8 \rightarrow 1/32 \rightarrow 1/2 \dots$ と再生速度が変わります。（スロー再生）

⑬ 停止

再生を停止し、ブルーバック画面に切りわります。停止中は操作画面が変わります。（次ページ参照）

⑭ 一時停止

映像を表示した状態で停止します。

⑮ 再生

一時停止、スロー再生の状態を解除して通常の再生に戻ります。

DVD ビデオの操作画面（停止中）の見かた

停止中、画面にタッチしたときに表示する操作画面について説明します。



① 初期設定

音声言語や字幕言語などの初期設定を行うことができます。毎回音声や字幕の言語を切り換えるなくなります。

② タイトルサーチ

タイトルを番号入力で指定することができます。（チャプターは再生時のメニューでのみできます。）

③ トップメニュー

ディスクに記録されているトップメニューを表示します。

④ 停止

再生中から停止にしたとき（状態アイコン が点滅状態）は続き再生（レジューム再生）ができます。

再度【停止】にタッチすると状態アイコンが になり続き再生ができなくなります。

⑤ 再生

状態アイコン が点滅状態であれば、続き再生ができます。

状態アイコンが であれば、続き再生は行われず最初からの再生となります。

⑥ 状態アイコン

(点滅) 停止中（続き再生可能）

停止中（続き再生不可）

ビデオに切り換える

AV入力端子に接続したビデオ機器での見かたについて説明します。

！お願い

- ・ビデオは安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけがきこえます。
- ・ビデオをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- ・エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。
- ・ビデオ機器を接続する場合は、別売のVTRコードが必要になります。ビデオ機器のご使用については、Honda販売店にご相談ください。
- ・AV入力端子の音声入力は、ステレオ方式です。

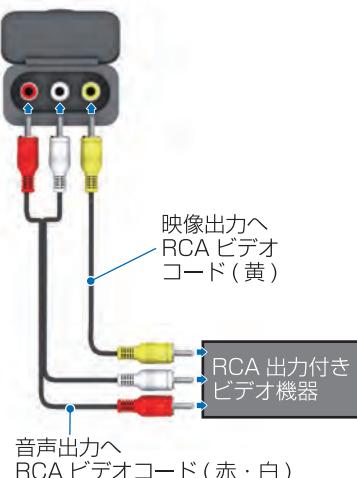
ビデオ機器の接続について

お手持ちのビデオ機器を接続します。

1 AV入力端子のカバーを開ける

AV入力端子の位置については、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

2 AV入力端子とビデオ機器の出力端子に、VTRコードの端子(同じ色どうし)を差し込む



ビデオの見かた

接続したビデオ機器の出力する映像を見ることができます。

1 SOURCE → ビデオ

にタッチする



▼
ビデオ機器の映像に切り換わります。

HDD サウンドコンテナ

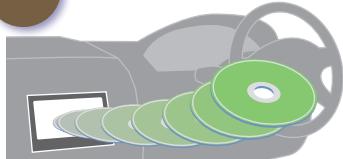
音楽CDをHondaインターナビシステムの
ハードディスク(HDD)に録音して、再生する機能です。

M

HDD サウンドコンテナとは

P110

HDDに録音



CDを録音します。

ハードディスクを搭載しており、
お気に入りのCDを録音できます。

よくきいた曲ベスト



よくきく曲は自動で登録します。

普段からよくきいている曲はHDDサウンド
コンテナが自動で1ヶ所に登録してくれます。

お気に入りの曲を集める



お気に入りの曲がその場で簡単登録。
好みの曲が再生されれば、その場で
簡単に登録できます。

曲を検索



検索機能も充実。

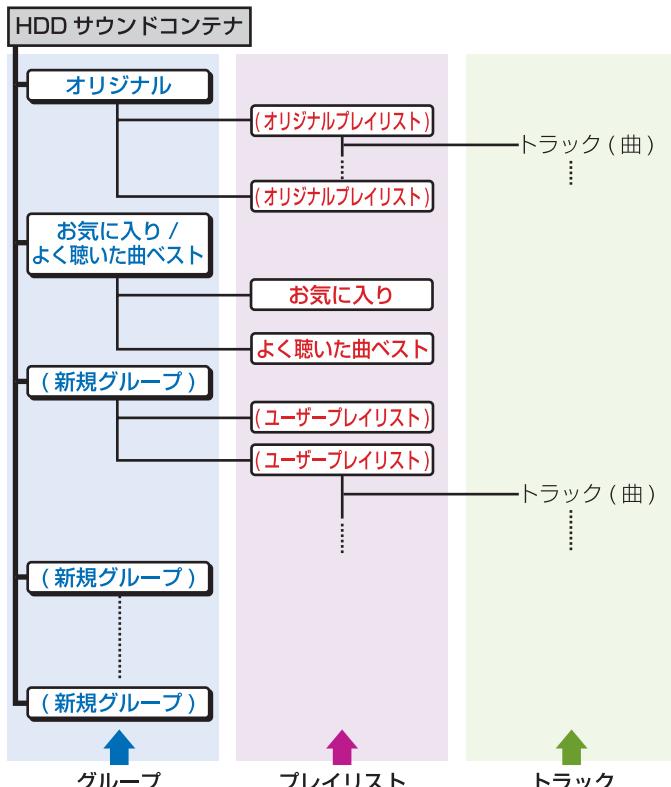
録音した曲名やアーティスト名などを
利用して曲がすぐに見つかります。

HDD サウンドコンテナとは

グループとプレイリストについて

グループとプレイリストの役割・関係について説明します。

HDD サウンドコンテナの階層イメージ



オリジナルプレイリストとは

CD から録音した曲が収録されている場所です。

ユーザープлейリストとは

お客様ご自身がオリジナルプレイリストの曲を利用して、好みの曲や再生順を登録した場所です。

プレイリストとは

オリジナルプレイリストとユーザープлейリストを含めた総称で、複数の曲を収録することができる場所です。

グループとは

複数のプレイリストを収録することができる場所です。

グループの種類

オリジナル	オリジナルプレイリストのみが収録される場所。グループの名称変更や削除はできません。オリジナルプレイリストを最大 9999 個まで収録できます。
お気に入り / よく聴いた曲ベスト	「お気に入り」「よく聴いた曲ベスト」のプレイリストのみが収録された場所。
(新規グループ)	お客様が作成したユーザープлейリストのみを収録する場所。1 つのグループ内に最大 999 個のユーザープлейリストを収録できます。グループの名称変更や削除ができます。

録音する

録音方法について説明します。

音楽 CD を挿入して録音する

曲やアルバムを探す

きく (P111)

CD の曲をすべて録音する

工場出荷時の設定では、CD を再生すると、すべての曲を自動的に HDD サウンドコンテナに 4 倍速で録音します。

すでに録音済みの曲は、同じ CD から重複して録音できません。

1 △ → CD を入れる

録音中の表示 (赤色)



CD の録音が始まります。

すべての曲の録音が終了すると REC ボタンが消えます。

録音を停止するとき

途中で録音を停止することができます。

CD の操作画面で ···

1

オーディオメニュー → 録音停止
にタッチする



録音が停止します。

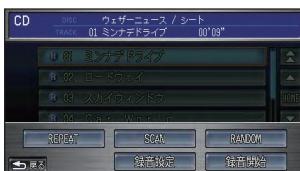
録音を開始するとき

再生中の曲から録音を開始することができます。

CD の操作画面で ···

1

オーディオメニュー → 録音開始
にタッチする



HDD サウンドコンテナできく

登録されている曲を再生します。

HDD サウンドコンテナできくには

1 SOURCE → HDD Sound Container

にタッチする



自動的に再生が始まります。

2 HDD サウンドコンテナの階層
およびリストスイッチから
ききたい曲を選びタッチする



HDD サウンドコンテナの操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名および再生中のプレイリスト名、アーティスト名、曲名、曲の経過時間を表示します。

② HDD サウンドコンテナの階層

グループ→プレイリスト→トラックの階層でリストスイッチを切り換え、曲を探すことができます。

③ リストスイッチ

タッチした曲の再生や各階層のリスト表示を行います。

④ 音質調整

4つの基本的な音質が調節できます。また、車の速度に応じて音量を変える設定が選択できます。(車速連動音量)
→ 「音質を調節するには」(P140)

⑤ ◀ PLAYLIST ▶

前後のプレイリストの最初の曲を再生します。

⑥ ◀◀ TRACK ▶▶

曲を選ぶときに使用します。タッチし続けると再生中の曲を早送り、早戻しします。

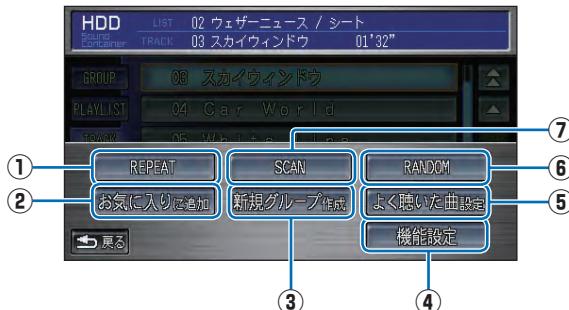
⑦ オーディオメニュー

タッチするとオーディオメニュー(次ページ参照)を表示します。「REPEAT」、「SCAN」、「RANDOM」、「お気に入りに追加」、「新規グループ作成」、「よく聴いた曲設定」、「機能設定」が選べます。

⑧ HOME

再生中の曲のリスト表示に戻ります。

HDD サウンドコンテナのオーディオメニュー画面の見かた



① REPEAT

再生中の曲やプレイリスト内の曲を繰り返して再生します。(リピート再生)
タッチするたびに、[REPEAT] → [PLAYLIST-REPEAT] → [OFF]と切り換わります。

② お気に入りに追加

再生中の曲を「お気に入り」プレイリストに登録します。

③ 新規グループ作成

あらたにグループを追加します。

④ 機能設定

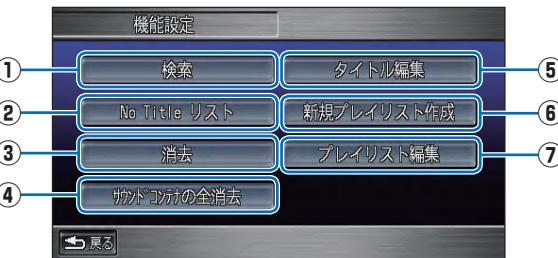
タッチすると機能設定メニュー(次ページ参照)を表示します。
「検索」、「タイトル編集」、「No Title リスト」、「新規プレイリスト作成」、「消去」、「プレイリスト編集」、「サウンドコンテナの全消去」が選べます。

お知らせ

- 走行中はリストスイッチにタイトルは表示されません。

機能設定メニュー画面の見かた

[オーディオメニュー] → [機能設定] で表示する機能設定メニューについて説明します。



① 検索

さまざまな条件を指定して曲を探すことができます。

② No Title リスト

ここに登録されたプレイリストのタイトル情報を通信機能を使って取得することができます。

→ 「[No Title リスト] のタイトル情報を取得する」(P121)

③ 消去

グループやプレイリスト、曲を選んで消去します。

→ 「グループ、プレイリスト、トラックを消去する」(P117)

④ サウンドコンテナの全消去

HDD サウンドコンテナ内のデータをすべて消去します。

→ 「HDD サウンドコンテナの曲をすべて消去する」(P118)

⑤ タイトル編集

プレイリストやトラック、お客様が作ったグループの名称を編集できます。

また、タイトル情報の再取得を行うことができます。

⑥ 新規プレイリスト作成

ユーザープレイリストを新しく作ります。

→ 「新しくプレイリストを作る」(P114)

⑦ プレイリスト編集

プレイリストやトラックの再生順を変更したり、選択したプレイリストへトラックを追加することができます。

新しくプレイリストを作る

新しくユーザープレイリストを作り、曲を登録していきます。

新しくグループを作る（本ページ）

まず、最初にグループを作つておく必要があります。

新しくプレイリストを作るには（本ページ）

次に、好みの曲を入れる（登録する）場所を作ります。

プレイリストに曲を登録する

以下の2通りの方法で、新しく作ったプレイリストに曲を登録します。

好みの曲を1つずつ選んで登録するとき（P115）

検索機能を使って登録するとき（P115）

新しくグループを作る

ユーザープレイリストを収録するためのグループを新規作成し、グループのリストに追加することができます。

工場出荷時では、ユーザープレイリストを収録できるグループがありません。

- 1 オーディオメニュー → 新規グループ作成 にタッチする

- 2 新規グループのタイトル名を編集する



あらかじめ日付がグループ名として入力されています。

- 3 入力完了 にタッチする

新しいグループの作成が完了します。

新しくプレイリストを作るには

新しくユーザープレイリストを作ります。

- 1 オーディオメニュー → 機能設定 にタッチする

- 2 新規プレイリスト作成 にタッチする

- 3 収録したいグループにタッチする



収録するグループを選ぶには、あらかじめ [オリジナル] 、[お気に入り / よく聴いた曲ベスト] 以外のグループを作成しておく必要があります。

グループを作成していなかった場合は、自動的に日付名のグループが作成され、手順4に進みます。

- 4 新規プレイリストのタイトルを編集する

あらかじめ日付がユーザープレイリスト名として入力されています。

5 [入力完了] にタッチする



引き続き作成したユーザープレイリストに曲を登録できます。

- ・[プレイリストから探す] にタッチした場合は、リスト画面から曲を探してユーザープレイリストに登録することができます。→ 「好みの曲を 1 つずつ選んで登録するとき」(本ページ)
- ・[条件を指定して探す] にタッチした場合は、さまざまな条件を設定して曲を検索し、検索に該当した曲をユーザープレイリストに登録することができます。
→「検索機能を使って登録するとき」(本ページ)

好みの曲を 1 つずつ選んで登録するとき

登録したい曲が収録されているグループやプレイリストから曲を選んで、新しく作成したユーザープレイリストに登録することができます。

「新しくプレイリストを作るには」(P114) の手順 5 まで操作した後に・・・

1 プレイリストから探す

にタッチする

2 登録したい曲にタッチする



選んだ曲は色を青色に変えて表示します。この操作を繰り返して登録したいすべての曲を選択していきます。

3 決定にタッチする

4 完了にタッチする



登録が完了します。

検索機能を使って登録するとき

録音した時期、ジャンル、プレイリスト名、トラック名、アーティスト名、再生回数、再生した時期の指定を組み合わせて検索し、検索結果の曲すべてを新しく作成したユーザープレイリストに登録することができます。

「新しくプレイリストを作るには」(P114) の手順 5 まで操作した後に・・・

1 条件を指定して探す

にタッチする

2 各項目にタッチする

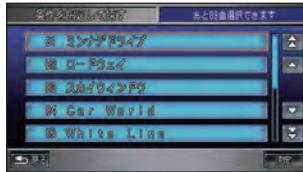


3 設定したい条件にタッチする

以降、手順 2 ~ 3 を繰り返し、さまざまな条件を指定します。

・・・次ページ手順 4 へつづく

4

検索開始 にタッチする

検索条件に該当した曲のリストを表示します。

ここで表示したリストの曲をすべて登録します。曲を選んでタッチすると、登録対象から外したり入れたりすることができます。

5

決定 にタッチする

6

完了 にタッチする

登録操作が完了します。

M

グループ、プレイリスト、 トラックを消去する

「お気に入り」、「よく聴いた曲ベスト」のプレイリストは消去できません。

トラックを消去するとプレイリストの種類によって、消去される内容が異なります。

オリジナル 録音した曲を消去します。
プレイリスト 同時に登録されているユーザーまたはプレイリスト内の曲も
内のトラック 消去します。

ユーザー 曲の登録を解除します。
プレイリスト オリジナルプレイリスト内
内のトラック にある登録元の曲（録音した曲）は、そのまま残され
 消えません。

「お気に入り」「よく聴いた曲ベスト」内のトラックも
 同様です。

1 [オーディオメニュー] → [機能設定]
 にタッチする

2 [消去] にタッチする

3 [GROUP] または [PLAYLIST]
 [TRACK] を選ぶ

4 消去したいグループ、
 プレイリストまたはトラック
 にタッチする



5 [消去する] にタッチする

▼
 選んだグループ、プレイリストまたはトラックの消去が完了します。

● お願い

消去には時間がかかることがあります。
 消去が完了するまでエンジンスイッチを
 [□] にしないでください。故障の原因と
 なることがあります。

HDD サウンドコンテナ の曲をすべて消去する

録音した曲をすべて一括消去することができます。一度全消去すると、元に戻せません。

① お願い

- ・車を譲渡するときなどは、著作権法上すべての曲を消去してください。
- ・消去には時間がかかることがあります。消去が完了するまでエンジンスイッチを にしないでください。
故障の原因となることがあります。

1 オーディオメニュー → 機能設定

にタッチする

2 サウンドコンテナの全消去

にタッチする

3 全消去する

にタッチする

4 実行する

にタッチする



録音したすべての曲の消去が完了します。

タイトル情報を取得する

Gracenote データベースを利用してタイトル情報を取得します。

音楽 CD を挿入する



内蔵ハードディスクや通信から探す



タイトル情報の取得完了



タイトル情報を取得するには (P120)
手動でタイトル情報を取得し直すことができます。

取得できる情報について

- ・ アルバムタイトル
- ・ アルバムタイトルの読み
- ・ アルバムのアーティスト
- ・ アルバムのアーティストの読み
- ・ トラックタイトル
- ・ トラックタイトルの読み
- ・ トラックのアーティスト
- ・ ジャンル

お知らせ

- ・ CD または曲によっては取得できない情報もあります。
- ・ タイトル情報は、まずハードディスクから探し、見つからないときは通信で探すことができます。
- ・ オリジナルプレイリスト以外は、タイトル情報は取得できません。

Gracenote データベースについて

音楽認識技術と関連情報は Gracenote® 社によって提供されています。Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。



- ・ 本体内蔵の Gracenote データベース、インターネットの Gracenote データベースともに、データの内容を 100% 保証するものではありません。
- ・ インターネットの Gracenote データベースはメンテナンス等により予告なく停止することがあります。

会社概要および著作権、使用許諾について詳しくは [「Gracenote サービスについて」\(P174\)](#) を参照してください。

■ タイトル情報を取得するには

通常、音楽 CD を本機に挿入すると、自動的に内蔵のハードディスクからタイトル情報の取得を行います。取得したタイトル情報が別のものだった場合やタイトル情報が取得できなかった場合は、通信機能を使ってタイトル情報を取得することができます。

音楽 CD 録音後、タイトル情報を取得するには、HDD サウンドコンテナから操作する必要があります。

操作のながれ

まず内蔵ハードディスクのデータベースからタイトル情報を取得します。取得できなかった場合も、続いて通信で取得することができます。

1 オーディオメニュー → 機能設定
にタッチする

2 タイトル編集 にタッチする

3 編集したいプレイリストまたはトラックにタッチする



3 つづき・・・



編集画面を表示します。
ユーザープレイリストおよびユーザープレイリスト内のトラックの編集画面からはタイトル情報を取得できません。

4 情報取得 にタッチする

ハードディスクから取得できた
アルバム名



内蔵のハードディスクからタイトル情報が取得できた場合、タイトル候補の選択画面を表示します。

5 登録したいタイトルにタッチする

(アルバム名)

内蔵のハードディスクに収録されているデータベースから情報を取得できた場合に表示します。

該当タイトルなし

タイトルは登録されません。プレイリスト編集画面またはトラック編集画面から、好みのタイトルを入力してください。

通信で取得



携帯電話を使って、インターネットのGracenoteデータベースから情報を取得します。

No Title リストに登録する



No Title リストに登録され、後で通信機能を使って、まとめてタイトル情報を取得することができます。

→ 「[No Title リスト] のタイトル情報を取得する」(P121)

選んだタイトルの登録が完了しました。

「No Title リスト」の タイトル情報を取得する 通信

「No Title リスト」に登録したプレイリストは通信機能を使ってタイトル情報を取得することができます。

- 1 オーディオメニュー → 機能設定
にタッチする

- 2 No Title リスト にタッチする



タイトル情報が取得できなかったプレイリストの一覧 (No Title リスト) を表示します。

- 3 通信で一括取得 にタッチする



タイトル情報を取得します。

No Title リストから登録を解除するとき

No Title リストに登録されているプレイリストを解除します。

- 1 オーディオメニュー → 機能設定
にタッチする

- 2 No Title リスト にタッチする

- 3 解除したいプレイリスト
にタッチする

- 4 リストから消去 にタッチする



- 5 消去する にタッチする

選んだプレイリストを No Title リストの登録から解除します。

VICSを使う

VICSセンターに集められた交通情報を利用することでHondaインターナビシステムをより活用することができます。

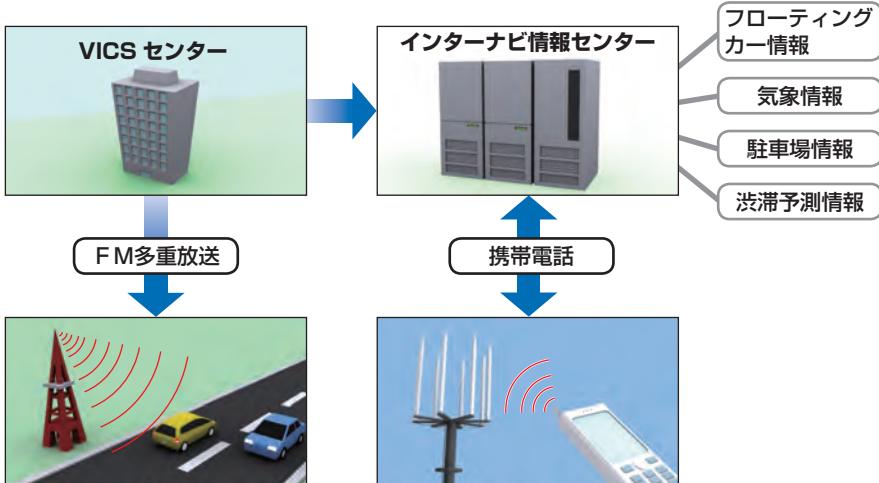
N

VICSとは

VICS情報の提供方法や画面表示などについて説明しています。

VICS情報の提供方法について

道路・交通に関するさまざまな情報（渋滞情報／駐車場情報／規制情報など）は一度VICSセンターに集められます。その後、次の2つの方法で最新の道路交通情報（VICS情報）を提供します。



FM-VICS

受信するFM局のある都道府県内とその周辺の交通情報が提供されています。

ただし、渋滞を回避した経路誘導用のデータは含まれません。

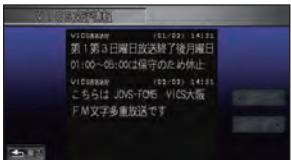
インターナビ VICS

VICSの情報にさまざまなHonda独自の情報を加え、携帯電話経由で提供しています。出発地で目的地までの情報を取得できます。

VICS 情報の画面表示について

VICS 情報には、レベル 1 からレベル 3 までの 3 種類の表示形態があります。運転者は VICS センターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

●渋滞情報（順調情報も含む）●旅行時間情報●交通障害情報●交通規制情報●駐車場情報

レベル	情報	表示例	説明
1	文字情報		文字で交通情報（渋滞情報、規制情報、駐車場情報など）を案内します。 FM 多重放送で確認することができます。
2	図形情報		簡単な地図イラストなどで交通情報（渋滞情報、規制情報、駐車場情報など）を案内します。FM 多重放送、インターナビ VICS で確認することができます。
3	地図		ナビゲーションの地図や高速ガイド、行程ガイドに交通情報（渋滞情報、規制情報、駐車場情報など）を表示し案内します。FM 多重放送、インターナビ VICS で確認することができます。
	高速ガイド / 行程ガイド		VICS 情報

お知らせ

- VICS 情報は月々の情報料をお支払いいただくことなく、ご利用いただけます。情報料は、お買い上げいただいたシステムの価格に含まれており、その一部が FM 多重放送の有料放送視聴料となっていますので、巻末の [\[VICS 情報有料放送サービス契約約款\] \(P172\)](#) をご一読ください。（ただし、インターナビ情報センターから情報を受信する場合は、通信料が発生します。本書では通信料が必要な操作については **通信** マークをタイトル横に記載しています。）
- 提供される VICS 情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
- 提供される VICS 情報は最新のものではない場合もあります。
- VICS は、(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。



■ VICS 情報が受信しにくい状況

次のような状況下においては、VICS 情報が良好に受信できないことがあります。

FM 多重放送

受信が完了するまでの所要時間は、電波状況により変化します。



近くに高压線 / 信号機 / ネオンサインがある



障害物となる建物や山がある



トンネル内を走行中



放送局から遠く離れている



高架下を走行中



VICS センターのメンテナンス中

インターナビ VICS 通信



携帯電話の電波状況が悪い



インターナビ情報センターのメンテナンス中



トンネル内を走行中

インターナビ VICS とは

通信

インターナビ VICS の特徴や通常の VICS との違いについて説明しています。

VICS とは何が違うの？

「インターナビ VICS」では、VICS 情報に加え、インターナビ情報センターが独自に収集、加工、処理を施し「VICS」と同じデータ形式で提供する「インターナビ VICS 情報」を通信で取得することができます。

目的地までのルート計算に必要な情報を取得することもできます。また、会員の走行情報（フローティング・カー情報）によるインターナビ・フローティング・カー情報、リアルタイムに予測処理を行う渋滞予測情報、独自の簡易図形情報、駐車場情報の提供も行います。

お知らせ

インターナビ VICS をご利用になるには、事前に準備が必要です。詳しくは「インターナビの通信サービスを使う」の「[通信機能を使う](#)」（P74）を参照してください。

インターナビ VICS を使ったルート計算について

インターナビ情報センターに接続して、VICS 情報を取得します。

「VICS 設定」で「自動ルート再計算」を [する] に設定している場合は、通常のルート計算後に、自動的にインターナビ VICS の情報を受信しルート再計算が行われます。

インターナビ情報センターへの接続について

情報受信中でも、[回線切断] にタッチすると、接続を中止することができます。



インターナビ情報センターに接続している経過時間を表示します。

電波の状態が悪いと接続されないことがあります。

インターナビ・フローティング・カーシステムについて

インターナビ・プレミアムクラブ会員様の走行路線 / 時間の情報（フローティングカーデータ）を、次回の通信時にインターナビ情報センターに提供していただきます。

このデータを統計処理し会員全員で共有することで、通常の VICS 情報を大幅に上回る距離の区間でリンク旅行時間（P150）情報を用いたより正確なルート計算を可能にしました。この仕組みを応用し、都市高速のジャンクションの手前などでは、方面車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。



インターナビ・フローティング・カーポーションでの渋滞 / 混雑 / 順調の情報は点線で表示します。

個人を特定するデータを収集することはできません。

簡単操作 標準操作

VICS からの情報を確認する

VICS を利用すればさまざまな方法で交通情報を確認できます。

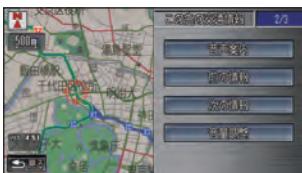
ルート上の交通情報を確認するとき

簡単操作

- 1 メニュー →
VICS 交通情報を見る →
この先の交通情報 にタッチする

標準操作

- 1 メニュー → VICS →
この先の交通情報 にタッチする



渋滞ポイントまたは規制ポイント周辺の地図を表示します。

目的地や経由地周辺の情報を確認するとき 通信

現在地、目的地、経由地周辺の VICS 情報を取得することができます。

1 簡単操作

- 1 メニュー →
VICS 交通情報を見る →
internavi VICS にタッチする

標準操作

- 1 メニュー → VICS →
internavi VICS にタッチする

2

- 2 現在地周辺 または 目的地周辺、
経由地○周辺 にタッチする

3

情報を取得したい地点に を合わせて internavi VICS 接続 にタッチする



インターナビ情報センターに接続し、選んだ地点周辺の VICS 情報を受信します。

地図をスクロールして情報を確認するとき 通信

スクロールしたカーソル周辺のVICS情報を取得することができます。またルート案内中であれば渋滞情報を考慮したルートの再計算が行われます。

1 確認したい場所に を合わせる

2 internavi VICS 接続

にタッチする



インターナビ情報センターに接続し、カーソル周辺のVICS情報を受信します。

場所を探して情報を確認する

通信

検索した場所周辺のVICS情報を取得することができます。

1

- 簡単操作**
メニュー → **VICS 交通情報を見る**
→ **internavi VICS** にタッチする

標準操作

- メニュー → **VICS** →
internavi VICS にタッチする

2

- 検索して選択** にタッチする

3

- 場所を探す**
→ 「**場所を探す**」(P51)

4

情報を取得したい場所に  を合わせて **internavi VICS 接続** にタッチする



インターナビ情報センターに接続し、選んだ地点周辺のVICS情報を受信します。

VICSを使う

N

登録した受信地点周辺の情報 を確認するとき

あらかじめ受信地点を登録しておくと、その地点のVICS情報を取得することができます。

1 簡単操作

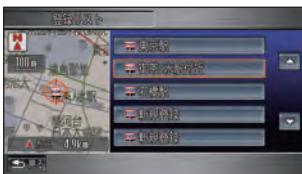
- メニュー → VICS交通情報を見る
→ internavi VICS にタッチする

標準操作

- メニュー → VICS →
internavi VICS にタッチする

2 登録リスト にタッチする

3 情報を取得したい地点 にタッチする



VICSを使う

N

4 VICS情報受信 にタッチする



インターナビ情報センターに接続し、選んだ地点周辺のVICS情報を受信します。

登録するには

よく通る地点などを登録しておくと走行中、登録された地点に近づいたとき、自動でインターナビ情報センターに接続し、VICS情報を受信します。

1 簡単操作

- メニュー → VICS交通情報を見る
→ internavi VICS にタッチする

標準操作

- メニュー → VICS →
internavi VICS にタッチする

2 登録リスト にタッチする

3 新規登録 にタッチする

4 場所を探す

→ 「場所を探す」(P51)

5

登録したい場所に  を合わせる



6 登録地点セット にタッチする

選んだ地点が登録され、登録リストに戻ります。登録された地点にはVICSのマーク()を表示します。

簡単操作 標準操作

FM 文字多重放送を見る

FM 放送局の文字放送（見えるラジオなど）を受信して情報を確認できます。

リストから放送局を選ぶ

自車の位置で受信可能な放送局をリストから選ぶことができます。

1 簡単操作

メニュー → VICS 交通情報を見る
→ FM 文字多重にタッチする

標準操作

メニュー → VICS →
FM 文字多重にタッチする

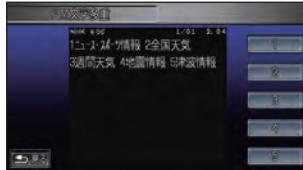
2 見たい放送局にタッチする



▼
FM 文字多重放送を受信します。

3

見たい番組の番号にタッチする



番組を表示します。

VICSを使う

N

VICS 情報について

VICS に関する情報を詳しく説明しています。

VICS センターの運用時間

FM 多重放送	24 時間 (ただし月曜日 午前 1 時～5 時は運用休止) ※3 月および 9 月に、深夜 1 時～5 時までをメンテ ナンスウィークとして保 守のため運用を休止する ことがあります。)
インターナビ	24 時間 (メンテナンスのため運用を 休止することがあります。)

VICS の運用休止中は、情報が送信されていても、内容は保証されません。

VICS についての お問い合わせ先

VICS の状況や機能によって問い合わせ先が異なります。問い合わせが必要になったときは、以下の内容を参考にしてください。

卷末の本田技研工業株式会社

「お客様相談センター」までご連絡ください。

- ◎ VICS 車載器の調子や使用方法
- ◎ VICS 車載器の受信可否に関して
- ◎ 地図表示 (レベル 3) の内容に関して
- ◎ VICS 情報の受信エリアについて
- ◎ VICS 情報の内容の概略に関して
- ◎ インターナビ VICS の
簡易图形表示の内容に関して

右記の VICS センターまでご連絡ください。

- ◎ 文字表示 (レベル 1) の内容に関して
- ◎ 簡易图形表示 (レベル 2) の内容に関して
- ◎ VICS の概念
- ◎ サービス提供エリアに関して

(財)VICS センター(東京センター)

受付番号	0570-00-8831 全国から市内通話料金でご利用 になれます
電話受付 時間	9:30～17:45 (土曜、日曜、祝祭日を除く)
受付 FAX 番号	03-3592-5494(全国)
FAX 受付 時間	24 時間

ホームページアドレス
<http://www.vics.or.jp/>
VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などをご覧いただけます。

なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めの Honda 販売店または、卷末に記載している**本田技研工業株式会社「お客様相談センター」**までご連絡いただくことをお勧めします。

標準操作

スケジュールを管理する

カレンダーに直接予定を登録して管理することができます。

① お願い

オーディオなどのスケジュールが実行されると、大きな音量で音楽が再生されることがあります。音量設定にご注意ください。

- 1 メニュー → 付加機能
にタッチする
- 2 スケジュール設定 にタッチする
- 3 スケジュールを設定したい日付
にタッチする



以降は画面の指示にしたがって操作してください。

スケジュールを管理する

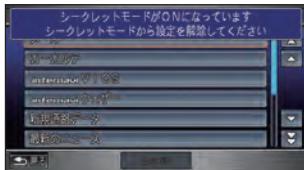
その他

スケジュールの管理や個人情報を守る
シークレットモードを利用することができます。

シークレットモードを使う

マーク情報とメールの表示をパスワードで規制できます。

シークレットモードが設定されているときに、マーク情報やメールの表示操作を行うと、シークレットモードがONであることを伝えるメッセージを表示します。



シークレットモードを設定するとき

シークレットモードの設定にはパスワードの設定が必要になります。

パスワードの設定後、シークレットモードをONに設定します。

- 1 メニュー → 付加機能
にタッチする
- 2 シークレットモード にタッチする

- 3 4行の数字を入力し 完了
にタッチする



- 4 確認のため再度、4行の数字を
入力し 完了 にタッチする

- 5 ON にタッチする

▼
シークレットモードの設定が完了します。

シークレットモードを解除するとき

- 1 メニュー → 付加機能
にタッチする

- 2 シークレットモード にタッチする

- 3 パスワード(設定時の4桁の数字)
を入力し 完了 にタッチする

- 4 OFF にタッチする



シークレットモードを解除します。

パスワードを忘れたときは

文字未入力の状態で・・・

- 1 修正 を5回連続でタッチする



パスワードをクリアします。

ハードディスク容量を確認する

ハードディスクの使用状況を確認することができます。

お知らせ

- 空き容量とは、HDD サウンドコンテナに音楽データを保存できる容量のことです。音楽データにはプレイリストなどの管理情報も含みます。
- 10%程度の空きがあっても、システム上保存できない場合があります。

1 メニュー → 付加機能

にタッチする

2 各種情報 にタッチする

3 ハードディスク容量 にタッチする



現在の空き容量が百分率(100%)で表示され、使用状況が確認できます。

保存データを消去する

ユーザーデータをすべて消去することができます。

① お願い

- 車を譲渡するときなどは、お客様が設定した画像、登録地、回避エリア、メールなどのユーザーデータを消去してください。

- メニュー** → **付加機能**
にタッチする
- データ編集** にタッチする
- 保存情報の全消去** にタッチする
- 全消去する** にタッチする
- 実行する** にタッチする

▼
保存情報が消去され、起動画面を表示します。

お知らせ

- 一度全消去すると、元に戻せません。また、ユーザーデータばかりでなく、案内中のルートなどの情報も消去します。保存しておきたい情報などはメモなどに書きとめておくことをお勧めします。
- この操作で、HDD サウンドコンテナの音楽データは消去できません。HDD サウンドコンテナの音楽データを消去するときは、「[HDD サウンドコンテナの曲をすべて消去する](#)」(P118) を参照してください。

地図 / その他の情報について

地図バージョンなどの確認方法について説明します。

この Honda インターナビシステムの「地図」は「全国デジタル道路地図データベース」(財団法人日本デジタル道路地図協会作成)と「交通規制データベース」(財団法人日本交通管理技術協会作成)をもとに、株式会社ゼンリンが独自に収集した情報を網羅し、作成したものでです。

本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。地図の内容は、予告なく新しい地図データに更新されることがあります。

地図バージョンと

プログラムバージョンの見かた

メニュー → 付加機能 → 各種情報



- 地図バージョン (簡単操作モード)
- バージョン情報 (標準操作モード)

にタッチする

地図版権について

- ・このナビゲーションに搭載されている地図の内容の一部または全部の複製を禁じます。
- ・©2010 財団法人日本デジタル道路地図協会
- ・この地図作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(測量法第30条に基づく成果使用承認 平20業使、第204-383号)
- ・この地図作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 10-019T)
- ・本品に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTER が作成したものを使用しています。
- ・本品に使用している交通規制データが現場の交通規制と異なるときは、実際の交通規制標識・標示などを優先して運転してください。
- ・本品に使用している交通規制データを、無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- ・「VICS」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- ・本品に使用している祭事の画像情報の一部は「金森盈写真文庫」から提供を受けています。

©2010 MBA, Inc.

©2010 ZENRIN CO.,LTD.

©2009 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2009 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

© ジオ技術研究所

その他

本製品は、山崎 敏氏が開発し著作権を有するオープンソフトウェア「yz2」が含まれております。なお、「yz2」の不具合に起因するすべての損害につき、同氏はいかなる保証を行うものではありません。

環境の設定について

Hondaインターナビシステムの各機能の初期設定を行うことができます。

P

ナビ機能の設定を変える

ナビゲーション機能に関する初期設定を行います。

簡単操作 標準操作

設定内容について

用途や好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやくすくすることができます。ナビゲーションの設定項目は、簡単操作モード、標準操作モードごとに機能がそれぞれ次のように分類されています。

簡単操作

- 1 メニュー → 設定を変える
にタッチする



表示設定	時計表示に関する設定が行えます。
VICS情報表示	VICS情報を地図に表示させる、させないの切り換えが行えます。
自宅登録 / 自宅変更	自宅を登録します。 また、登録後は位置の変更や消去も行えます。
通信機能設定	Bluetooth接続や通信の接続先の選択操作が行えます。 → 「通信機能を使う」(P74)

標準操作

1 メニュー → 機能設定

にタッチする



表示設定	時計表示や地図色、地図に表示するアイコンなどの設定が行えます。
誘導設定	ルート設定を行ったときの表示や音声の案内方法、ルートの計算方法についての設定が行えます。
VICS 設定	地図に表示させる渋滞情報や規制情報、駐車場情報、インターナビ VICS に関する設定が行えます。
通信機能設定	Bluetooth 接続や通信の接続先の選択操作が行えます。 → 「通信機能を使う」(P74)
その他設定	操作時に鳴る「操作音」の設定やその他の案内に関する設定が行えます。
現在地修正	現在の位置を修正することができます。

設定を変更する

ナビゲーションの機能設定を変更することができます。

標準操作

メニュー → 設定を変える

にタッチする

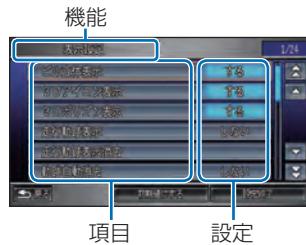
標準操作

メニュー → 機能設定

にタッチする

2 変更したい設定内容にタッチする

3 変更したい項目にタッチする



4 設定にタッチする

▼
設定が変更され、直前の画面に戻ります。引き続き設定項目を選んで変更することができます。

5 設定終了にタッチする

▼
設定が完了します。

地図データを更新する

DVDによる地図データ更新（スマート全地図更新）の概要を説明します。

① お願い

エンジンが停止している状態で以降の操作を行うと、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

お知らせ

- ・地図データ更新は、インターナビ・プレミアムクラブの会員サービスとしてご提供します。会員登録をされていない場合はサービスが受けられません。
必ず Honda 販売店での会員登録をお願いします。
- ・更新時期はインターナビ情報センターからパーソナル・ホームページ、メールなどを通じてご案内します。
- ・詳しくは更新用 DVD に添付する説明書をご覧ください。

DVD で地図を更新するには

地図データのバージョンアップは DVD を使って行います。

タイトル情報を格納した内蔵の Gracenote データベース ([P119](#)) も同時に更新します。

1

 を押し、地図データ更新用 DVD を本機に挿入する

2

 にタッチする



3 いずれかにタッチする



[通信で認証を行う] →手順 7へ
[販売店で認証を行う] →手順 4へ

4 [パスワード入力] にタッチする

5 Honda 販売店から入手した 認証用パスワードを入力する

6 [入力完了] にタッチする

7 認証が問題なく完了すれば、 以下の画面を表示します。



確認 にタッチする

再起動し、約 30 分間更新の準備が行わ
れます。

この間、オーディオ操作を含む全ての機
能がご使用になれません。

8 「地図更新に関する注意事項」が 表示されましたら内容を読んだ上、 確認 にタッチする

地図データおよび、他の情報の更新が行わ
れます。更新には時間がかかりります。

画面の案内にしたがって地図データ更新用
DVD を取り出してください。

お知らせ

- ・地図更新が完了するまでの時間はバージョ
ン情報画面 (P135) で確認できます。
ただし、更新進捗状況や残り時間はデータ
量やシステム状態によって異なります。
- ・地図更新中にエンジンスイッチを にす
ると、次回エンジンスイッチ始動時に続き
から地図更新します。
- ・地図更新中は、システムの動作に時間がか
かることがありますが故障ではありません。
- ・地図データ更新用 DVD を使用中に DVD を
取り出すと更新が中断します。
この場合、ナビゲーション機能が使えなく
なりますので、再度 DVD を挿入してくだ
さい。
- ・一度、更新された地図は古いバージョンに
戻すことはできません。

オーディオ・テレビの設定を変える

音質を調節するには

4つの基本的な音質が調節できます。

また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。

1 各メディアの操作画面を表示する



例) 音楽 CD 操作画面

2 音質調整 にタッチする

3 各項目にタッチして調節する



調節項目について

BASS 低音の調節を行います。低音を強調したいときは[+]、弱くしたいときは[-]にタッチします。

TREBLE 高音の調節を行います。高音を強調したいときは[+]、弱くしたいときは[-]にタッチします。

FADER 前後のスピーカー音量バランスを調節します。
フロントのスピーカー音量を大きくしたいときは[FR]、リヤのスピーカー音量を大きくしたいときは[RR]にタッチします。

BALANCE 左右のスピーカー音量バランスを調節します。
左のスピーカー音量を大きくしたいときは[L]、右のスピーカー音量を大きくしたいときは[R]にタッチします。

車速連動音量 車の速度に応じて[LO]、[MID]、[HI]の3段階で音量を変えます。
[OFF]は音量を変えません。

映像の色を調節するには

テレビやDVDビデオ、ビデオでは色の濃さ、色合いを調節することができます。

1 テレビ (P101) または DVDビデオ (P104)、ビデオ (P107) を見る

2 画面 を押す

3 色調整 にタッチする

色合い

赤 または **緑** にタッチする

色の濃さ

- または **+** にタッチする



5 決定 にタッチする

▼
色の調節が完了します。

■ ワイド画面に切り換えるには

DVDビデオ、ビデオでは「フル」の他に3種類のモードが用意されており、表示方法を切り換えることができます。
テレビは「フル」モード固定になっています。

- 1 DVDビデオ([P104](#))、
ビデオ([P107](#))を見る

- 2 **画面**を押す

- 3 **ワイド切換**にタッチする

- 4 切り換えたいモードにタッチする



- 5 **決定**にタッチする



モードが切りわります。

DVDビデオの初期設定を変更するには

DVDビデオ機能をあらかじめお好みの設定にしておくと、ディスクを再生するたびに設定を変える必要がなくなります。

- 1 DVDビデオを見る(→[P104](#))

- 2 再生中、**画面**にタッチする

- 3 **停止**にタッチする
ブルーバック画面になります。

- 4 **画面**にタッチする

- 5 **初期設定**にタッチする

- 6 変更したい項目にタッチする



- 7 **項目の設定**にタッチする

▼
初期設定の変更が完了します。

HDDサウンドコンテナへの録音方法を設定するには

音楽CDの録音モードを設定します。
録音中にモードを変更する場合は、録音をいつたん停止してください。

- 1 音楽CD([P91](#))を再生し、
オーディオメニューにタッチする

- 2 **録音設定**にタッチする

- 3 いずれかにタッチする



- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 自動録音 | CDを再生すると、自動的にHDDサウンドコンテナに録音します。 |
|-------------|---------------------------------|

- | | |
|-------------|---|
| 手動録音 | CD再生中に、タッチ操作して録音したい曲だけをHDDサウンドコンテナに録音します。 |
|-------------|---|

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| シングル録音 | CDの1曲目だけを自動的にHDDサウンドコンテナに録音します。 |
|---------------|---------------------------------|

▼
録音モードの設定が完了します。

困つたときは・・・

「故障かな?」と思つたり、「どうしたらいいの?」と困つたときは、本章をチェックしてみてください。



Q & A (よくある質問について)

操作方法や仕様について、よくある質問をまとめています。

ナビゲーション機能について

Q 01 バッテリーを交換したら、現在地が東京になっている。時刻もずれている。どうしたらしい?

A 01 GPS が測位するまでしばらくお待ちください。

バッテリーからの電源が供給されない状態がしばらく続くと、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS衛星からの電波を受信して測位 (*P148*) が完了すると、正しい現在地、日時を示します。しばらく待つても改善されない場合は、お近くのHonda販売店にご相談ください。

Q 02 現在地がよくずれる。なぜ?

A 02 GPSアンテナ周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。

GPSアンテナはインストルメントパネルの内部(中央)にあります。GPSアンテナ周辺に物(金属製のトレー、小銭、携帯電話等)が置かれていないか確認してください。

Q 03 地図の縮尺が25mから50mに自動で切り換わった。なぜ?

A 03 安全上の配慮から、地図の縮尺を広域にする仕様になっています。(市街地図のとき)

走行速度がおよそ90km/hになると、50mスケール(市街地図)になり、およそ80km/h以下になると元の縮尺に戻ります。

通信機能について

Q 01 ハンズフリーは使えるの？

A 01 使用できません。

本機は電話発着信機能およびハンズフリーには対応しておりません。

Q 02 自分の携帯電話は対応しているの？

A 02 ホームページをご覧ください。

対応機種についてはインターナビ・プレミアムクラブホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。

ホームページ URL :
<http://www.honda.co.jp/internavi/>

Q 03 Bluetooth がつながらない！

A 03 接続まで時間がかかることがあります。
もうしばらくお待ちください。

携帯電話側、Honda インターナビシステム側の双方で接続先を検出するのに時間がかかることがあります。もうしばらくお待ちください。

設定方法が誤っている可能性があります。

処置①：携帯電話の電源を入れ直してください。
再度、お手持ちの携帯電話の取扱説明書と合わせまして、本書「Bluetooth で携帯電話を接続する」(P74) の操作を行ってください。

処置②：登録内容を消去してください。
携帯電話側の登録内容の消去および Honda インターナビシステム側の登録されている携帯電話の消去 (P75) を行ってください。
その後、本書「Bluetooth で携帯電話を接続する」(P74) の操作を行ってください。

困ったときは・・・

Q

・・・次ページにつづく

通信機能について(つづき)

Q 04 Bluetooth の設定方法がわからない!

A 04 ホームページをご覧ください。

インターナビ・プレミアムクラブホームページの「対応通信機器について」のページで機種毎の設定手順をご説明した PDF を提供しております。

ホームページ URL :
<http://www.honda.co.jp/internavi/>

Q 05 インターナビ・プレミアムクラブの暗証番号を忘れてしまった。

A 05 インターナビ・プレミアムクラブサポートデスクにご連絡の上、再発行の手続きをお取りください。

TEL : 0120-738147 (会員専用)
メールアドレス : member@premium-club.jp
サポートデスク
営業時間 :
月～土曜 9:30 ~ 12:00, 13:00 ~ 18:00
祝日を除く

Q 06 通信費はどのくらいかかる?

A 06 インターナビ VICS の受信 1 回あたり 150 ~ 200 パケット程度です。

通信費はお客様と携帯電話会社との契約プランにより異なります。

困ったときは・・・

Q

地図データについて

Q 01 他メーカーの地図ディスクは使えるの？	A 01 使用できません。 本機は市販されている CD や DVD の地図ディスクには対応しておりません。
Q 02 最新の地図データの更新 / 入手方法はどうするの？	A 02 地図データ更新用 DVD にて更新していただけます。(スマート全地図更新) インターナビ・プレミアムクラブの会員サービスとして初回車検時期に1回無償で全地図データ更新用 DVD を指定の Honda 販売店 (My ディーラー) 経由でご提供します。初回車検時期以外であっても有償にて更新を承ります。地図更新の時期についてはインターナビ・プレミアムクラブのパーソナル・ホームページや電子メールなどでお知らせしますので、必ず会員登録をお願いします。
Q 03 新しい道が出来ているが、反映されている地図データはありますか？	A 03 internavi 情報から確認、ダウンロードができます。(新規道路データ配信) 通信機能を使った「internavi 情報」から新設道路のデータを確認／取得ができます。
Q 04 地図を更新したあと、前の地図バージョンに戻すことはできますか？	A 04 できません。 一度、最新の地図バージョンに更新すると、前のバージョンに戻すことはできません。

困ったときは・・・

Q

・・・次ページにつづく

地図データについて（つづき）

Q 05 DVD を使った地図データの更新（スマート全地図更新）中に DVD を取り出すとどうなるの？

A 05 ナビゲーション機能が使用できません。

地図データ更新中に DVD を取り出すと、更新を中断します。中断中はナビゲーション機能が使用できません。ナビゲーション機能をご使用になるときは、再度地図データ更新用 DVD を挿入してください。

Q 06 ルートの周辺以外の新しい道路のデータ（新規道路データ配信）を取得する方法はありますか？

A 06 internavi 情報から確認、ダウンロードができます。

[メニュー] → [internavi 情報] → [新規道路データ] に提供データの一覧を表示します。欲しいデータを選びダウンロードしてください。

→ 「新しい道路データを取得する」(P79)

なお、選択したものより前にデータがある場合、一緒にダウンロードします。

Q 07 新しい道路のデータ（新規道路データ配信）のダウンロードは有償ですか？

A 07 最大1年間、無償でダウンロードできます。

HDD に収録されている地図データの発行日から最大1年間、無償でダウンロードできます。
詳しくはインターナビ・プレミアムクラブサポートデスクにご確認ください。

TEL : 0120-738147 (会員専用)

メールアドレス : member@premium-club.jp

サポートデスク

営業時間 :

月～土曜 9:30～12:00, 13:00～18:00
祝日を除く

ダウンロードにかかる通信費はお客様のご負担となります。提供期間終了後はスマート全地図更新を行わないと新しい道路データのダウンロード更新はできません。

困ったときは・・・

Q

【オーディオ機能について】

Q 01 音楽CDのタイトル情報が取得できない！

A 01 すべてのタイトル情報が取得できるわけではありません。

→「[タイトル情報を取得する](#)」(P119)

すべての音楽CDのタイトル情報をサポートしているわけではありません。

また、工場出荷時期以降に発売されたCDについて、ハードディスク内のタイトル情報では未対応となります。

通信機能をご利用いただきますと、インターネットを利用したタイトル情報の取得が可能となりますので、工場出荷時期以降に発売されたCDのタイトル情報でも取得できる可能性があります。

Q 02 地上デジタル放送に対応していますか？

A 02 地上デジタル放送の「ワンセグ放送」に対応しています。

地上デジタル放送の「ハイビジョン放送(HDTV)」には対応しておりません。

また、アナログ放送も対応しておりません。

困ったときは・・・

Q

付 録

さまざまな専門知識、情報をお記載しています。

R

ナビ専門用語集

Honda インターナビに関する
専門用語を集めました。

インターナビ・プレミアムクラブ ([→ P72](#))

Honda 純正インターナビ対応ナビゲーションシステム (Honda インターナビシステム) オーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda 独自のテレマティクスサービス、無償・有償の地図更新サービス (スマート地図更新サービス)、パソコン、携帯電話のパーソナル・ホームページなどさまざまなドライブサポートをご提供します。

オートリルート

ルート案内中に、曲がるべき交差点で曲がれなからりしておすすめのルートから離れてしまったとき、自動的に他のルートを探して元のルートに戻す機能です。

カスタマイズメニュー ([→ P38](#))

よく使う機能を 1ヶ所に集めておくことができるメニューのことです。標準操作モードのみの機能です。

結露 ([→ P80](#))

真冬に車内を暖かくしていると、窓ガラスが曇ってきます。これは、車内の空気中にある水蒸気が外気で急速に冷やされて水滴になるためです。このような状態を結露といいます。寒いとき、暖房を始めたばかりの車内などでは、ディスクが結露しやすくなります。

自車 ([→ P17](#))

この本機を装着しているお客様のお車のことです。

車速センサー

車の走行速度を測定する部品です。

振動ジャイロセンサー

車の方向を調べる部品です。

走行軌跡 ([→ P17](#))

地図には、自車が走ってきた道に印(点線)がつきます。この印(点線)を走行軌跡といいます。

測位

GPS衛星からの電波を受信して、自車の位置を測定することです。

測位システム

車の方向(振動ジャイロセンサー)、車の走行速度(車速センサー)を調べて、自車位置を決める部品です。

ダイナミックレンジコントロール

DVDビデオ再生時に小音量と大音量の音の幅を一定に制御（ダイナミックレンジコントロール）し、小さな音や大きな音でもききやすくする機能です。

駐車場オートガイド（→P58）

推奨する駐車場を自動的に案内する機能です。「駐車場セレクト」の条件を設定していないときは現在地から駐車場までの距離、駐車場から目的地までの距離などを考慮した駐車場を推奨します。

駐車場セレクト（→P58）

インターナビVICSの駐車場情報をあらかじめ設定した条件で、表示することができる機能のことです。表示する優先順位を決めたり表示件数を絞り込むことができます。

二ヶ国語放送（→P103）

ひとつのチャンネルで同時に「主音声」と「副音声」に分けた2種類の言語を放送しているものを言います。

例）主音声＝日本語、副音声＝英語

パーソナル・ホームページ（→P50）

インターナビ・プレミアムクラブが提供するパソコン・携帯電話向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり車のメンテナンス状況を管理することができます。

非表示設定データ

お客様自身で非表示登録して、個別に表示させないようにしたランドマーク施設のことです。実際にはなくなった施設が、地図データに残っているとき、非表示登録しておくと便利です。

「ユーザーランドマーク」と合わせて最大100件まで登録できます。

ビーコン

道路脇に設置された、VICS情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報をここから送信します。
(光/電波ビーコンは接続できません。)

物理チャンネル番号（→P103）

リモコン番号とは異なり、実際に送信されているテレビのチャンネル番号(13ch～62chまで)のことと言います。

マップコード（→P59）

特定の場所の位置データをコード化し、1～12桁の番号と「*」(アスタリスク)でその場所を特定することができるものです。従来、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。



※ マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

マップマッチング

実際に走行している道路から外れた位置に自車位置マークを表示するなど、地図上で誤差が生じることがあります。マップマッチングは、走行軌跡と地図をコンピューターで照合してそれを補正し、自動的に自車位置マークを道路上に表示させる機能です。

マルチ編成（→P103）

1つのチャンネルで複数のテレビ番組を放送できるサービスです。

メディア（→P86）

本書では、CD、ラジオ、テレビ、HDDサウンドコンテナなどの視聴覚情報を総称して「メディア」と表現し説明しています。

ユーザーランドマーク

お客様自身で登録したランドマーク施設のことです。地図データにはないランドマーク施設を追加するときに便利です。

「非表示設定データ」と合わせて最大100件まで登録できます。

ランドマーク（→P44）

お店や施設を、地図上で見やすくするために絵で表した目印です。

リモコン番号(→P103)

テレビ放送局ごとに決められているリモコンのボタン用の番号です。

リンク旅行時間(→P125)

交差点から交差点までなどで区切られた区間(リンク)の通過所要時間のことです。Honda インターナビシステムは主にこの情報を積算することでルート計算を行います。(FM-VICS データには一般道路のリンク旅行時間は含まれていません。)

ワンセグ(→P101)

携帯電話やカーナビなどの移動端末向け地上デジタルテレビ放送のことです。

別名「1seg」「1セグメント放送」「1セグ放送」で、地上デジタル放送の1つのチャンネルを13個のセグメントに分割し、そのうち1つのセグメントを使用していることから、「1セグ=ワンセグ」と呼ばれています。

ワンセグは放送方式の特性上、従来のアナログ放送に比べチャンネルの切り換え時間が長くなります。



地上デジタルテレビ放送のハイビジョン放送(HDTV)は12セグメント使用されています。

ワンプッシュメニュー(→P38)

地図の向きを変えたり、前回検索した地点にカーソルを合わせる操作をいち早くできるメニューです。

AAC

AAC(エー・エー・シー)とは Advanced Audio Coding の略で、映像の圧縮規格「MPEG-2」や「MPEG-4」で使われている音声圧縮方式です。

MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、音質はほとんど変わりません。

AAC ファイル内には曲名 / アーティスト名 / アルバム名 / ジャンル名などの情報が「ID3 Tag」や「MPEG-4 header」と呼ばれるデータで記録されており、パソコンなどでその情報を表示することができます。

Bluetooth(ブルートゥース)(→P74)

パソコン、ミュージックプレーヤー、デジタルカメラなどの電子機器同士をワイヤレスで通信できる最先端のテクノロジー規格です。



Honda インターナビシステムでは、Bluetooth 対応の携帯電話をケーブルを使わずに接続し、通信機能を使用することができます。

* Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。

dts(ディー・ティー・エス)

dtsは、Digital Theater Systems(デジタル・シアター・システム)の略称です。世界で約27,000スクリーンで採用されている劇場用デジタル・サウンド・システムの新方式です。



* dtsは米国 Digital Theater Systems, Inc. の登録商標です。

EPG(→P103)

Electronic Program Guide の略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。

GPS(ジー・ピー・エス)(→P17)

GPSは、Global Positioning System(グローバル・ポジショニング・システム)の略称です。GPSは、米国が開発運用しているシステムで、高度約21,000kmの宇宙空間で周回している3つ以上のGPS衛星から地上に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができます。

MP3(エム・ピー・スリー)(→P93)

「MPEG-1 Audio Layer3」の略称です。MPEG とは「Motion Pictures Experts Group」の略でビデオ CD などに採用されている映像圧縮規格です。MP3 は MPEG の音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の一つで、人間の耳できこえない範囲の音や大きい音に埋もれてきき取れない音を処理することにより高音質で少ないデータ容量のファイルを作ることができます。音楽 CD の内容を約 1/10 のデータ容量に圧縮することができるため、約 10 枚分の音楽 CD を 1 枚の CD-R/RW へ記録することが可能になります。

VICS(ビックス)(→P122)

VICS(Vehicle Information and Communication System: 道路交通情報通信システム)とは、1996 年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報を運転者に伝えるための通信システムです。VICS 情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見ることもできます。



※ VICS は、(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICS リンク

VICS 情報が提供(予定を含む)されている道路区間を、交差点やインターチェンジなどで分割し、番号を付けた区間のことです。インターナビ VICS も同じ番号体系を利用し、フローティングカーシステムによって VICS データの未提供リンクを補っています。

WMA(ダブリュー・エム・エー)(→P93)

Windows Media Audio の略称で、Microsoft 社の音声圧縮フォーマットです。MP3 よりも高い圧縮率で音声データを圧縮する方式です。

WMA は、著作権保護機能(DRM)をサポートしており、著作権で保護された WMA ファイルを再生するには、ライセンスキーが発行されたプレイヤーに限定されています。本機では著作権で保護された WMA ファイルについては再生することができません。

※ Microsoft、Windows Media、は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

3 衍チャンネル番号(→P103)

マルチ編成でそれぞれの番組を区別するためにリモコン番号と組み合わされた番号のことです。

例) ワンセグでは 611 番台から始まり、リモコン番号が「5」のとき
1 つ目の番組は「651」、
2 つ目の番組は「652」、
3 つ目の番組は「653」となります。
リモコン番号が「10」のとき
「701」、「702」、「703」となります。

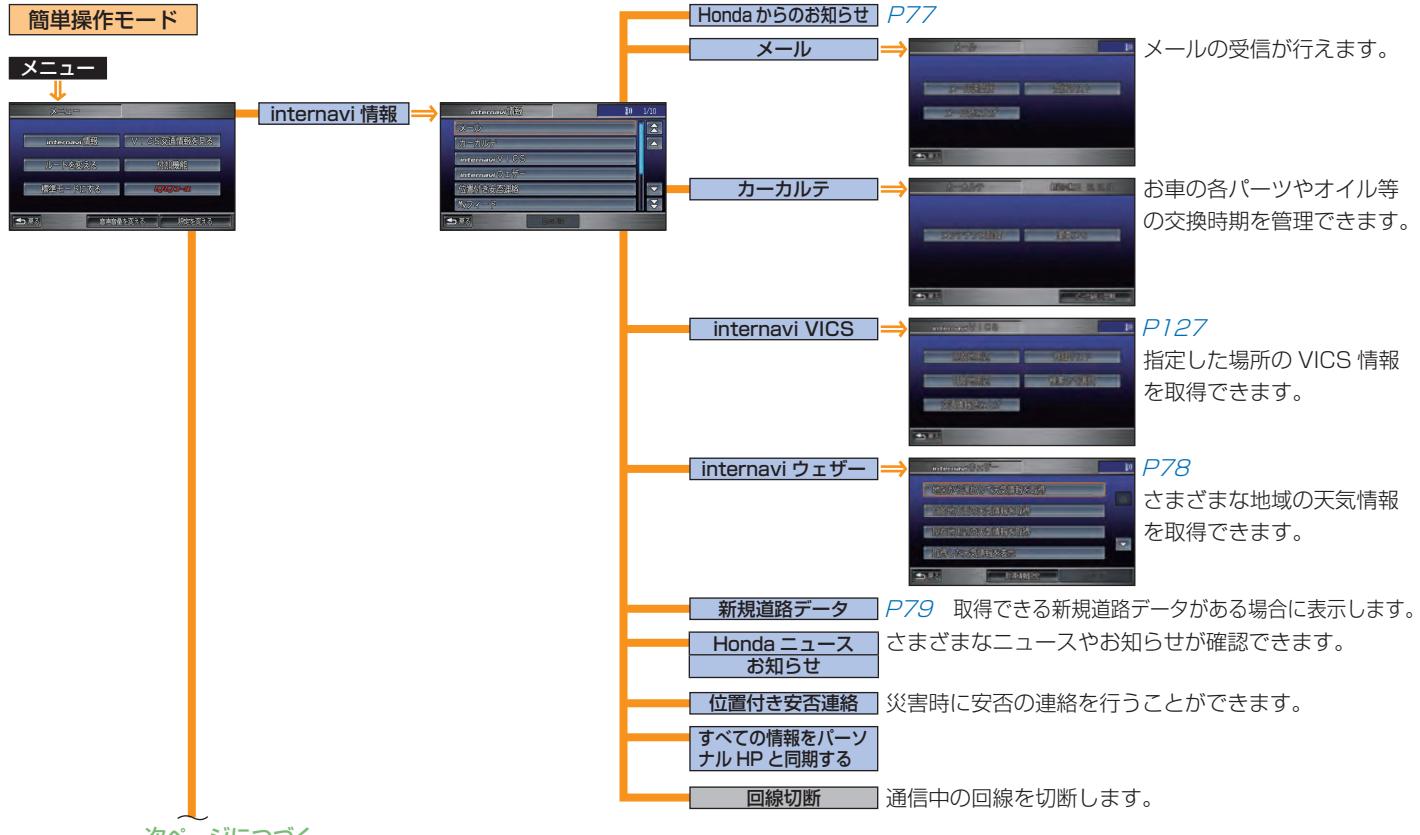
3G(第3世代携帯電話)

第3世代携帯電話とは、「IMT-2000」規格に準拠した ITU(国際電機通信連合)によって定められたデジタル携帯電話の方式の総称です。第2世代携帯電話方式(PDCなど)と比べて、高速なデータ通信が行えます。

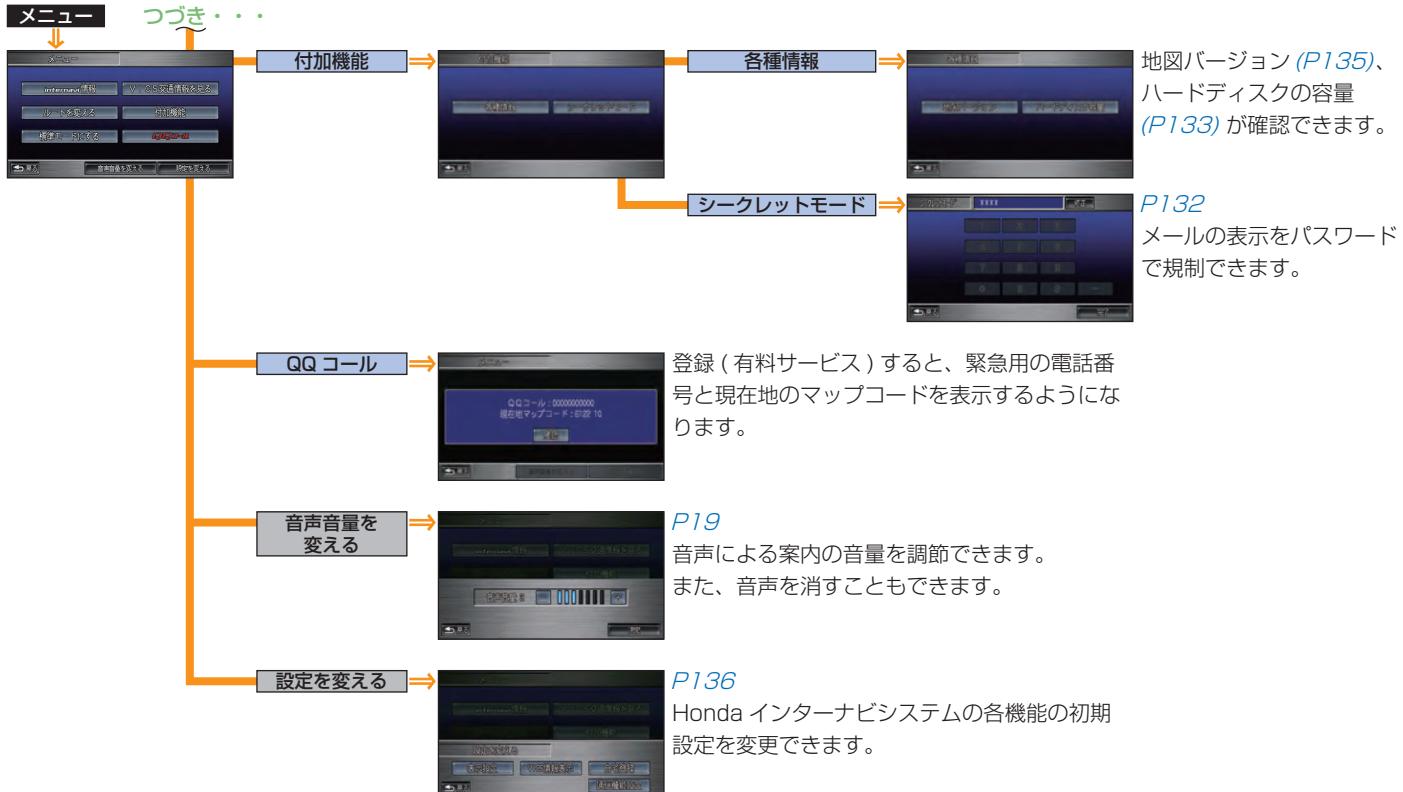
音質の良い通話や映像の配信など、さまざまな通信サービスを行うことができます。

画面マップ

各ボタン、各メニューを選んだときに使える主な機能のメニューについて説明します。









画面



地図向きを
変える



P29

「北を上に表示」、「進行方向を上に表示」から地図の向きを選ぶことができます。

画面明るさ調整



画面の明るさ、コントラスト、黒の濃さを調節することができます。

ランドマーク表示



P44

表示させるランドマークを分類ごとに選ぶことができます。

画面を消す



画面の表示を消します。

表示の設定を
変える



P136

時計表示に関する設定が行えます。

標準操作モード

メニュー



internavi 情報



Honda からのお知らせ P77

メール



メールの送受信が行えます。

カーカルテ



お車の各パーツやオイル等の交換時期を管理できます。

internavi VICS



P127

指定した場所の VICS 情報を取得できます。

internavi ウェザー



P78

さまざまな地域の天気情報を取得できます。

新規道路データ

P79 取得できる新規道路データがある場合に表示します。

Honda ニュース

お知らせ

位置付き安否連絡

災害時に安否の連絡を行うことができます。

すべての情報をバーソナル HP と同期する

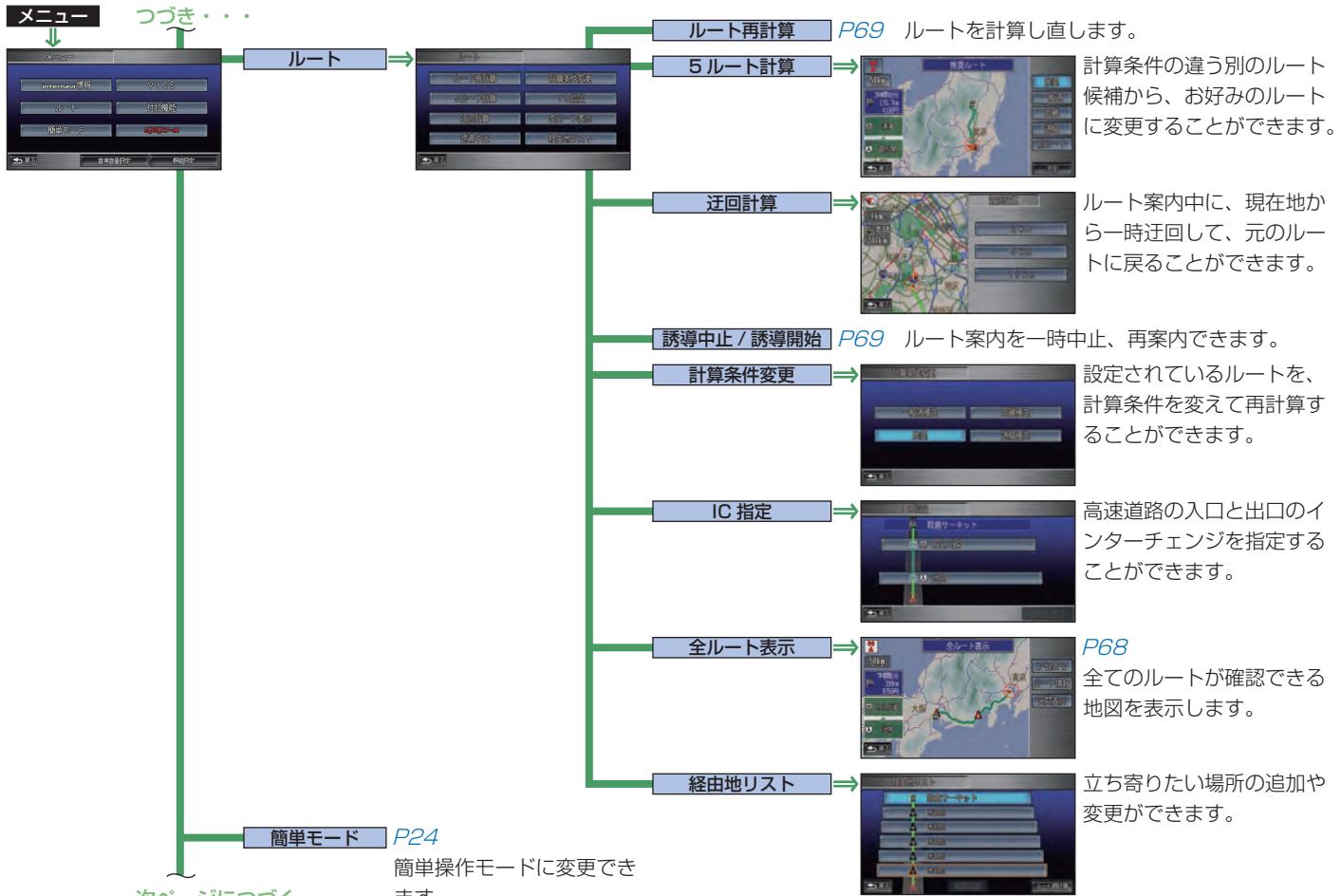
回線切断

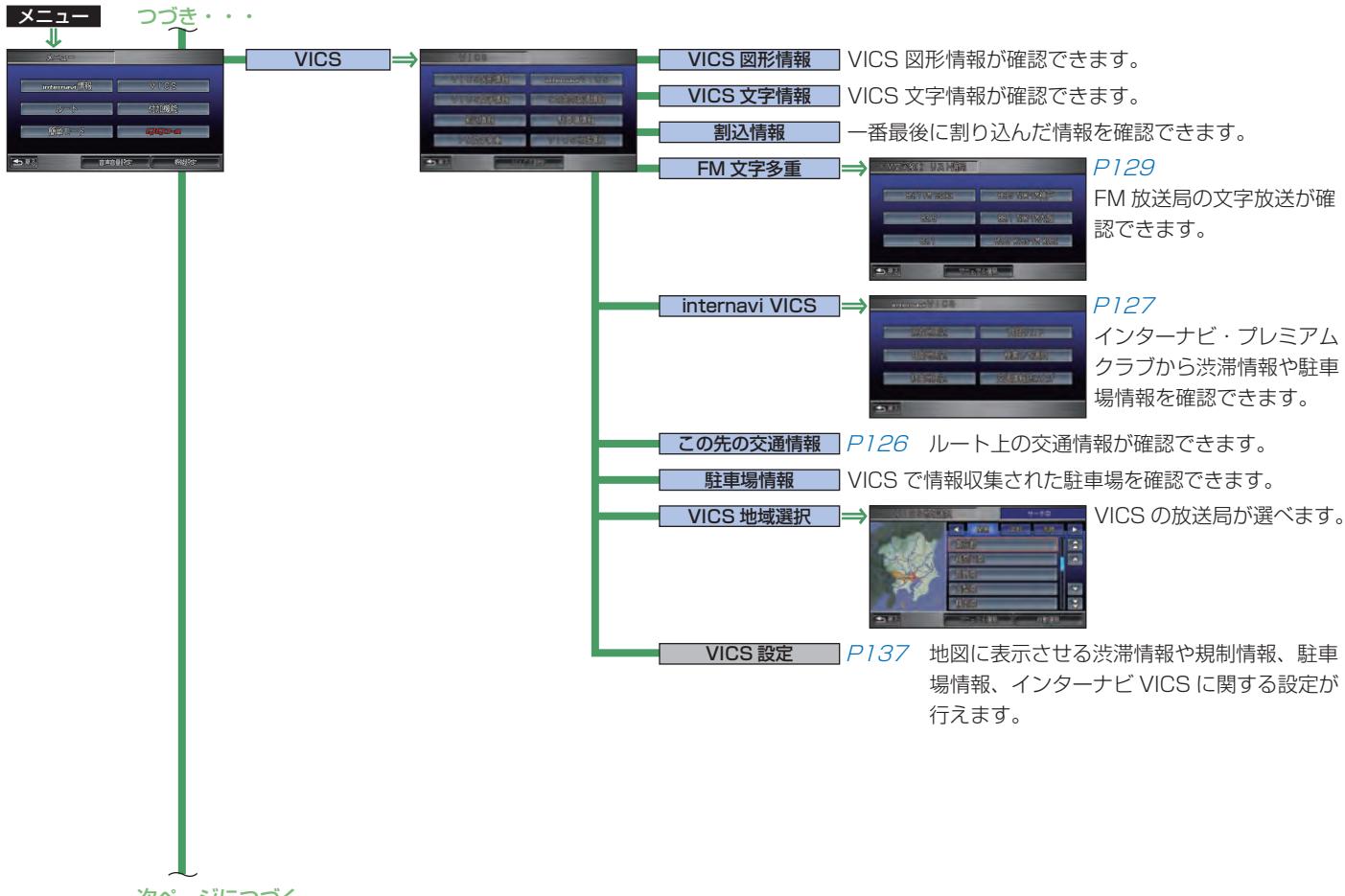
通信中の回線を切断します。

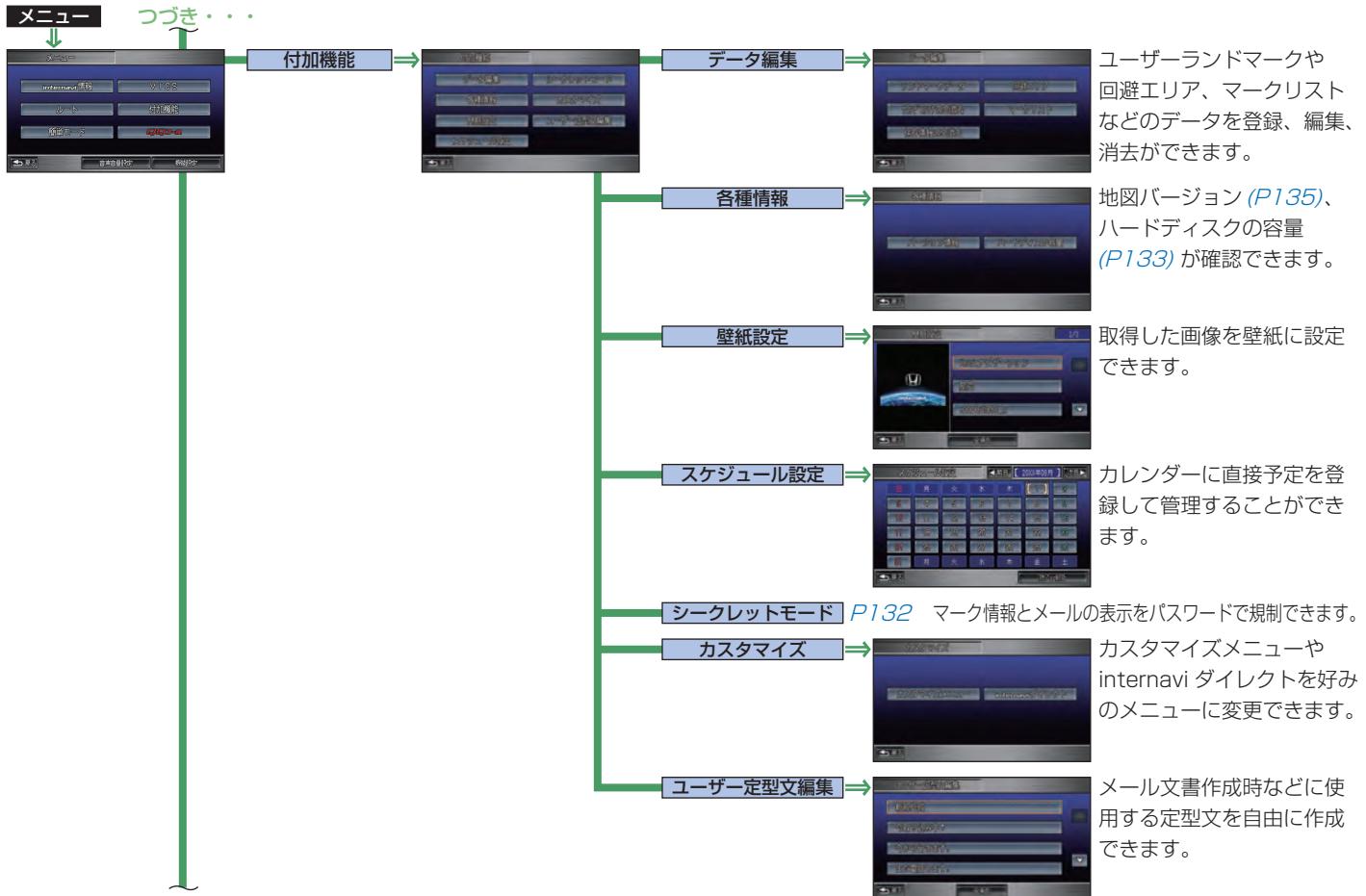
次ページにつづく

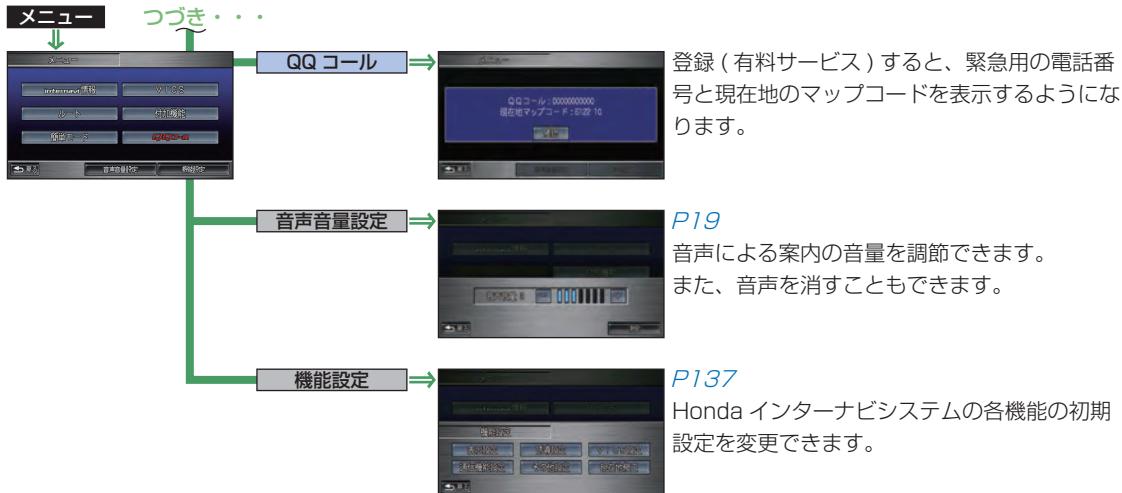
付録

R





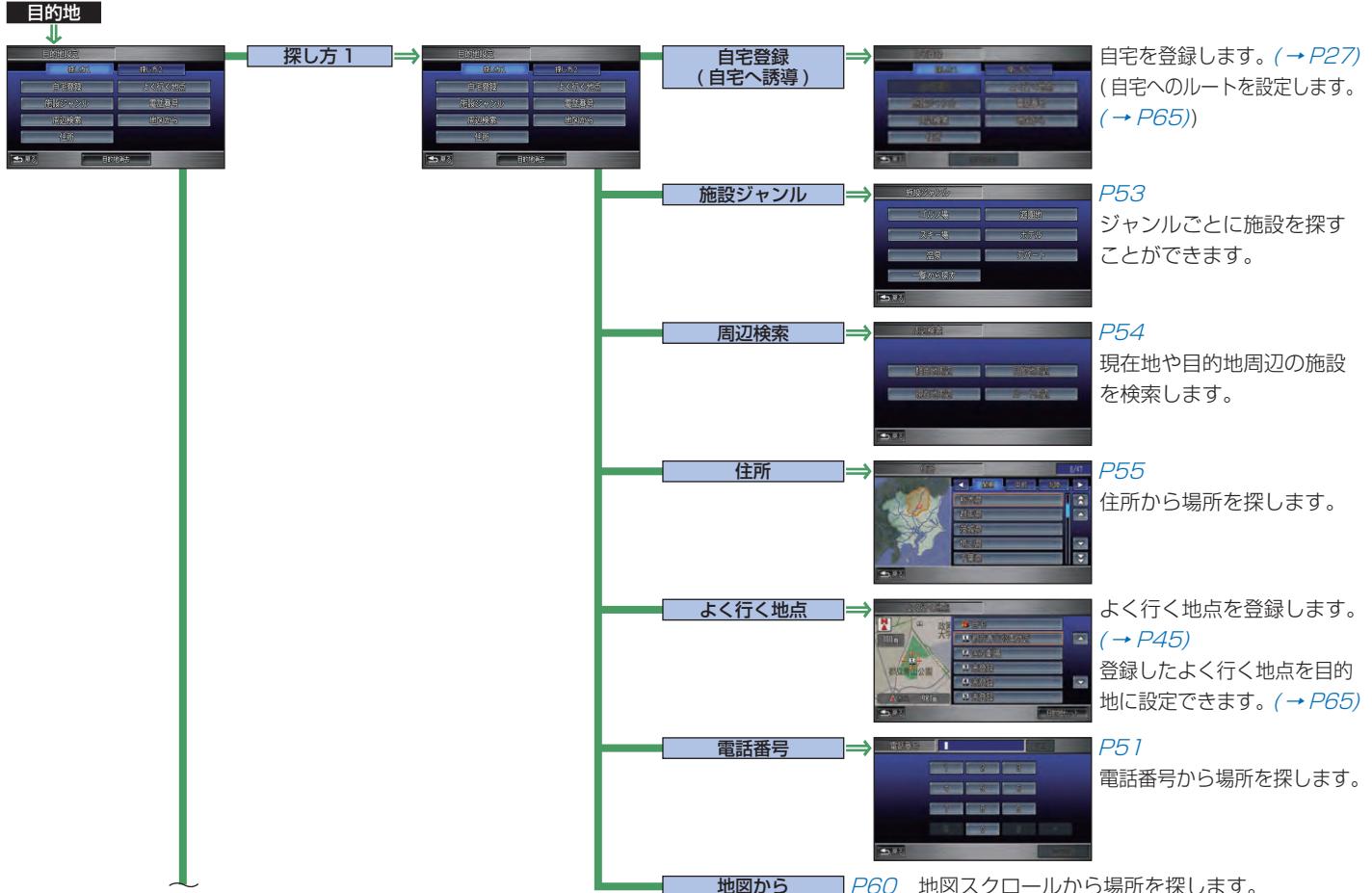




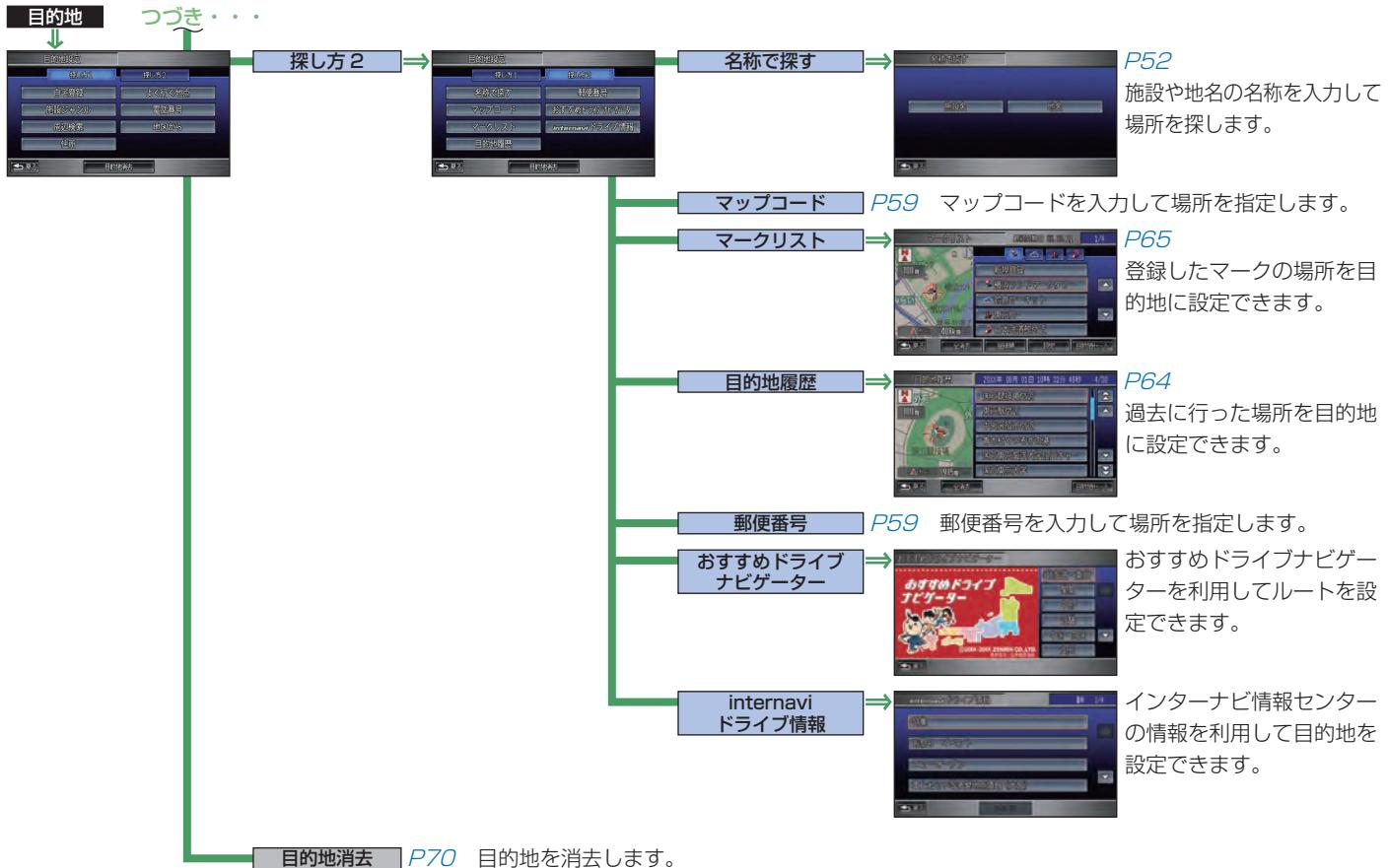
登録（有料サービス）すると、緊急用の電話番号と現在地のマップコードを表示するようになります。

音による案内の音量を調節できます。
また、音声を消すこともできます。

Honda インターナビシステムの各機能の初期設定を変更できます。



次ページにつづく





さくいん

ア行

ア

- 新しい道路のデータを取得する ... 79
- 案内音量を調節する 19
- 案内開始 66

イ

- インターナビ・ウェザー 78
- インターナビ・プレミアムクラブ... 72
- インターナビ・フローティングカーシステム... 125
- インターナビ・フローティングカー情報... 125
 - 地図の見かた 31
- インターナビ VICS 125
- インターナビ・フローティング
カーシステム 125
- インターナビ・フローティング
カー情報 125
- 受信地点を登録する 128
- 登録リスト 128
- フローティングカーデータ... 125

エ

- 映像の色を調節する 140

選ぶ

- 携帯電話 75
- 接続先 76

オ

- オーディオの設定 140

- 音質を調節する 140

カ行

カ

- カーブ警告 39

確認する

- インターナビ・ウェザー 78
- 気象情報 78
- 全ルート 68
- 地図バージョン 135
- ハードディスク容量 133
- プログラムバージョン 135
- Honda からのお知らせ 77
- VICS 情報 126

- カスタマイズメニュー 38

画面の見かた

- カスタマイズメニュー 38

- 画面ボタンを押したとき 35

- 交通情報の操作画面 88

- 地図をスクロールしたとき.... 37

- テレビのオーディオメニュー... 103

- テレビの操作画面 102

- ナビゲーション画面 17

- メニュー ボタンを押したとき... 34

- 目的地ボタンを押したとき.... 32

- ラジオのオーディオメニュー... 90

- ラジオの操作画面 89

- ルート案内開始画面 66

- ワンプッシュメニュー 38

- CD チェンジャーの操作画面... 100

- CD のオーディオメニュー 92

- CD の操作画面 91

- DVD ビデオの
操作画面(再生中) 105

- DVD ビデオの
操作画面(停止中) 106

- HDD サウンドコンテナの
オーディオメニュー 112

- HDD サウンドコンテナの
機能設定メニュー 113

- HDD サウンドコンテナの
操作画面 111

- iPod のオーディオメニュー... 99

- iPod の操作画面 98

MP3 ディスクの オーディオメニュー

- 94

MP3 ディスクの操作画面

- 93

SOURCE ボタンを押したとき

- 36

USB デバイスの オーディオメニュー

- 96

USB デバイスの操作画面

- 95

WMA ディスクの オーディオメニュー

- 94

WMA ディスクの操作画面

- 93

画面ボタン

- 16

画面ボタンを押したとき

- 35

簡単操作モードに切り換える

- 24

キ

キーボード変更

- 23

きく

交通情報

- 88

ラジオ

- 89

CD

- 91

CD チェンジャー

- 100

HDD サウンドコンテナ

- 111

iPod

- 98

MP3

- 93

USB デバイス

- 95

WMA

- 93

付録

R

ケ

携帯電話	
選ぶ	75
消去する	75
接続する	74
登録する	74

県境案内	39
現在時刻	17
現在地の地名	17
現在地ボタン	16

コ

広域ボタン	16, 18
豪雨・地震	31
交差点名	17
高速ガイド	30

 施設を確認する 42

交通情報	
きく	88
操作画面	88
行程ガイド	30, 41
合流案内	40

付 録

R

サ行

サ

最近行った場所にもう一度行く 64

シ

シークレットモード	
解除する	132
設定する	132
事故多発地点案内	41
自車位置マーク	17

自宅

位置を変更する	28
自宅に帰る	65
登録する（簡単操作）	26
登録する（標準操作）	27
目的地にする	65
自宅に帰る	65
実行ボタン	16
縮尺を切り換える	18
ジョイスティック	16

消去する

携帯電話	75
保存データ	134
マーク	50
目的地	70
目的地履歴	64
よく行く地点	47
HDD サウンドコンテナ	118
詳細ボタン	16, 18

情報を確認する

施設	43
マーク	49
よく行く地点	46

新規道路データ配信 67, 79

ス

スケール表示	17
スケールを切り換える	18

スケジュール 131

スケジュールアイコン 17

スマート全地図更新 138

スマート地図更新サービス

新規道路データ配信	67, 79
スマート全地図更新	138

セ

接続先を選ぶ 76

接続する

携帯電話	74
Bluetooth	74
iPod	98
USB ジャック	85
USB デバイス	95

設定する

オーディオの設定	140
シークレットモード	132
テレビの設定	140
ナビ機能の設定	136
目的地	63
DVD ビデオの設定	141

ン

走行軌跡 17

操作モードを選ぶ

簡単操作モード	24
標準操作モード	25

タ行

タッチ操作	20
タッチスイッチ	20
タブスイッチ	20
地図スクロール	21
次の情報	21
次のページ	21
～にタッチする	20
前の情報	21
前のページ	21
戻る	21
リストから項目を探す	20

チ

地図データを更新する	138
地図の縮尺を切り換える	18
地図の表示方法を変える	30
地図の見かた	
インターナビ・フローティング カー情報	31
渋滞情報	31
VICS 情報表示	31
VICS 情報マーク	31
地図の向きを決める	29
地図バージョン	135
地図をスクロールしたとき	37

駐車場

周辺検索	57
駐車場オートガイド	40, 58
場所を探す	57
繁華街駐車場	40
VICS 情報マーク	31
駐車場オートガイド	40, 58
駐車場セレクト	58
調節する	
案内音量	19
映像の色	140
オーディオの音量	87
音質	140

テ

定型文	23
ディスク挿入口	16, 83
ディスク取り出しボタン	16, 83
ディスクの取り扱い	80
入れる	83
取り出す	83

テレビ

オーディオメニュー	103
初期スキャン	101
操作画面	102
放送局を選ぶ	102
見る	101
テレビの設定	140

ト

到着予想時刻	17
登録する	
携帯電話	74
自宅	26
マーク	48
よく行く地点	45

都市高速マップ	39
ドライビングマップ	30

ナ行

ナビ機能の設定	136
ナビゲーション画面の見かた	17

ハ行

パーソナル・ホームページと同期する	
マーク	50
ハードディスク	
容量を確認する	133
場所を探した後にできること	61
場所を探す	

駅を探す	53
施設のジャンルで探す	53
住所で探す	55
近くにある施設を探す	54
地図をスクロールして探す	60
地名を入力して探す	56
駐車場	57
電話番号で探す	51
マップコードで探す	59
名称で探す	52
郵便番号で探す	59
パネル	16

付録

R

ヒ

ビデオを見る	107
表示する	
オーディオ画面	86
カスタマイズメニュー	38
高速ガイド	30
ナビゲーション画面	86
ポイントメニュー	37
ランドマーク	44
ワンプッシュメニュー	38
標準操作モードに切り換える	25

フ

踏み切り案内	40
フローティングカーデータ	125
プログラムバージョン	135

△

変更する	
オーディオの設定	140
テレビの設定	140
ナビ機能の設定	136
ワイド画面	141
DVDビデオの初期設定	141
編集する	
マーク	49
よく行く地点	46

ホ

ポイントメニュー	37
方位	29
方位マーク	17
方面看板表示	17,40

マ行**マ**

マーク	
消去する	50
情報を確認する	49
登録する	48
パーソナル・ホームページと同期する	50
編集する	49
目的地にする	65
マップコード	59
マップモードを切り換える	30

メ

メディア	86
メニューボタン	16
メニューボタンを押したとき	34

モ

目的地にする	
自宅	65
マーク	65
よく行く地点	65
目的地ボタン	16

目的地ボタンを押したとき	
簡単操作モードのとき	32
標準操作モードのとき	33

目的地履歴	64
消去する	64
目的地を消去する	70
目的地を設定する	63
文字入力のしかた	22
定型文	23
入力キーボードの配列を変更する	23

ヤ行

よく行く地点	
消去する	47
情報を確認する	46
登録する	45
編集する	46
目的地にする	65

ラ行**ラ**

ラジオ	
オーディオメニュー	90
きく	89
操作画面	89
ランドマーク	
表示する	44
分類ごとに選ぶ	44

リ

リアル拡大図	40
--------	----

ル

ルート再計算	69
--------	----

レ

レーン情報	17,40
-------	-------

ワ行

- W**
 - ワイド画面に切り換える 141
 - ワンセグ 101
 - ワンプッシュメニュー 38

アルファベット

A

- A**
 - AUDIO 電源ボタン 16,87
 - AUDIO ボタン 16,86
 - AV 入力端子 107

B

- B**
 - Bluetooth 71
 - 接続する 74

C

- C**
 - CD
 - オーディオメニュー 92
 - きく 91
 - 操作画面 91
 - CD チェンジャー
 - きく 100
 - 操作画面 100
 - CLOSE ボタン 16

D

- D**
 - DVD ビデオ
 - 初期設定を変更する 141
 - 操作画面(再生中) 105
 - 操作画面(停止中) 106
 - 操作画面を表示する 104
 - 見る 104
 - ワイド画面に切り換える 141

F

- F**
 - FM 文字多重放送を見る 129

H

- H**
 - HDD サウンドコンテナ
 - オーディオメニュー 112
 - オリジナルプレイリスト 109
 - きく 111
 - 機能設定メニュー 113
 - グループ 109
 - グループを消去する 117
 - グループを作る 114
 - すべての曲を消去する 118
 - 操作画面 111
 - タイトル情報を取得する 120
 - トラックを消去する 117
 - プレイリスト 109
 - プレイリストを消去する 117
 - プレイリストを作る 114
 - ユーザープレイリスト 109
 - 録音する 110
 - 録音方法を設定する 141
 - 録音を停止する 110
 - No Title リスト 121
 - Honda からのお知らせを確認する 77

I

- iPod**
 - オーディオメニュー 99
 - きく 98
 - 操作画面 98

J

- J**
 - JIS 配列 23

M

- M**
 - MP3
 - オーディオメニュー 94
 - きく 93
 - 操作画面 93

S

- S**
 - SOURCE ボタン 16,86

- SOURCE** ボタンを押したとき 36

U

- U**
 - USB ジャック 84
 - USB デバイス
 - オーディオメニュー 96
 - きく 95
 - 操作画面 95

付
録

R

V

VICS

インターナビ VICS	122
お問い合わせ先	130
FM-VICS	122
FM 文字多重放送	129
VICS 情報	122, 130
確認する	126
画面表示について	123
受信しにくい状況	124
提供方法	122
VICS 情報提供時刻	17
VICS 情報表示について	31
VICS センターの運用時間	130
VOL ボタン	16, 87

数字

2 画面	
右画面のスケールを変える ...	18
3D マップ	29

W

WMA

オーディオメニュー	94
きく	93
操作画面	93

付録

R

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条

財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和 25 年法律第 132 号）第 52 条の 4 の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条

当センターは、この約款を変更することができます。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第3条

この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICS サービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICS サービス契約

当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターと VICS サービス契約を締結した者

(4) VICS デスクランプラー

FM 多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

（VICS サービスの種類）

第4条

VICS サービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畠型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畠表示する形態のサービス

（VICS サービスの提供時間）

第5条

当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第3章 契約

（契約の単位）

第6条

当センターは、VICS デスクランプラー 1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第7条

VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ね NHK - FM 放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第8条

VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機（VICS デスクランプラーが組み込まれた FM 受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICS サービスの種類の変更）

第9条

加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第 4 条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条

加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条

当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者が VICS デスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）加入者の所有する VICS デスクランプラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）

第12条

1 当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することができます。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条

加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条

当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雜則

(利用に係る加入者の義務)

第16条

加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後 3 年間、当該変更に対応していない日デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表

視聴料金 315 円（うち消費税 15 円）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

Gracenote サービスについて

以下の内容を読んでいただき、同意の上ご使用ください。

著作権について

Gracenote からの CD および音楽関連データ：

Copyright © 2000 - present Gracenote.

Gracenote Software: Copyright © 2000 - present Gracenote.

グレースノート保有の 1 つまたは複数の特許がこの製品およびサービスに適応されます。

適応されるグレースノートの特許の限定的なリストについては、

グレースノートのウェブサイトをご覧ください。

Gracenote、CDBB、MusicID、MediaVOCS、Gracenote のロゴとロゴタイプ、

および「Powered by Gracenote」ロゴは米国及びその他の国におけるグレースノートの

商標あるいは登録商標です。

会社概要

音楽認識技術と関連情報は Gracenote® 社によって提供されています。

Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。



使用許諾契約書

バージョン 20061005

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」) のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」) を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」) などの音楽関連情報をオンライン サーバーから、或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」) から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote [プライバシー ポリシー](#) を参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。

Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

Copyright © 2000 - present Gracenote.

お問い合わせ、ご相談窓口

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、Honda 販売店にお気軽にご相談ください。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

フリーダイヤル 0120-112010 イイ フレ イイ オ

受付時間 09:00 ~ 12:00

13:00 ~ 17:00

〒 351-0188 埼玉県和光市本町 8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お問い合わせ前に準備ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

① 車検証記載事項

車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日

② 車種名、タイプ名、走行距離

③ ご購入年月日

④ 販売店名

⑤ 地図バージョンとプログラムバージョン ([→ P135](#))



万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、Honda 販売店で点検整備を受けてください。

Honda ホームページにある検索ボックスに入力してください。

取説

<http://www.honda.co.jp/manual/>
クルマ、およびインターナビシステム取扱説明書の最新情報を伝えています。

30SXZ801
00X30-SZX-8010

(N) (MI) 3000.2010.10.B
©2010 本田技研工業株式会社